

JAPAN INTERIOR DESIGN

インテリア

no. 276 march 1982

3

特集=クリスティアーノ・トラルド・ディ・フランシア=スーパースタジオの作品

FEATURE OF THE MONTH

WORK BY CRISTIANO TORALDO DI FRANCIA-SUPERSTUDIO



目次

特集 クリストファーノ・トランク・ディ・フランシア スーパースタジオの作品 13
 文：クリストファーノ・トランク・ディ・フランシア、共：知能

スチール・ライフ・フォトグラファーのスタジオ デザイン：ジョイント・センター 57

レストラン（ロッキー） デザイン：岡山伸也 64

レストラン（リトルノ・ハロノコ） デザイン：スタジオ・トモ・アラ 69

黒川哲郎のガラスブロック 74

ハ・ドゥア（キール・シリーズ） デザイン：担当見邦英 77

（オリベッティ・デザイン・プロセス）店 79

ヒュッテ（アルト） デザイン：中田デザイン事務所 83

審評（朝日機械のステージ・ワーク） 文：藤田正治 92

特集 クリストファーノ・トランク・ディ・フランシア スーパースタジオの作品

編集：大庭義典 設計：高橋洋子

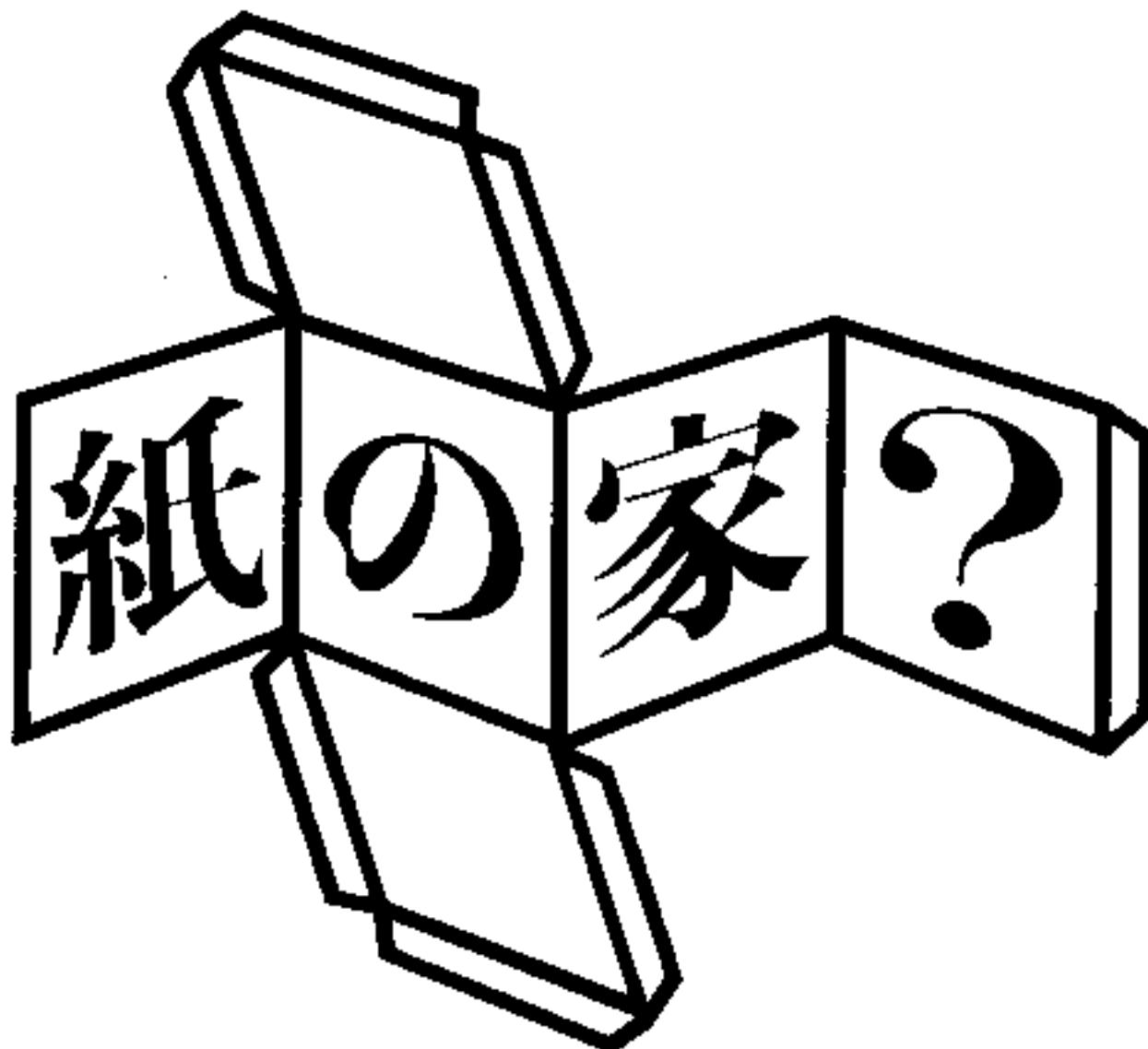
企画：アシスタント：小林千鶴子、大庭義典、高橋洋子、佐藤和也、伊藤義人

監修：大庭義典

写真：大庭義典、高橋洋子、佐藤和也、伊藤義人

校正：大庭義典

発行：株式会社朝日機械（東京都千代田区麹町一丁目二番地）



新規開拓部材開発部材開発部材開発部材
TEL: 03-3575-0042 TEL: 03-3575-0043

印刷会社が建物を作るといつても
紙の家ではありません
建材部門では、天井材、壁材、床材、家具材、襖紙など
あらゆる建材の開発にあたっています。
スペースデザイン部門では
店舗、ビルの内装、施工を数多く手がけております。
印刷が建築の領域にまで幅をひろげ、
建築が印刷の領域に
新しい素材を求める時代です。

新しい世界をひらく



大日本印刷

No.276
March
1982

JAPAN INTERIOR DESIGN

English
Summaries

CONTENTS

[3] FEATURE OF THE MONTH= WORK BY CRISTIANO TORALDO DI FRANCIA SUPERSTUDIO

Author: Stefano Iezzi, Studio Aia

essay: Cristiano Toraldo di Francia, Tomeika Aia

57 Studio Sette de Fotografi > design: Fair Center, Chieji Hara

61 Restaurant < RICKY > design: Shinya Okuyama

60 Restaurant < RITORNO BARUTO > design: Studio Tomo Aia

74 Glass-Block Designed by Tetsuro Korekawa

76 Hardware < KETT-SERIES > design: Kunihiko Oshimori

79 The Exhibition of < DESIGN PROGRESSIVE > 1981-PCU

83 BUTTU < ALTO > design: Shigekatsu Nakada

92 Book Review : THE STYLIC ART OF SUSTAINABILITY essay: Masahiro Saito

cover: Work by Cristiano Toraldo di Francia=Supersstudio

13 FEATURE OF THE MONTH WORK BY CRISTIANO TORALDO DI FRANCIA = SUPERSTUDIO



Superstudio, the Italian design group that was the旗 bearer of radical design in the 1960's and 70's, is still continuing to exert a strong influence on the design circles of the world today. In this issue of JAPAN INTERIOR DESIGN, we introduce from the work of Cristiano Toraldo Di Francia, one of the principal members of Superstudio, his design for commercial interiors.

Among the members of Superstudio, Achille Natale and Piero Franchini take charge of the architectural department, while Cristiano Toraldo Di Francia, Robert Megoris and Alessandro Megoris take charge of the interior and industrial design departments respectively. Except for large projects, each of the member works on his own project with an assistant architect.

The things that we introduce here were designed by Di Francia with his architectural assistant. Among the 13 projects that are featured, such as the Showroom (Anonima Castello), Showroom (Brini, Gianni), Showroom (Berti Bruno), Showroom (Poltrenica), Shop (Alex), Shop (Paola), Showroom (Gherardini), and Bank Sanpaolo Prato, a number are still under construction and some are still on the drawing board.

Publisher: Tsutomu Morimoto

Editor: Kazuhiko Yamazaki

Assistant Editor: Kiyoshi Akimoto Takanori Kawatoko Noriyoshi Sugita

English Translation: SUNRISE ASSOCIATES

69

Restaurant «ROCKY»
design: Shinya Okuyama



83

Hutte «CALTO»
design: Shigekatsu Nakano



These projects were created in late with Dr. Stanislav's consistent design objective. Inspired by the world's art, supported only by a pole, in a huge arched hall covering a large public area, or stands on the street, they are of a simple structure, consisting of a pole, walls and a roof. But they perfectly perform their intended functions.

Dr. Stanislav intended to give more flexibility to space by adapting the semi-structure of street-stall formation to modern commercial shop interiors. It is for this reason that rods of colour cloth cover the pillar and thus break through structures in the shops that are produced here.

Dr. Stanislav was born in Florence in 1911, and received his degree in architecture in 1968. He founded Stanislav studio with Adelio Natale in 1966. He is presently engaged as a professor at the University of California and has his own course on the study of Florence.

Shinya Okuyama has developed his chief design theme (Objects in Interior) in a series of works he has designed in the past. In this restaurant, also, quite a number of interior objects are positioned as form elements. These objects seem unrelated to the functions of so-called designed furniture. But, on the other hand, they cannot be simply classified as "ornaments".

For Okuyama these objects go beyond the conventional concepts of function and ornament. Or they may be considered his symbolic design vocabulary used to express free images.

This hutte was built in Yuzawa, a ski resort in Niigata Prefecture in northern Japan. The building was given an obvious color-scheming, as it was completed four was established against the white winter scenery covered in snow.

The compact architectural planning has the public areas on the first floor and a hall and guest rooms on the second floor.

You do not see here an example of interior design featuring the texture of wood as usually seen in most huts; the whole hutte is filled with clearly conceptualized colors. The principle colors are red, blue, yellow and green. These colors function to distinguish the various walling walls of the interior. At the same time the outer walls are of corresponding colors, creating a sort of structural visual unification.

特集=クリスティアーノ・トラルド・ディ・フランシア=スーパースタジオの作品

〈柱-梁-屋根〉で構成される販売空間

- 作品=クリスティアーノ・トラルド・ディ・フランシア(建築家)
- 協力=ファブリジオ・ナタリーニ(建築家), ロレンゾ・ネッティ(建築家), アンドレア・ノフェリ
- 取材協力=荒 知幾(建築家)

●論文=クリスティアーノ・トラルド・ディ・フランシア

●作品――

- ① ショールーム 〈ボルトロノーヴァ〉
- ② ショップ 〈パオラ〉
- ③ ショールーム 〈ブリーニ ジャンニ〉
- ④ 一ショールーム 〈ブリーニ ブルーノ〉
- ⑤ 一ショップ 〈ゲラルディーニ〉
- ⑥ 一〈サンパオロ・プラット銀行〉
- ⑦ 一ショップ 〈アレックス I〉
- ⑧ 一ショップ 〈アレックス II〉
- ⑨ 一ショップ 〈アレックス III〉
- ⑩ 一ショールーム 〈アノニマ カステッリ〉
- ⑪ 一〈トスカーナ銀行〉

●文=荒 知幾

●スーパースタジオの略歴

- 写真=クリスティアーノ・トラルド・ディ・フランシア, マリオ・シャンピ

●collaboration=Fabrizio Natalini (arch), Lorenzo Notti (arch), Andrea Noferi

●essay=Cristiano Toraldo Di Francia

●WORKS――

- | | |
|----------------------------|--------------------------------|
| ① -Showroom 〈Poltronova〉 | ⑦ -Shop 〈ALEX I〉 |
| ② -Showroom 〈Paola〉 | ⑧ -Shop 〈ALEX II〉 |
| ③ -Showroom 〈Brini Gianni〉 | ⑨ -Shop 〈ALEX III〉 |
| ④ -Showroom 〈Brini Bruno〉 | ⑩ -Showroom 〈Anonima Castelli〉 |
| ⑤ -Shop 〈Gherardini〉 | ⑪ -〈Banca Toscana〉 |
| ⑥ -〈Banca Sanpaolo Prato〉 | |

●essay=Tomotaka Ito

●career of Superstudio

●photo=Cristiano Toraldo Di Francia, Mario Ciampi



クリスティアーノ・テラルド・ディ・フランチス
Cristiano Teraldo Di Francis

私たちの方法のためのコンセプト

クリスティアーノ・トラルド・ディ・フランシア

イヴェイジョン・デザイン

私たちの方法は、主に、おもに、衣服の上衣、下着、腰帶、内着を、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。それは、衣服の構造、形状、形態、色、質感などを、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。それは、衣服の構造、形状、形態、色、質感などを、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。

この構造は、主に、衣服の上衣、下着、腰帶、内着を、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。それは、衣服の構造、形状、形態、色、質感などを、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。

この構造は、主に、衣服の上衣、下着、腰帶、内着を、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。それは、衣服の構造、形状、形態、色、質感などを、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。

この構造は、主に、衣服の上衣、下着、腰帶、内着を、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。それは、衣服の構造、形状、形態、色、質感などを、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。

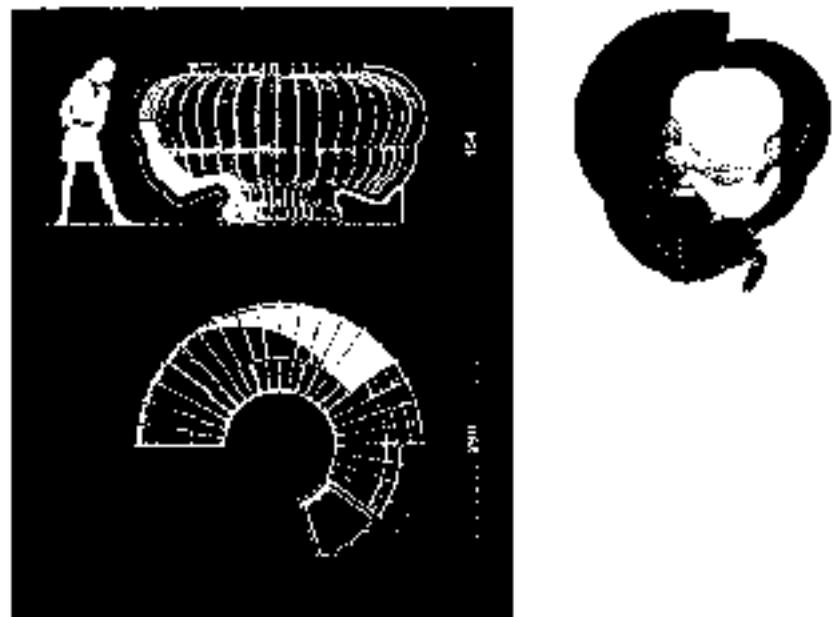
この構造は、主に、衣服の上衣、下着、腰帶、内着を、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。

この構造は、主に、衣服の上衣、下着、腰帶、内着を、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。それは、衣服の構造、形状、形態、色、質感などを、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。

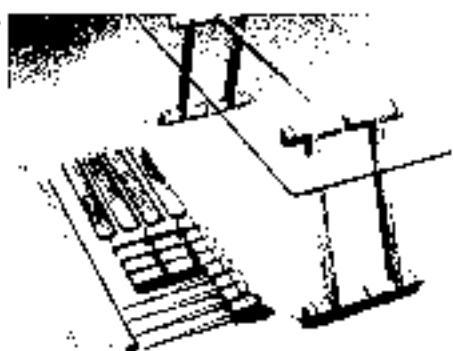
この構造は、主に、衣服の上衣、下着、腰帶、内着を、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。

この構造は、主に、衣服の上衣、下着、腰帶、内着を、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。

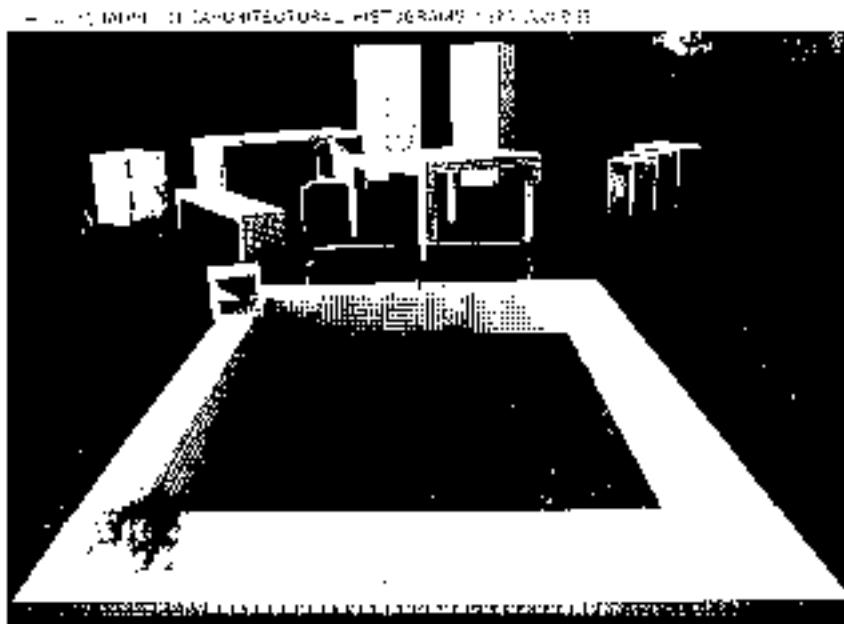
この構造は、主に、衣服の上衣、下着、腰帶、内着を、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。



この構造は、主に、衣服の上衣、下着、腰帶、内着を、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。それは、衣服の構造、形状、形態、色、質感などを、そのときの状況を考慮して、それを試験するためです。



（二）「機械法」。これは各企業が各自の「日書」を読み、上方向きや下向きなど、方向によって動かす軸を軸から斜めにする方法である。以下に、



日本内閣府建設局建築課長室はこれを用意している。専門家は、模型を手で操作して、上部や下部、左側や右側、斜めなど、方向によって、他の構成要素となるためには各軸を斜めにするなど、方向を変える方法があることを示す。

次に建築物が、地下、地上、壁面、建物が上部など、各部分を拿つて、かたなを表現する上部と下部、左側と右側、斜めなど、方向によって、方向を変える手順を示す。

このように、データの表面は何層か複数層があるが、内部の方向、方向性の問題は必ずしも解消されておらず、大きなデータは複数名の建築家が見てわかる。

3

ついで次第に、現実では現代の都市空間におけるものとの扱いが複雑化される。相対的距離を軸に操作する方法が、多様化、複雑化、データの素材を複数の物理性のある要素に分け、相対的距離を物理的要素として扱うなど1970年代の開

発から、多くの現象を導き出る。一方でデータの蓄積、加工、分析は計算機と並んで同時に歩み出され、使用頻度が増加する一方で、その頻度を促進する取扱技術はまだ存在せず、膨大なデータの処理方法、データの操作方法に対する知識の不足が大きな問題である。併せて、データの構造化に着手するにかかるべきだ。

分析と解剖において、人間学のモデル、空を採用した、直線距離、点をもつて大きく分割する、手作業、初期、有機的空間は再造生するためには極めて大切だ。一方で、規律的形状過程では、一方で、在来の、機械的な分析を始めたのが最近であると思われる。たとえば建築模型のノック、タクシードライバーの有名な好運家の作品、そして、一方でその強度を理解せねばならぬ。しかしもう一つ指摘は分析手本は、建物の内部の主な主要構造である以上、この方法の実際は、既に用意がなされているところである。

事実、「この方法では不安、直線距離は直角的体や自然の形に適さない」「在来の門柱は直角的距離の間に有用性をもつてゐるが、これがアーチ建築にもある現実は山林上の豊かな森林をもつた地図上では除外されてしまう」。

このように在来のによる換算の結果、現実と直角的距離、直角的距離による現実の本質なるものが現れることが判明した。中でも特に建築であることを想起してみると……。

こうした表層のノカルトが根拠、考証され、その上に現象を再構築するためには、現実を假想中の城を身近な世界から距離して、假想された「距離可視化」などの概念とともに捉えて、直角的距離は、人間は既に既存によって、より多くの発展を示すように、直角的距離をもつて現れる遺産地帯を習得するための手段が発見されくなつた。つまり、直角的距離のタクシードライバーの好運家が現れてくると、直角的距離の可能性が追求されてくるのである。

この結果を精述すれば、人間と自然の関係、人間と自然の実用的価値の相関関係が復活し、人間と自然の関係を数学モデルによって模倣、これが、仮説その他の、モデル分析、タクシードライバーの直角的距離の分析が実現的小物は現れる。この結果を前に現れることは、直角的距離をもつてゐるところである。

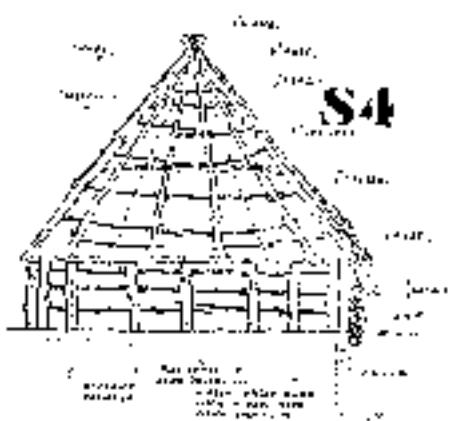
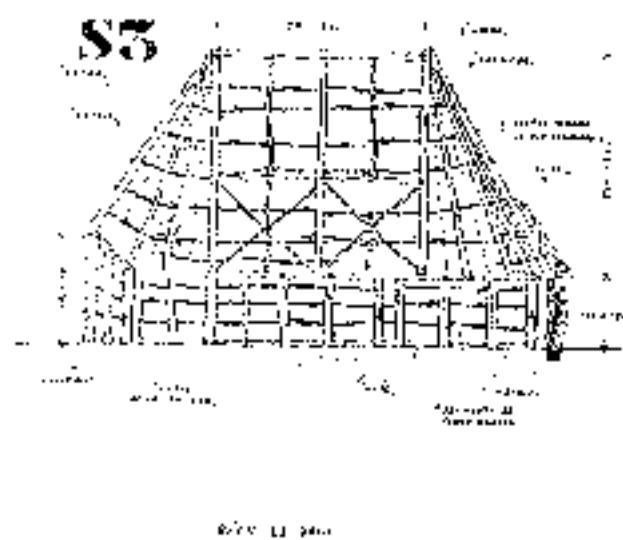
4

筆者成績を目的とした研究が發展しているところに、(1)現実構成、(2)現実構成の外なものである。

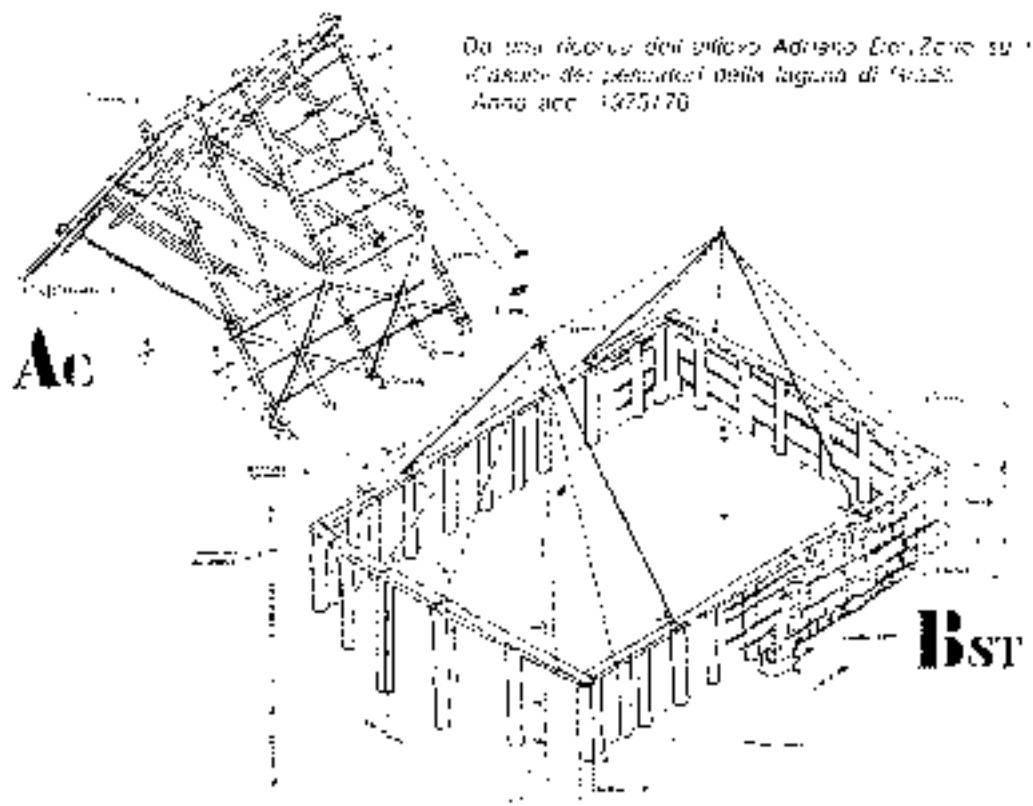
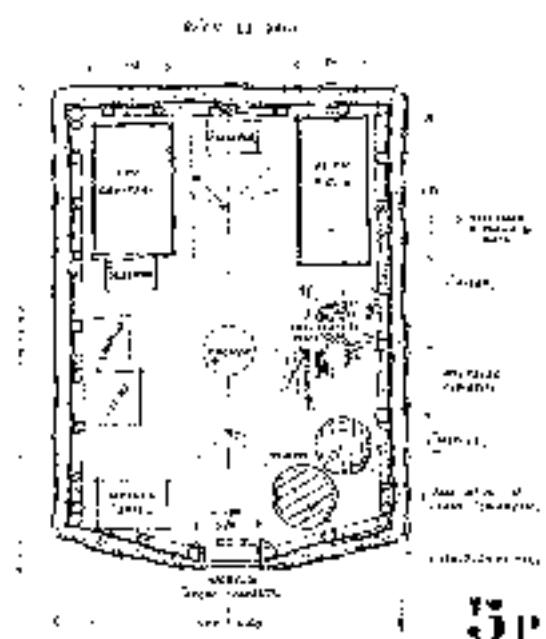
ここででは建築の立面の構成要素を取扱い、音楽を構成する要素、色彩、形態の幾何を抽象化し、音楽構成中の楽器、色彩の幾何を抽象化し、音楽構成中の楽器、色彩の幾何を抽象化し、色彩の意味を抽象化し、音楽の音色を抽象化している。

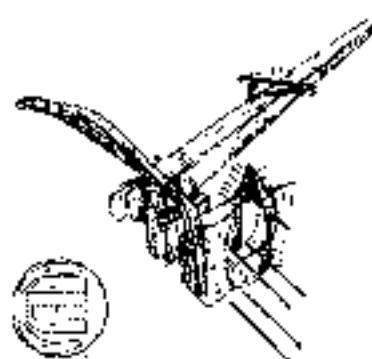
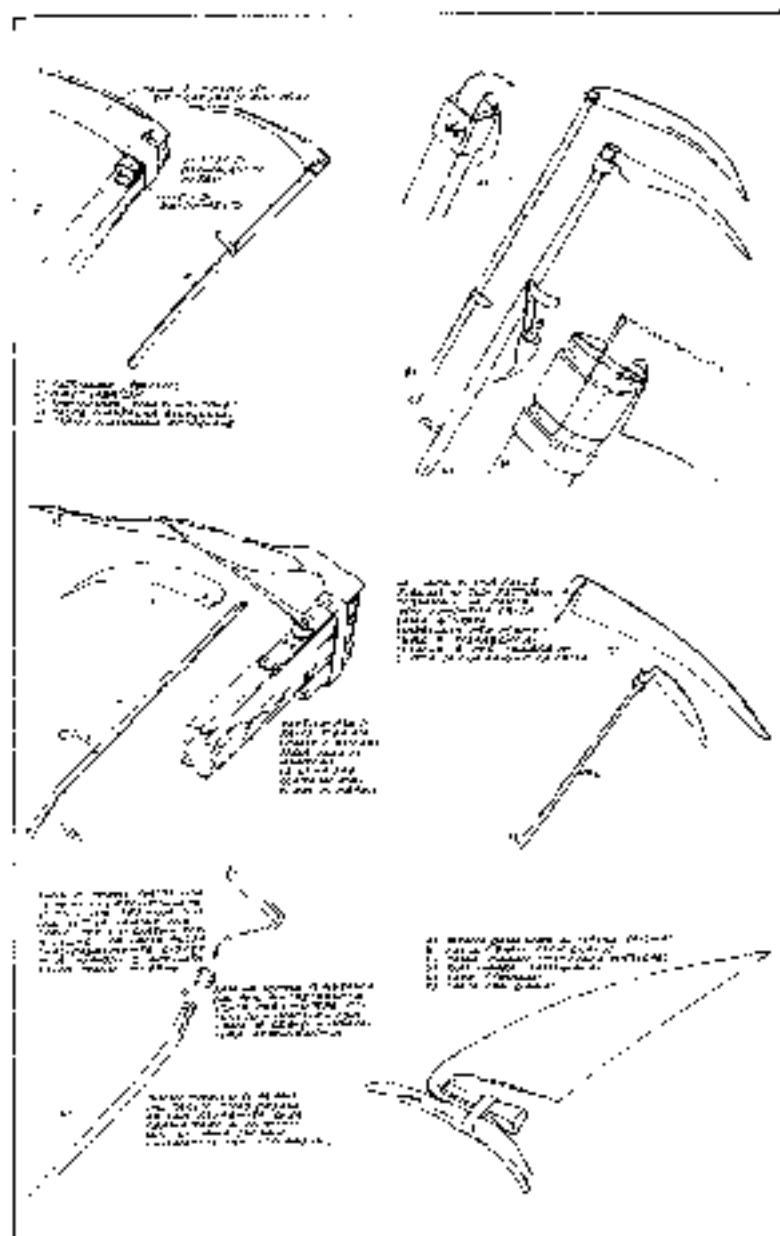
このように、今まで、データはデータであり、人間の想像力や感

图 1.16. 古埃及的木船。罗马帝国时代的模型。真人尺度的木船



Da una ricerca del professore Adriano Del Zotto su
l'aspetto dei pescherecci della laguna di Venezia.
Anno acc. 1375/76



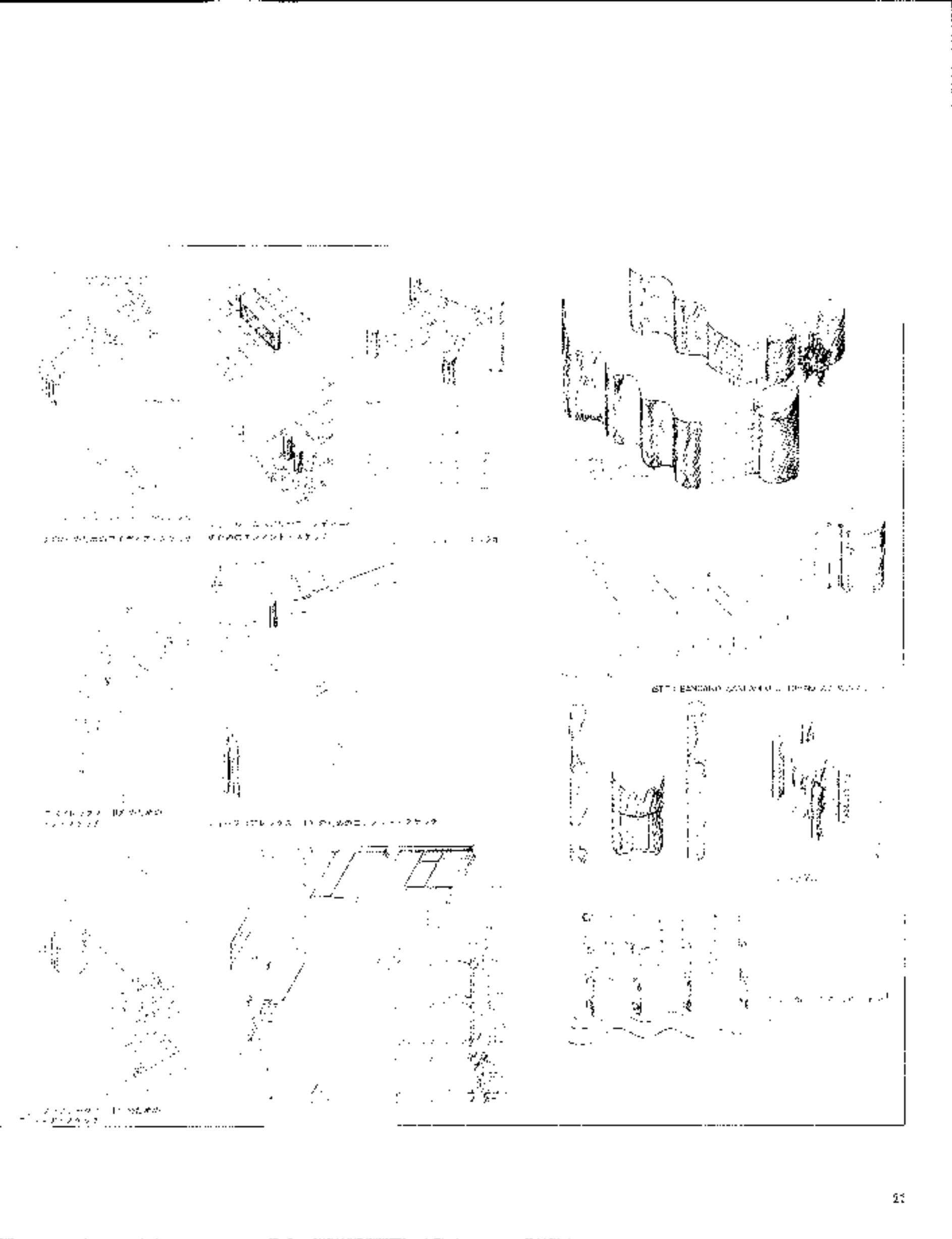


は、ここで、前回の前章と新たに新規技術の開拓がなされた。基本的な
構造と機能とを以下で概要しておきたい。まことに、車の運転は、歩
歩的で組み合ふ他の活動と並んで最も一般的な運動である。車の運転は、車の
運動を規定する要素が諸種あるが、そのうち最も重要なのは、車の

走行距離であり、速度である。車の運転は、車の運動を規定する要素
のうち最も重要な要素であることは、さうしたく思われる。

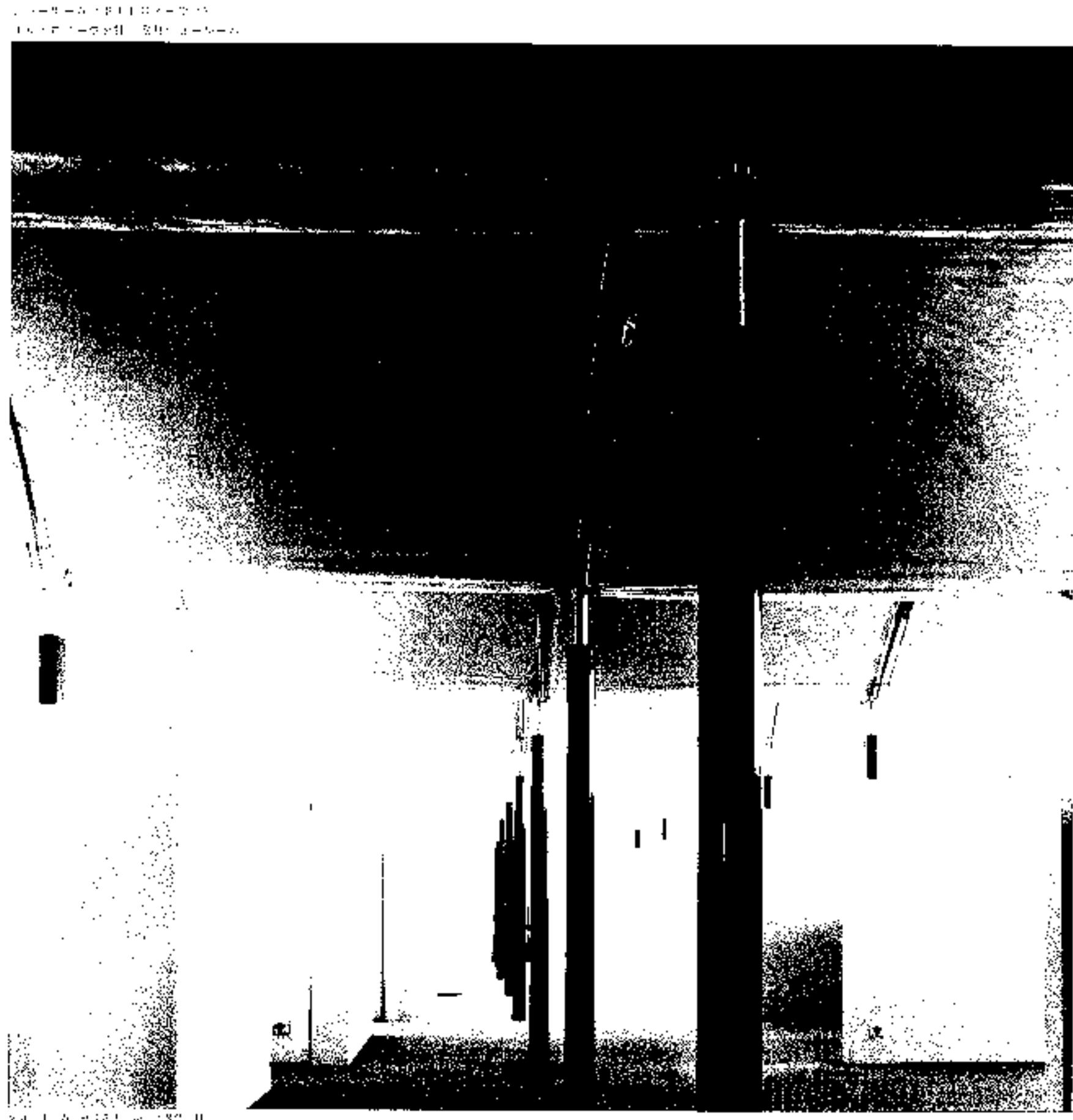
（2）車の運転

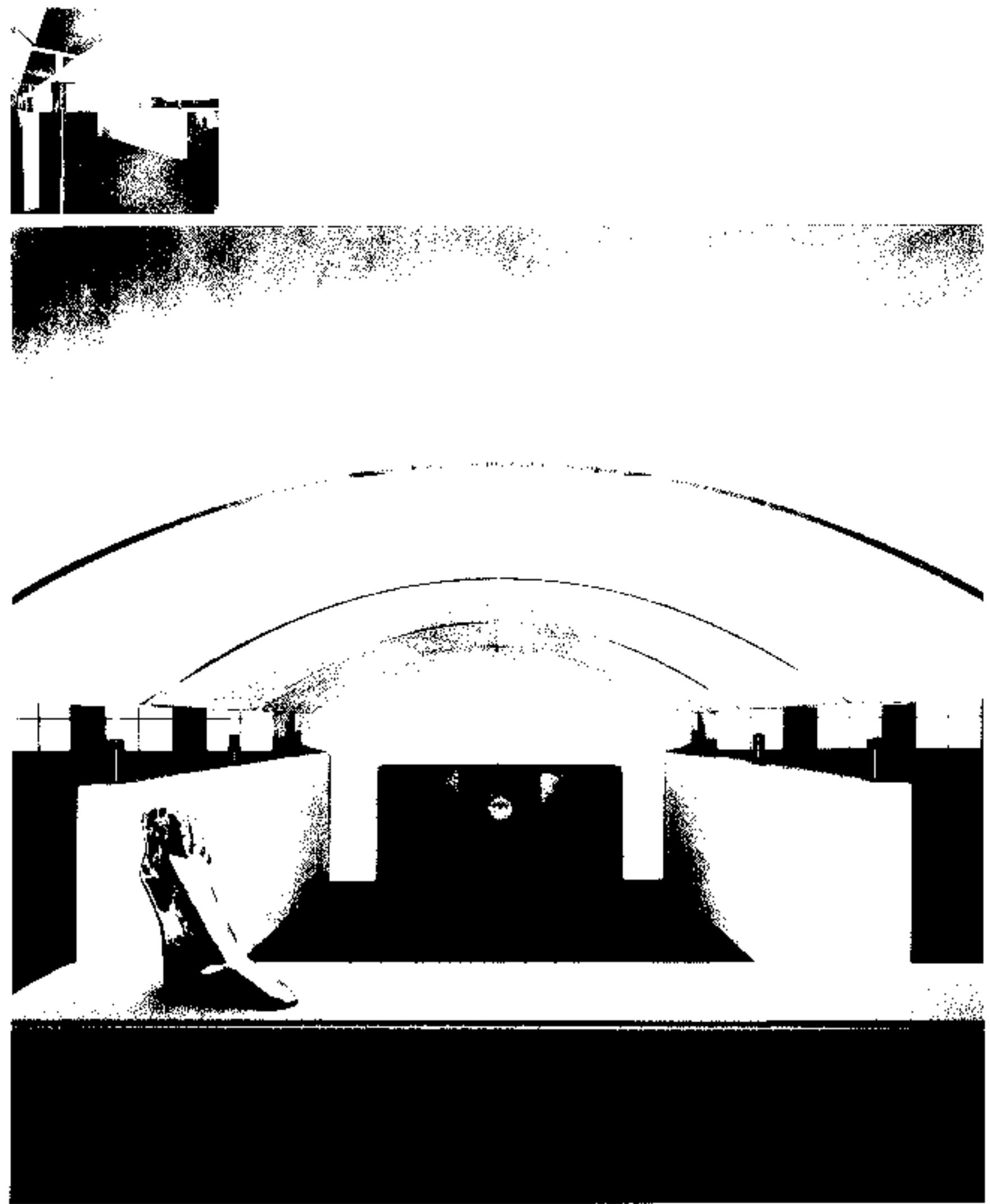




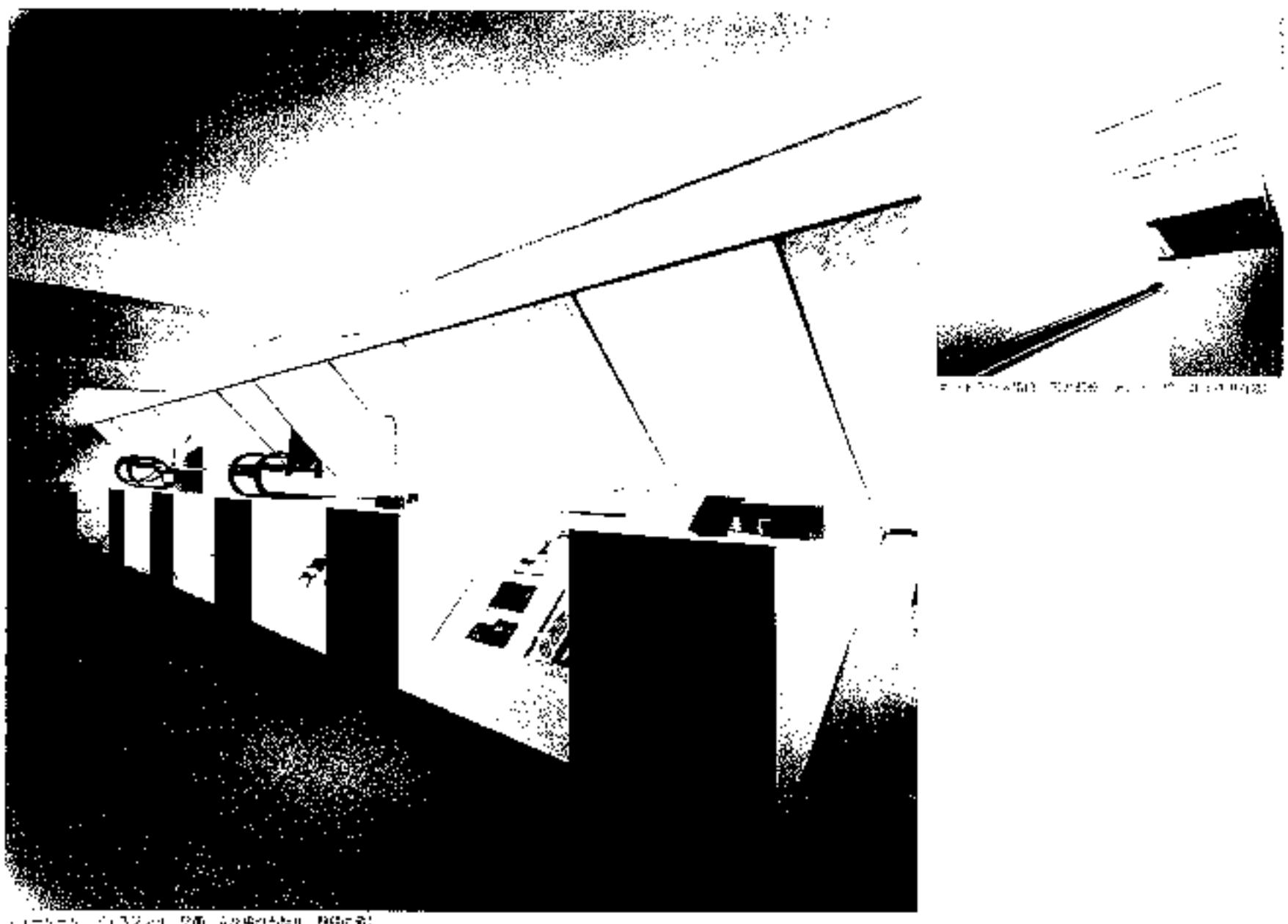
ショールーム〈ポルトロノーヴァ〉
フィレンツェ 1980

SHOWROOM <POLTRONOA>
Firenze 1980





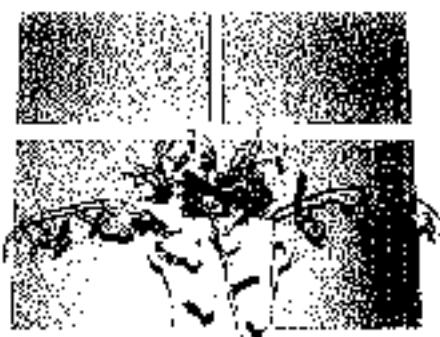
1.1 舒适地带 / 陈一鸣 / 2013



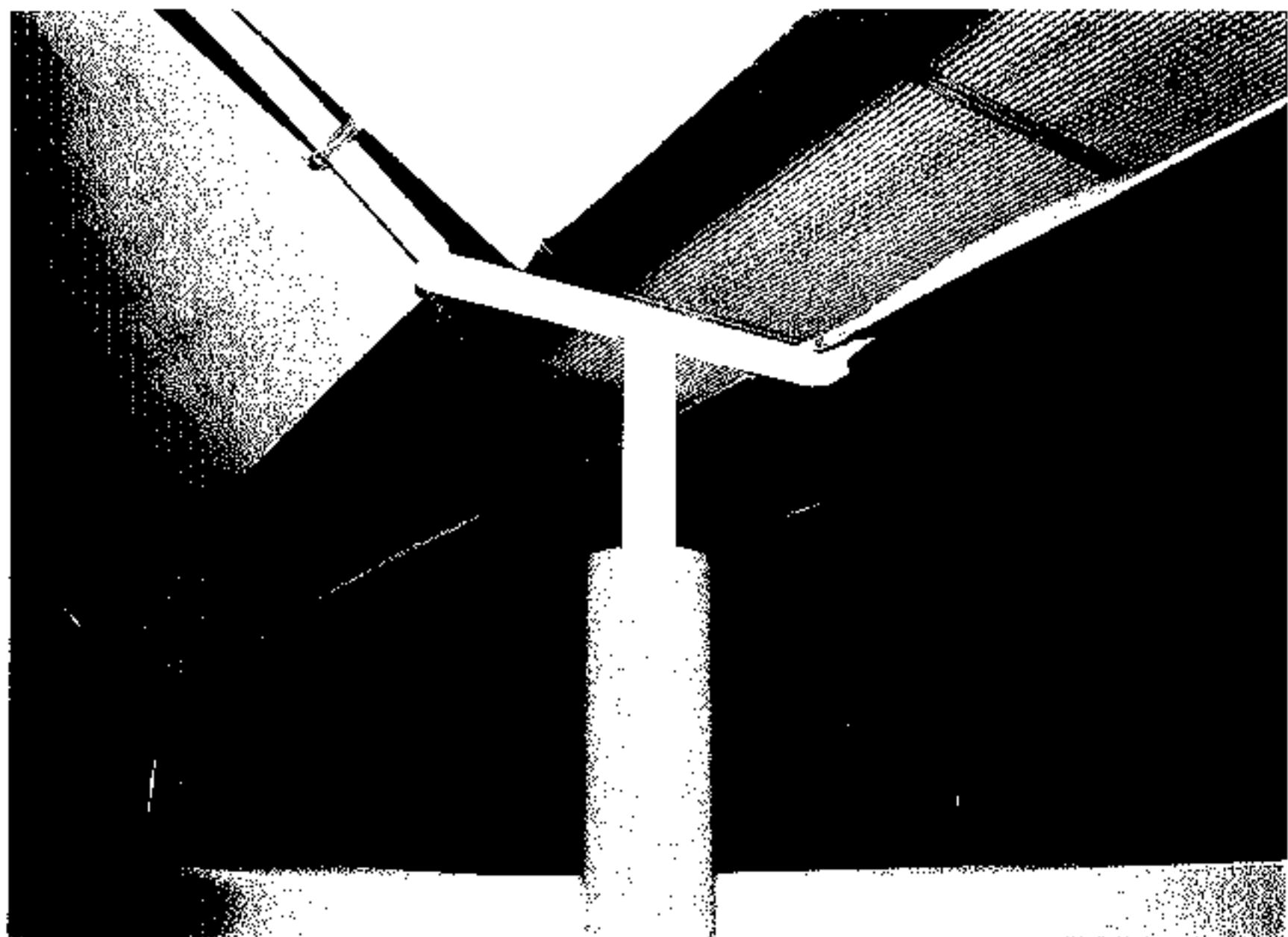
1980年　東京　アーバン・アート・フェスティバル



1980年　東京　アーバン・アート・フェスティバル



ヨシモチノカタ

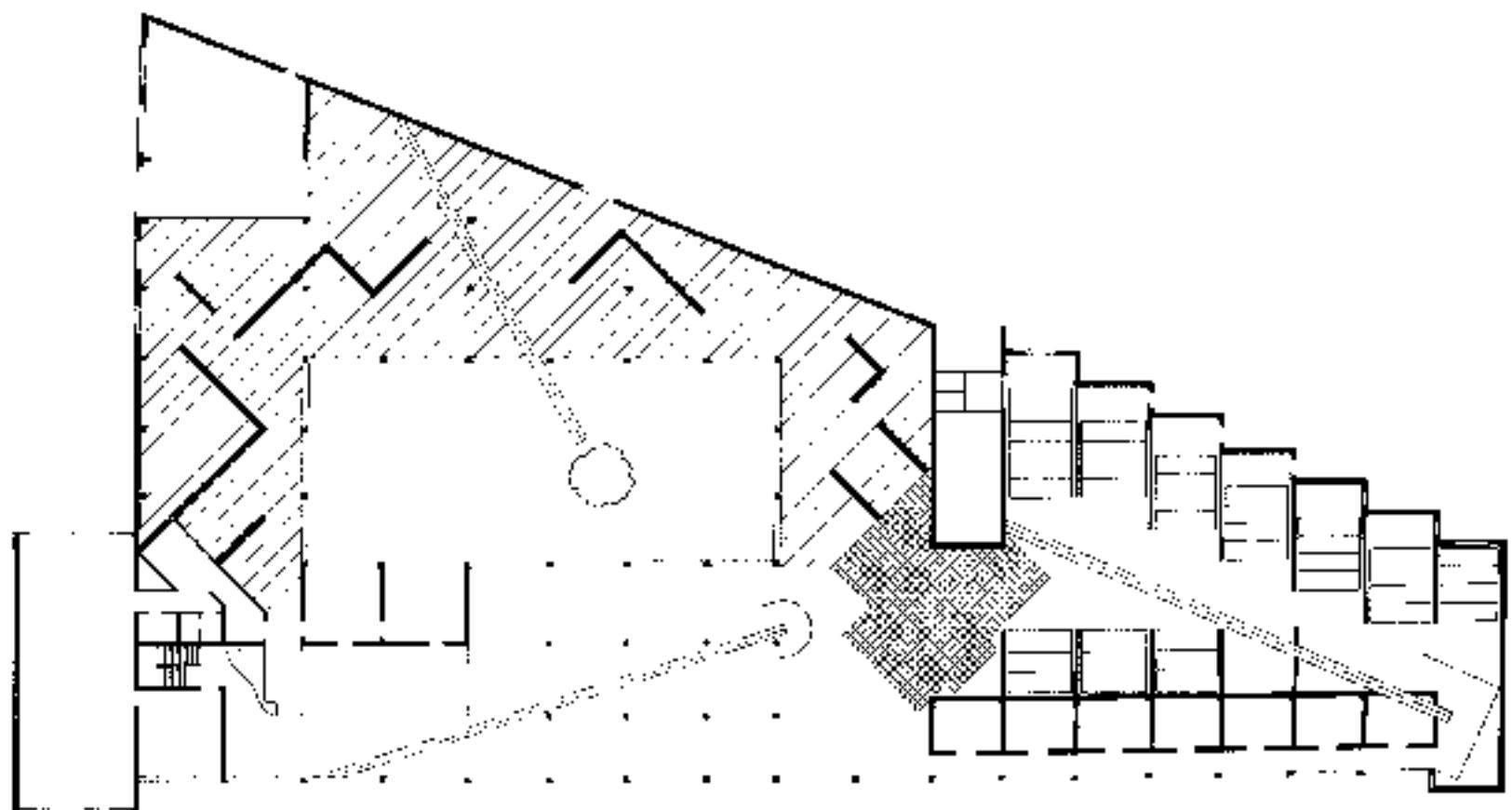


ヨシモチノカタ



ヨシモチノカタ

Project: 1960



Architect: T. A. G.



ショップ<パオラ>

フィレンツェ 1981

SHOP<PAOLA>

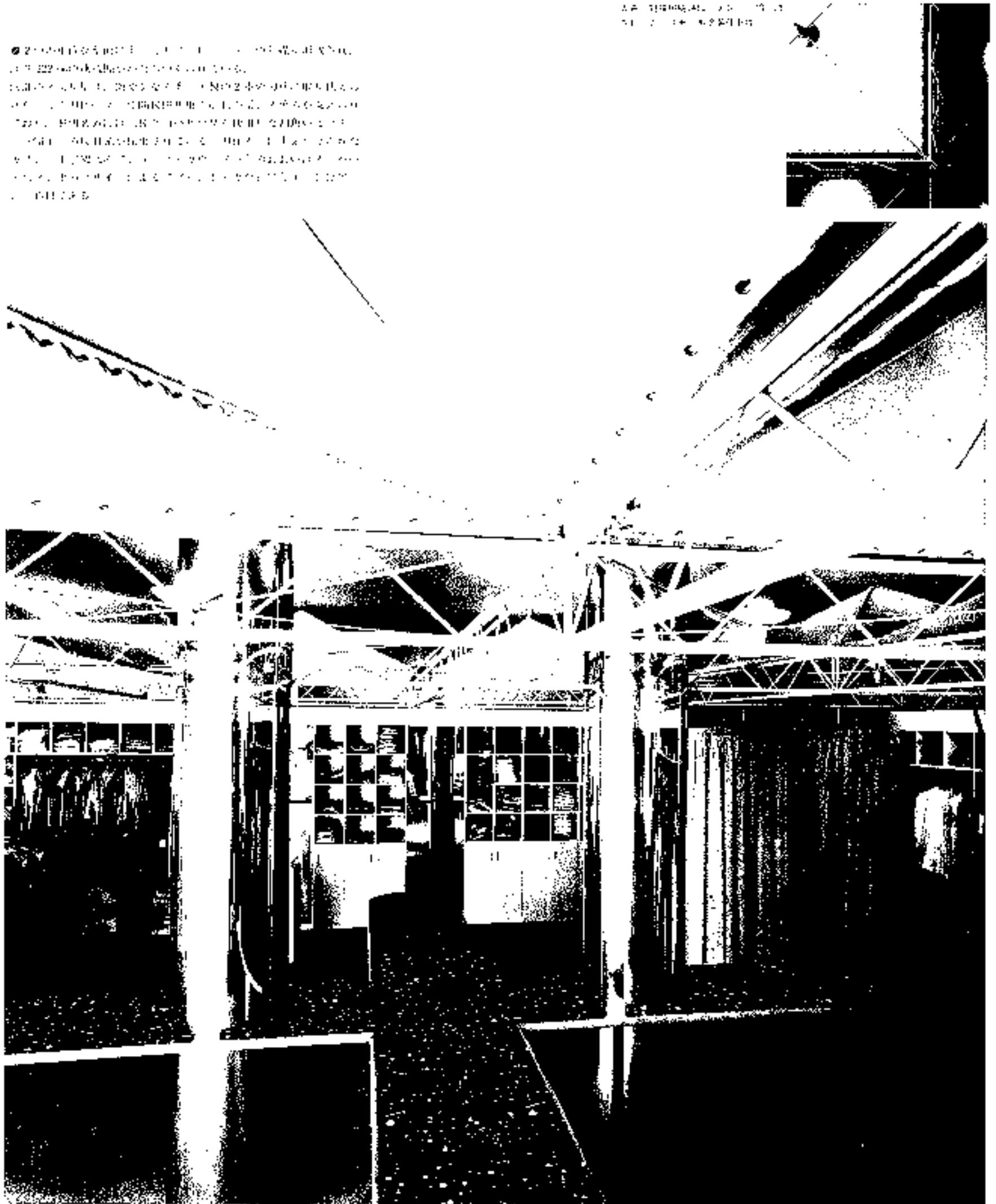
Firenze 1981

ジョルジオ・アルマーニ
コレクション



ジョルジオ・アルマーニコレクション
コレクション

● 2000年4月26日 00時00分00秒
EE-19990426-00-00-00
地圖上顯示了多處空襲目標，這些空襲目標都是在過去的幾天內被擊中的。這些空襲目標位於中國大陸東部，距離我軍駐地約200公里。空襲目標包括：
1. 一個軍事機場，距離我軍駐地約150公里。
2. 一個軍事基地，距離我軍駐地約180公里。
3. 一個軍事設施，距離我軍駐地約200公里。
4. 一個軍事設施，距離我軍駐地約220公里。
5. 一個軍事設施，距離我軍駐地約240公里。
6. 一個軍事設施，距離我軍駐地約260公里。
7. 一個軍事設施，距離我軍駐地約280公里。
8. 一個軍事設施，距離我軍駐地約300公里。
9. 一個軍事設施，距離我軍駐地約320公里。
10. 一個軍事設施，距離我軍駐地約340公里。



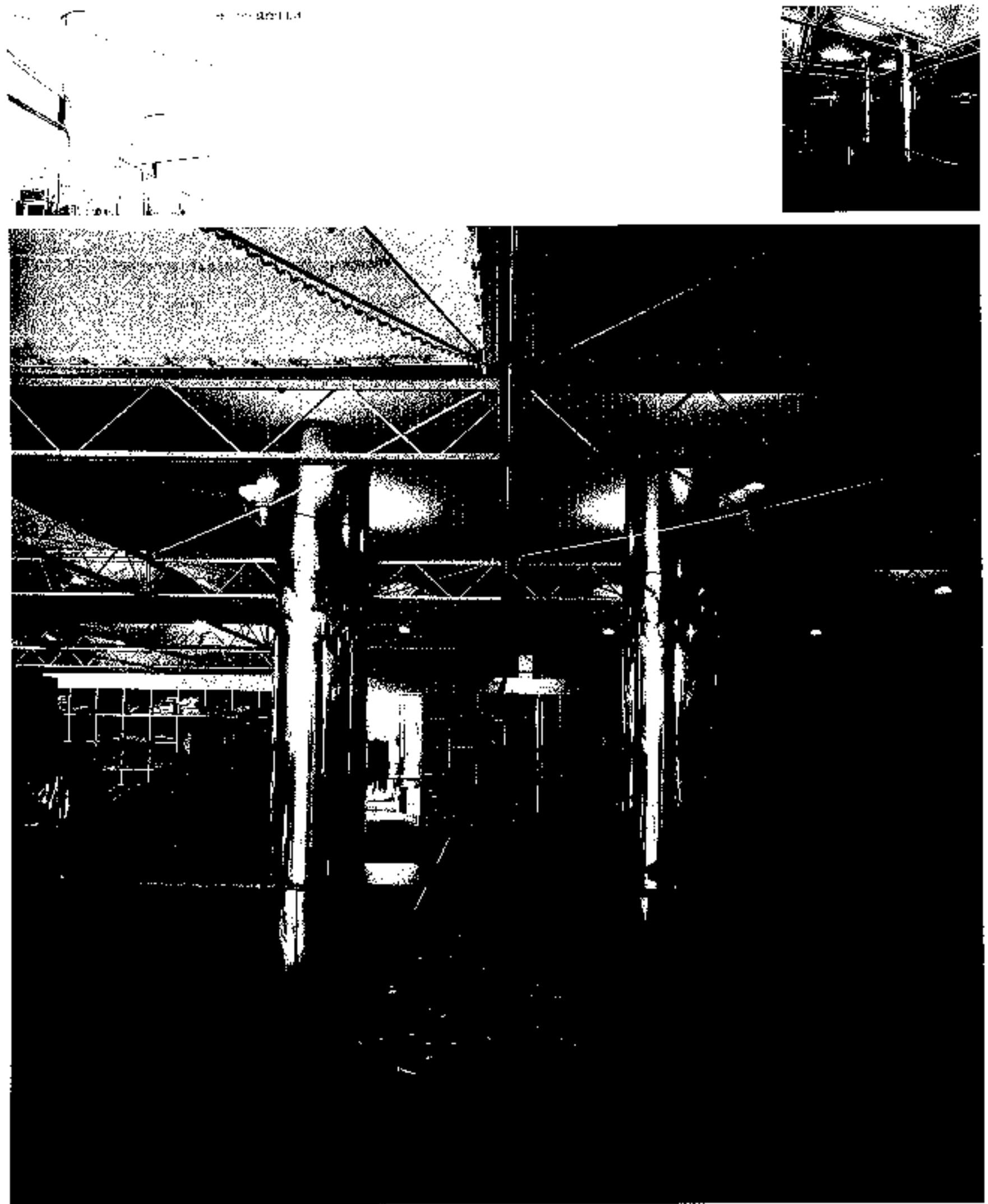


图 1-1-2 钢铁厂 重钢炼铁厂

アーチitectura

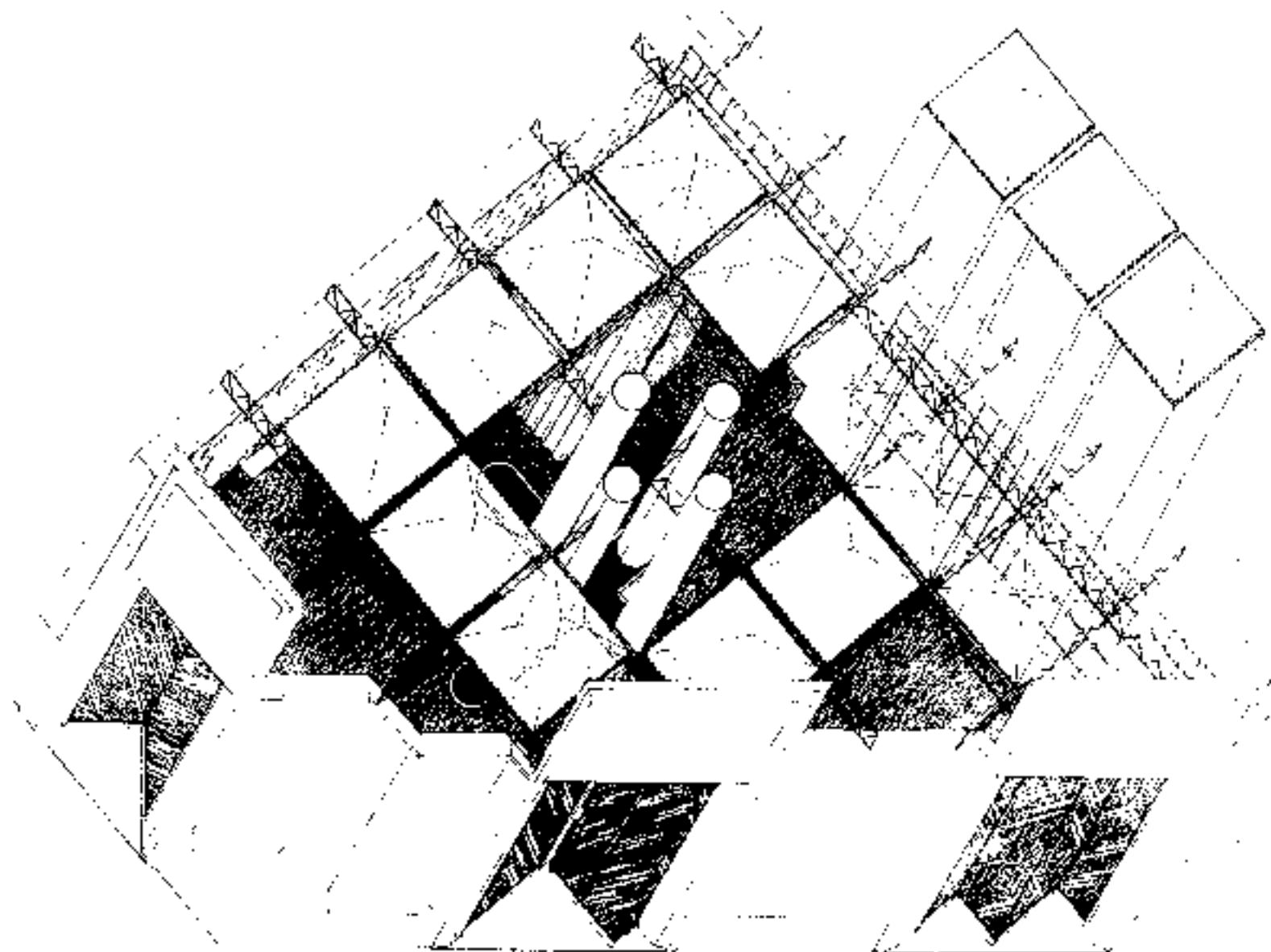
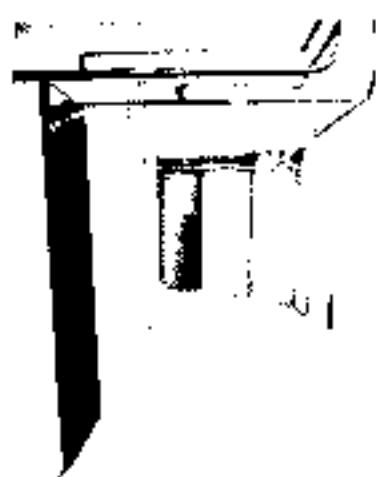


図2 ラスモ・フウ・リカルド



ショールーム<ブリーニ ジャンニ>
ノルンツュ 1979

SHOWROOM<BRINI GIANNI>
ノルンツュ 1979

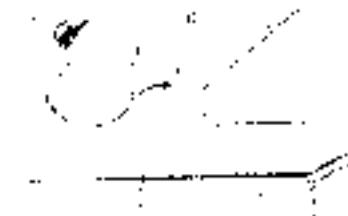


スモールテーブル W 80 D 80 H 75



ソファ フィラ・ランダ・ルード
W 200 D 80 H 80

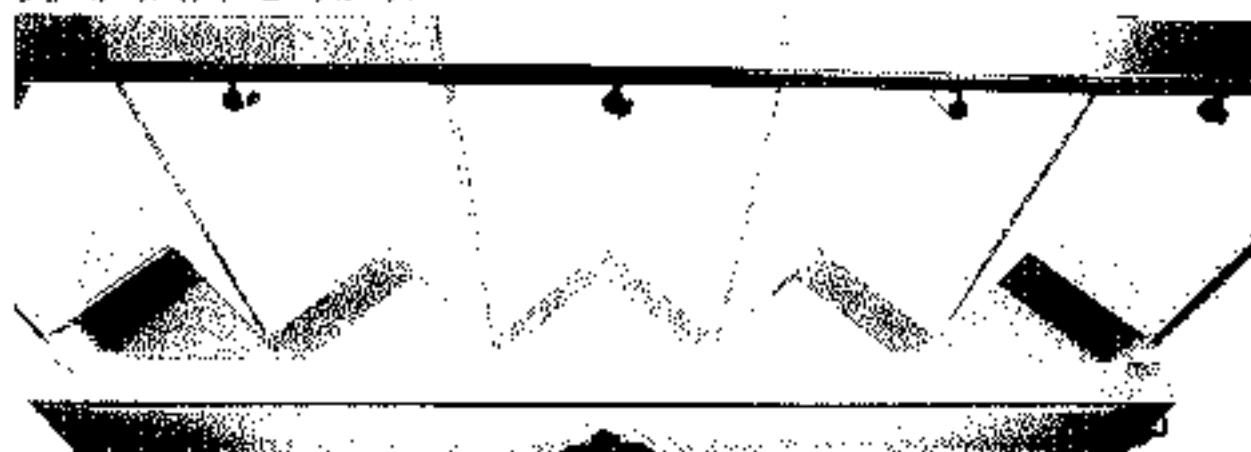
ショールーム(アトリエ) - リビングルーム



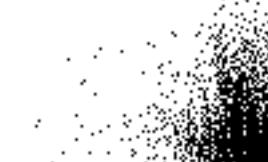
1922年、スコットランドの建築家トマス・モリスが設計した、スコットランドのアーチitectural drawing of a room interior showing furniture and structural details.



ショールーム(アトリエ) - リビングルーム

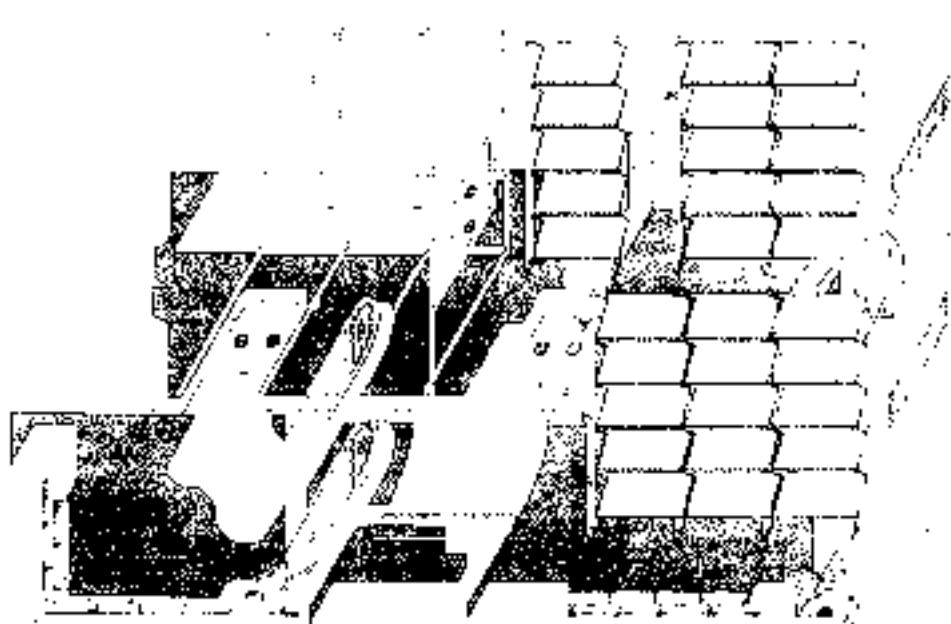


1922年、スコットランドの建築家トマス・モリスが設計した、スコットランドのアーチitectural drawing of a room interior showing furniture and structural details.



卷之三十一

卷之三十一



ショールーム〈ブリーニ・ブルーノ〉

フランス 1982

SHOWROOM (BRINI BRUNO)

フランス 1982

ショールーム
Brini Bruno

フランス 1982



ショールーム
Brini Bruno



「アーティストの作業場」　（写真：高橋・和也）

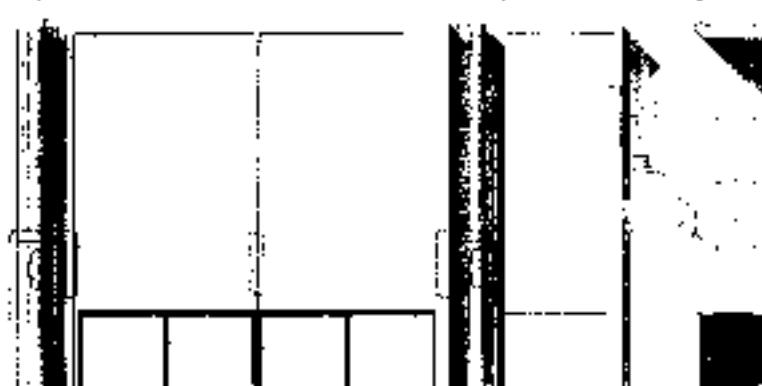
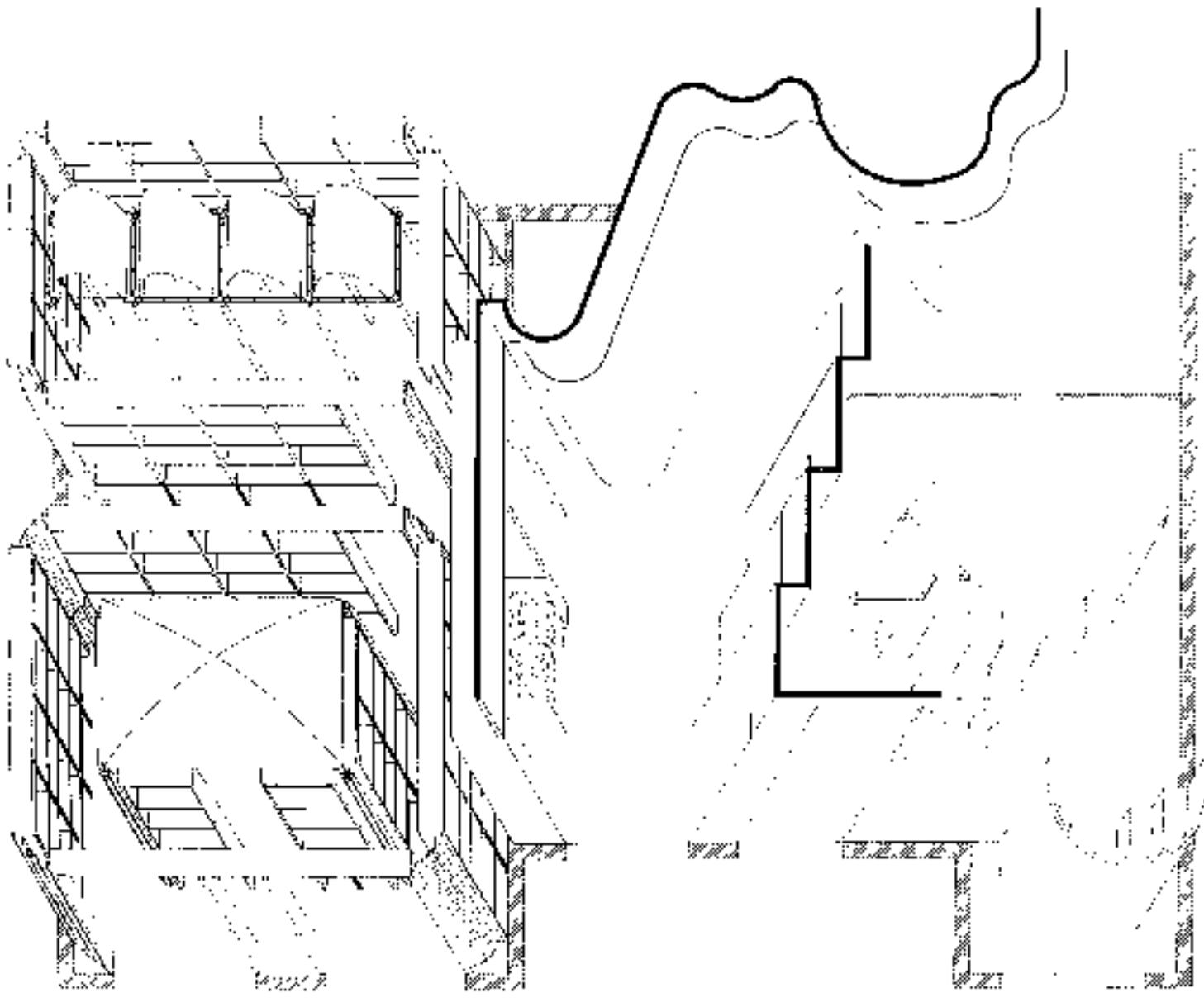
ショップ(ケラルディーニ)

完成年 1981

SHOP<GHERARDINI>

Project: Isamu Noguchi

Photo: Toshiro Yamamoto



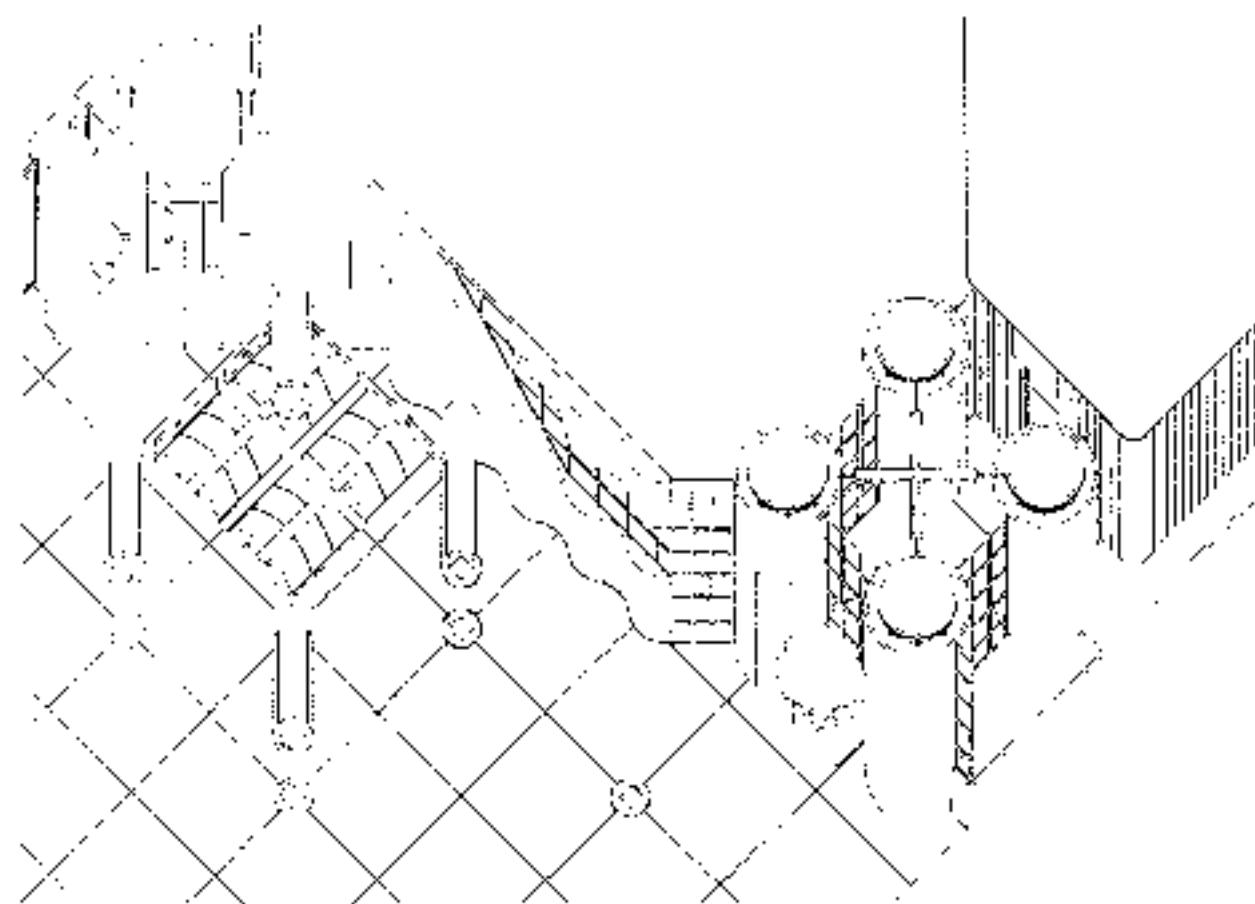
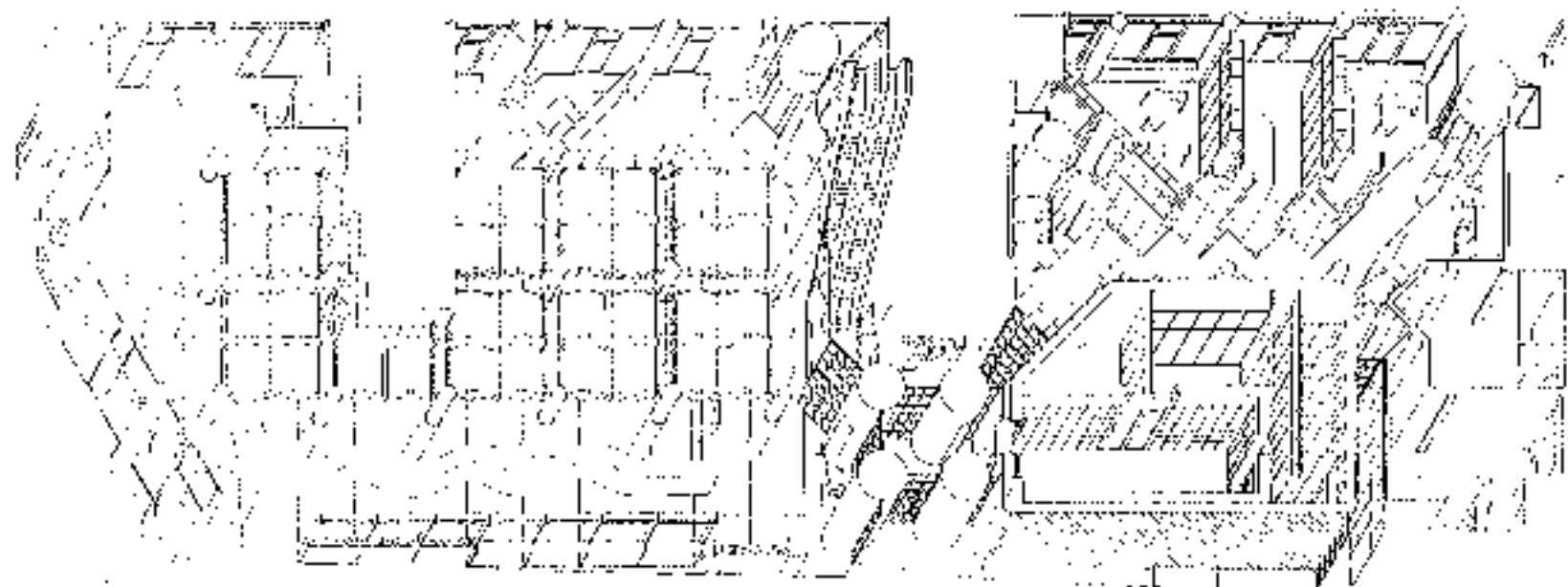
〈サンパオロ・プラット銀行〉

トリノ 建成 1951

〈BANCA SANPAOLO PRATO〉

トスカーナ州 プラート 1951

（イタリア）アントニオ・ガッセリ



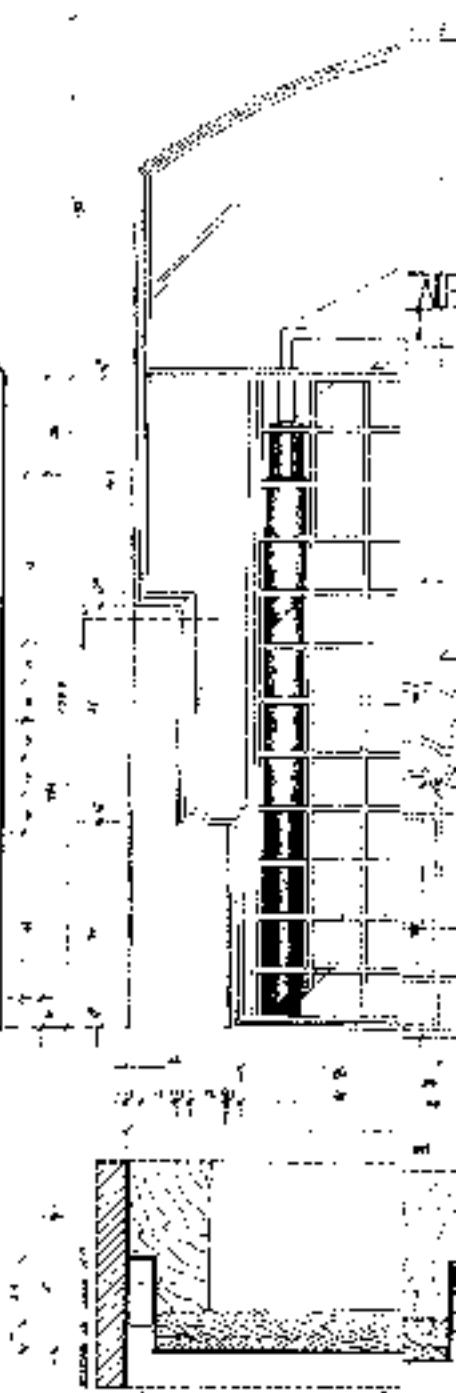
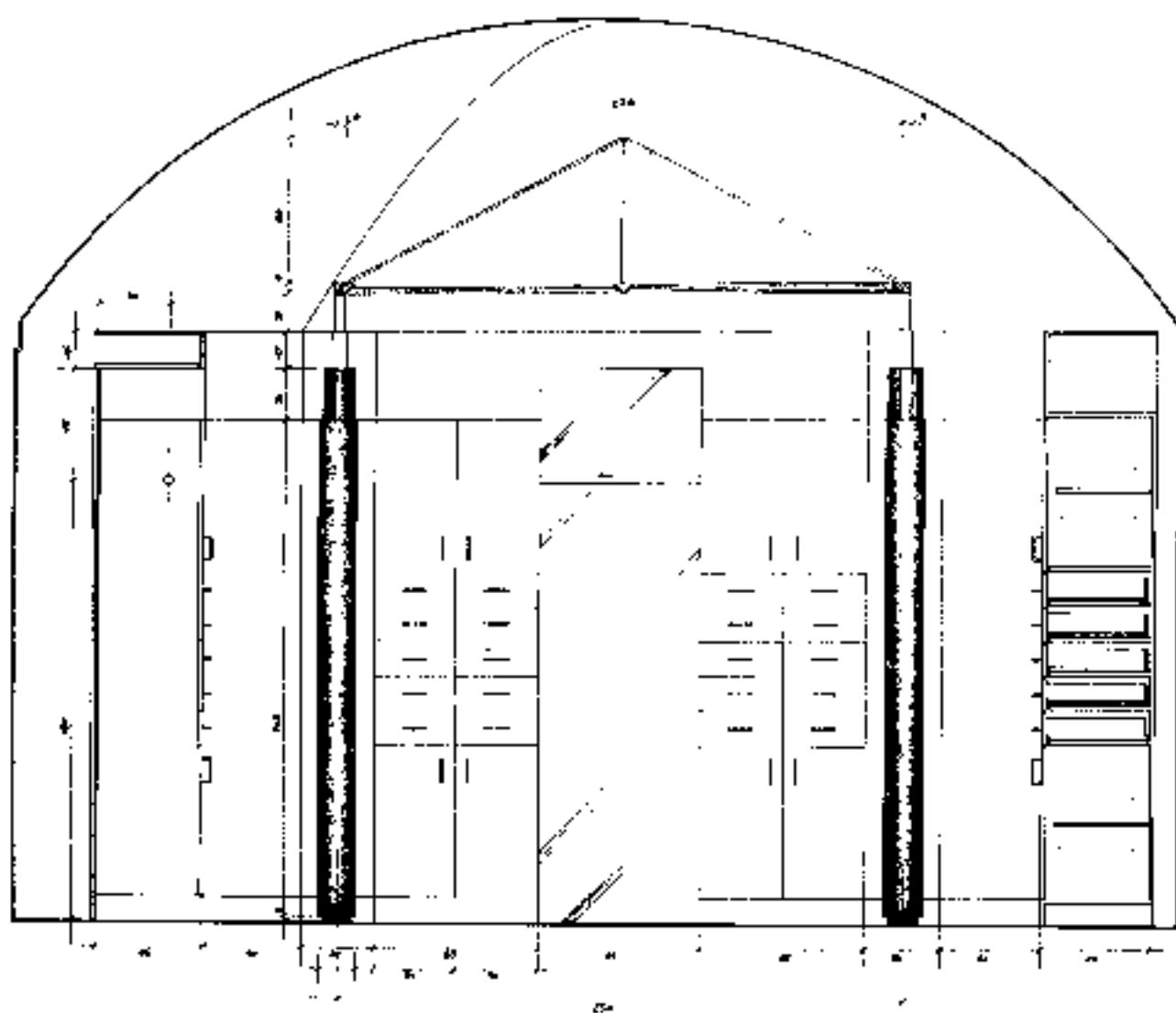
（イタリア）アントニオ・ガッセリ

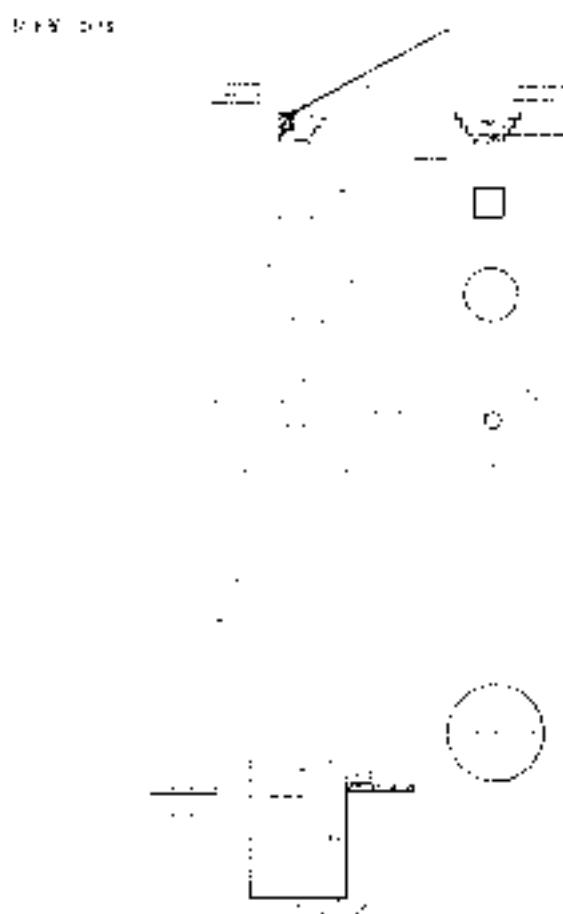
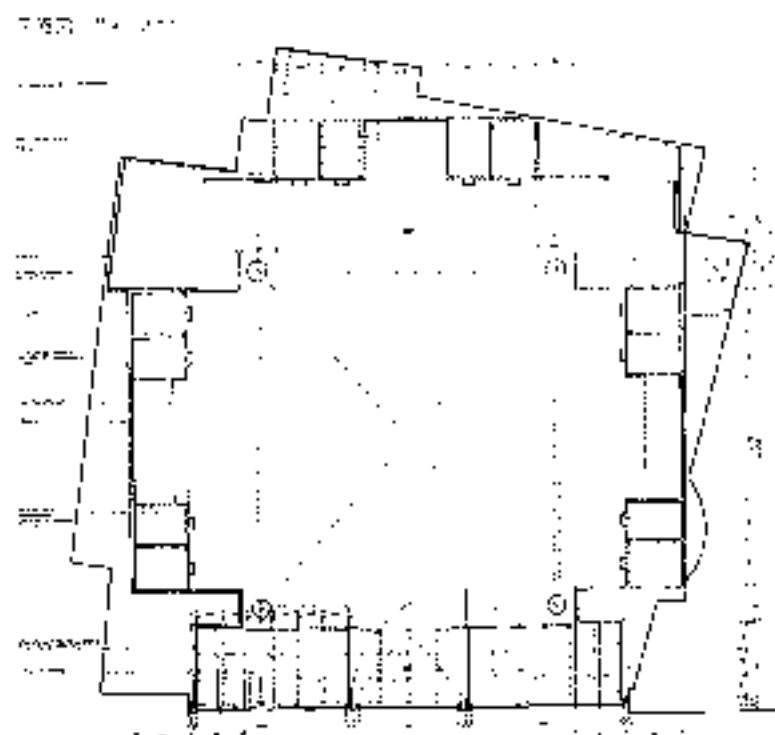
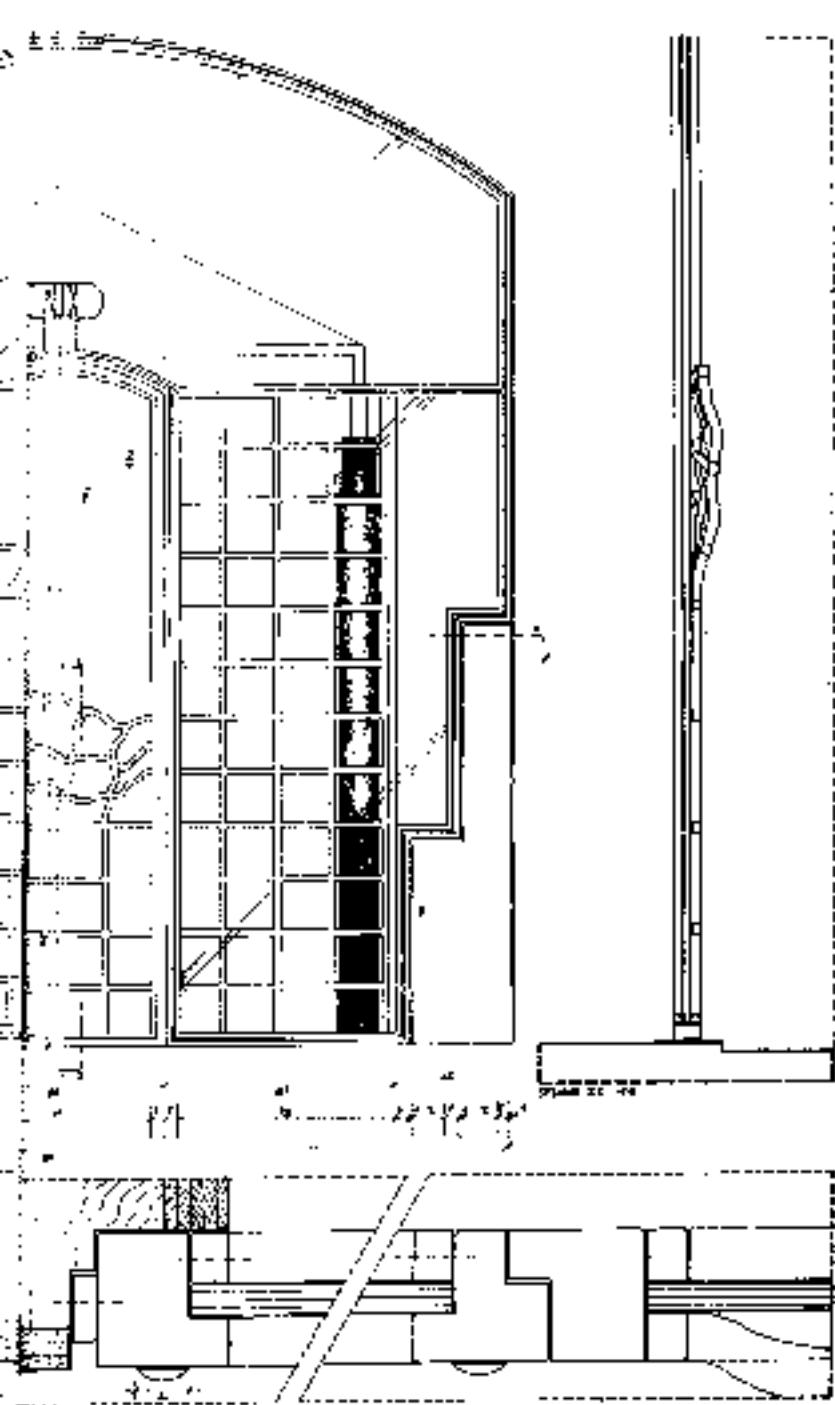
ショップ<アレックスII>

設計年 1961

SHOP<ALEX II>

Project 1961





ショップ<アレックス1>
ノーブルタ 1981

SHOP<ALEX1>
ノーブルタ 1981

ショッピングモール
アレックス

アレックス

アレックス

アレックス

アレックス

アレックス

アレックス

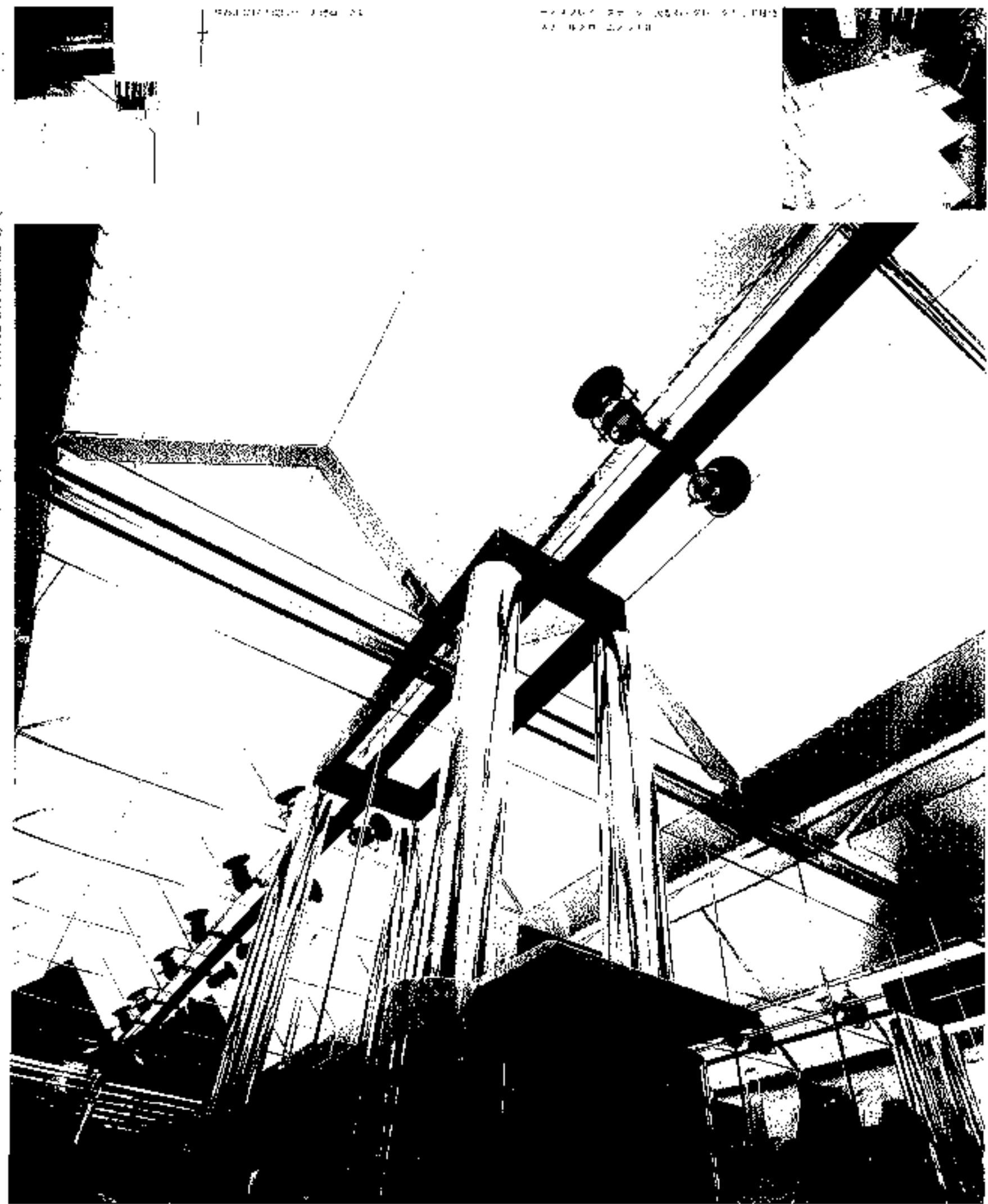
アレックス

アレックス

ショッピングモール アレックス

1986.07.15.10:00-10:20

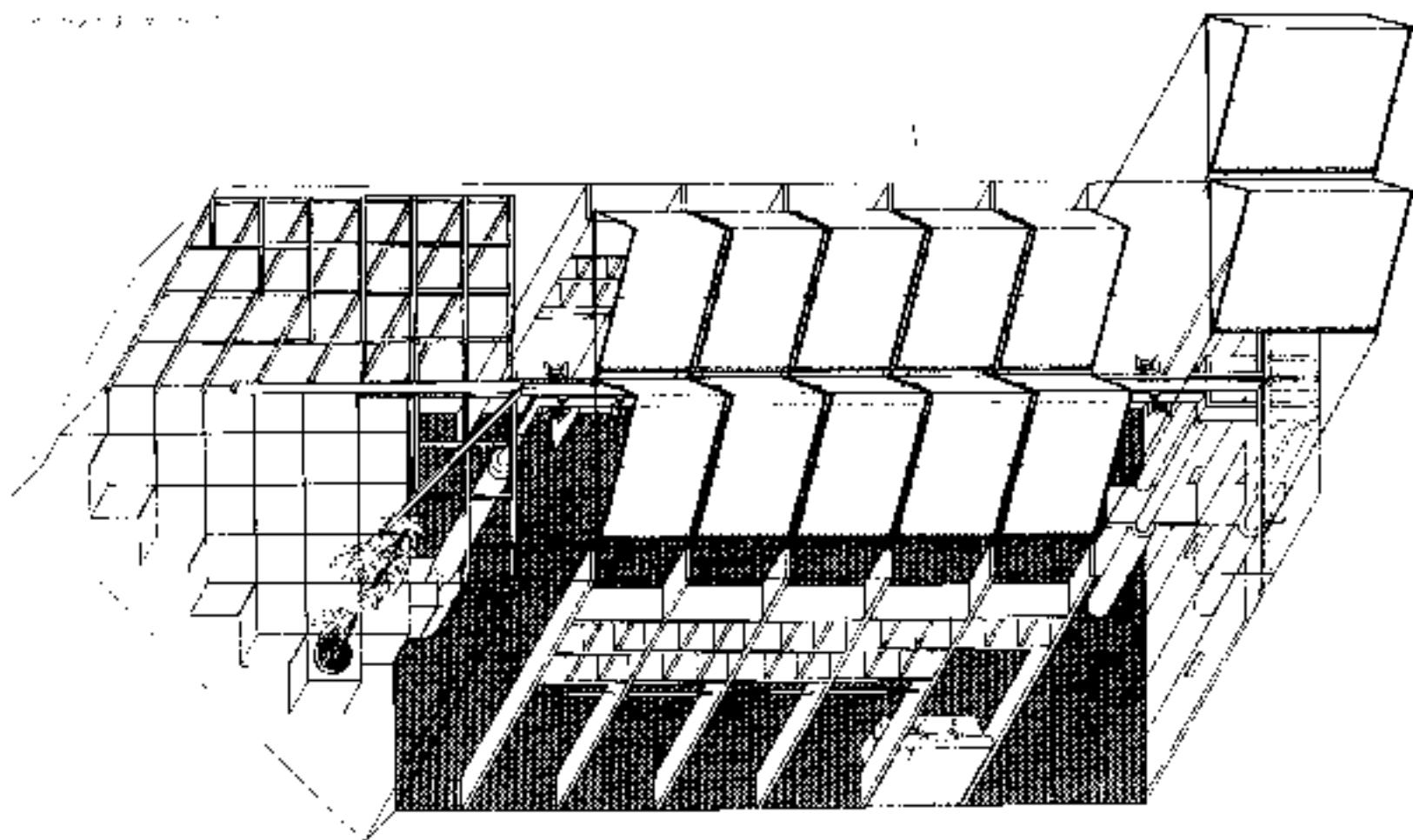
モードルーム、テラス、洗面所、トイレ、浴室
内装、床、壁、天井



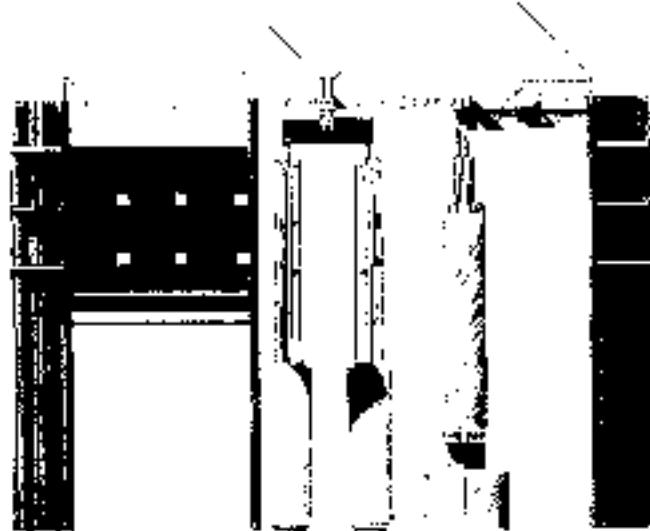
モードルーム、テラス、洗面所、トイレ、浴室
内装、床、壁、天井



图 2-1-20 立管与横管的连接



● 图 2-1-21 建筑物内立管的连接



ショップ〈アレックスIII〉

フィレンツェ 1985

SHOP 〈ALEX III〉

Firenze 1985

ショッピング・アレックスIII
フィレンツェ 1985





高处作业安全带



高处作业安全带

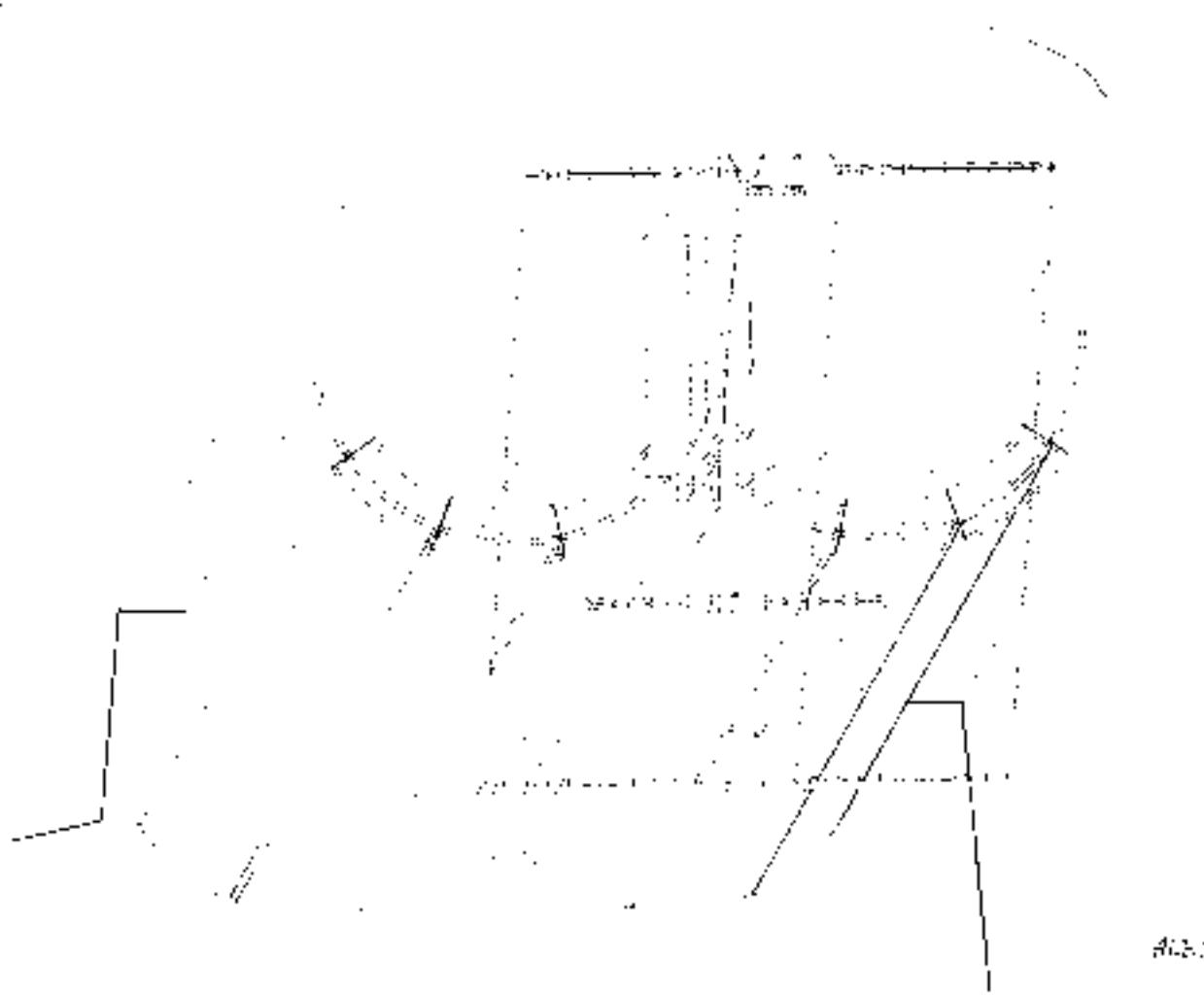


Figure 2

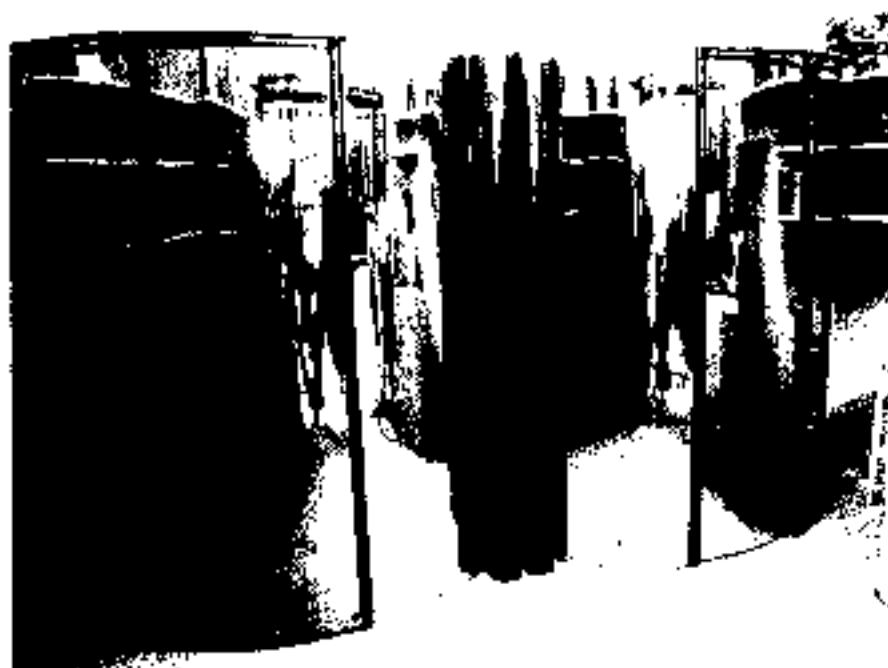


Figure 3

ショールーム〈アノニマ カステッリ〉
フランツ 1970

SHOWROOM <ANONIMA CASTELLI>
Firenze 1970

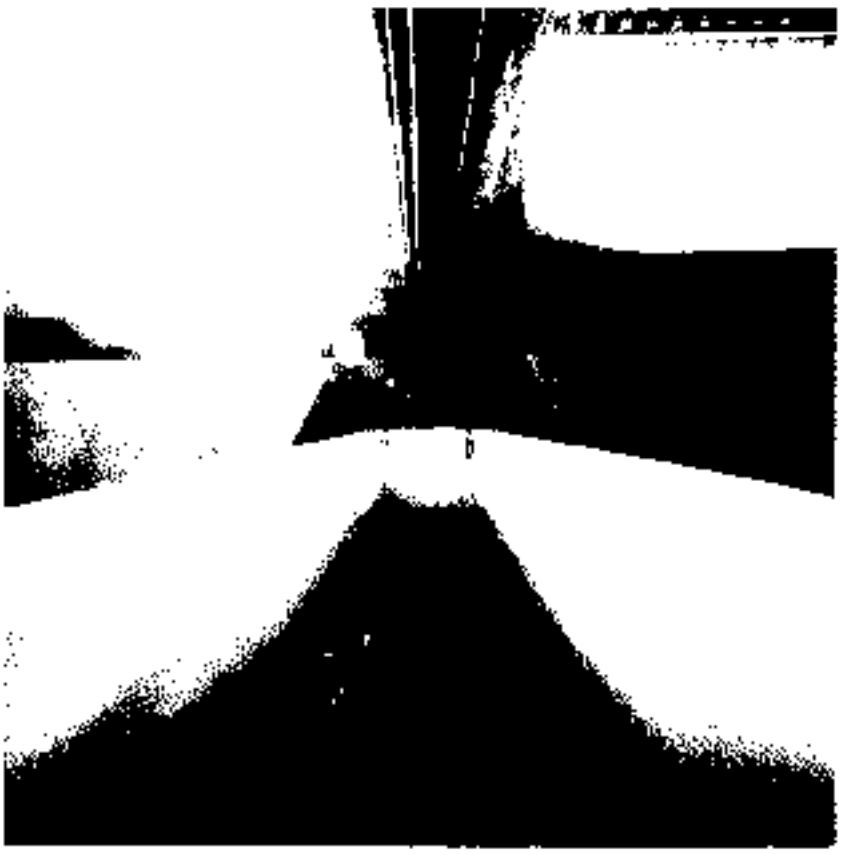
アーティスト: フランツ
アノニマ・カステッリ: デザイン: フランツ



トライアル・カーペット、床、アート・ワーク、1970年



トライアル・カーペット



トライアル・カーペット



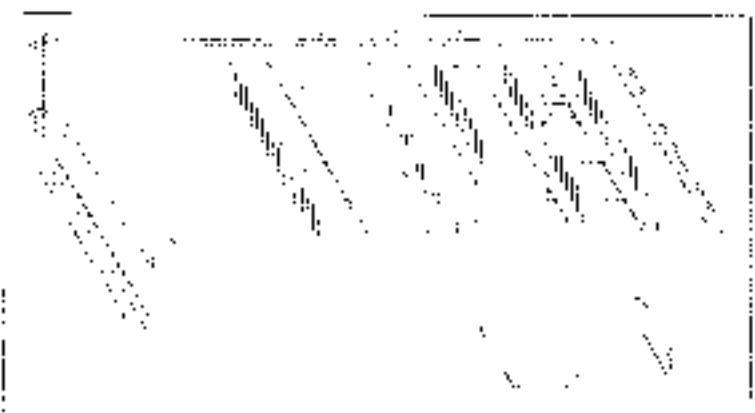
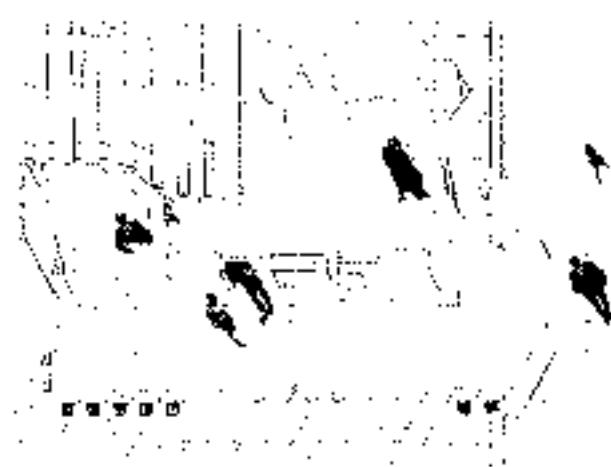
トライアル・カーペット

〈トスカーナ銀行〉

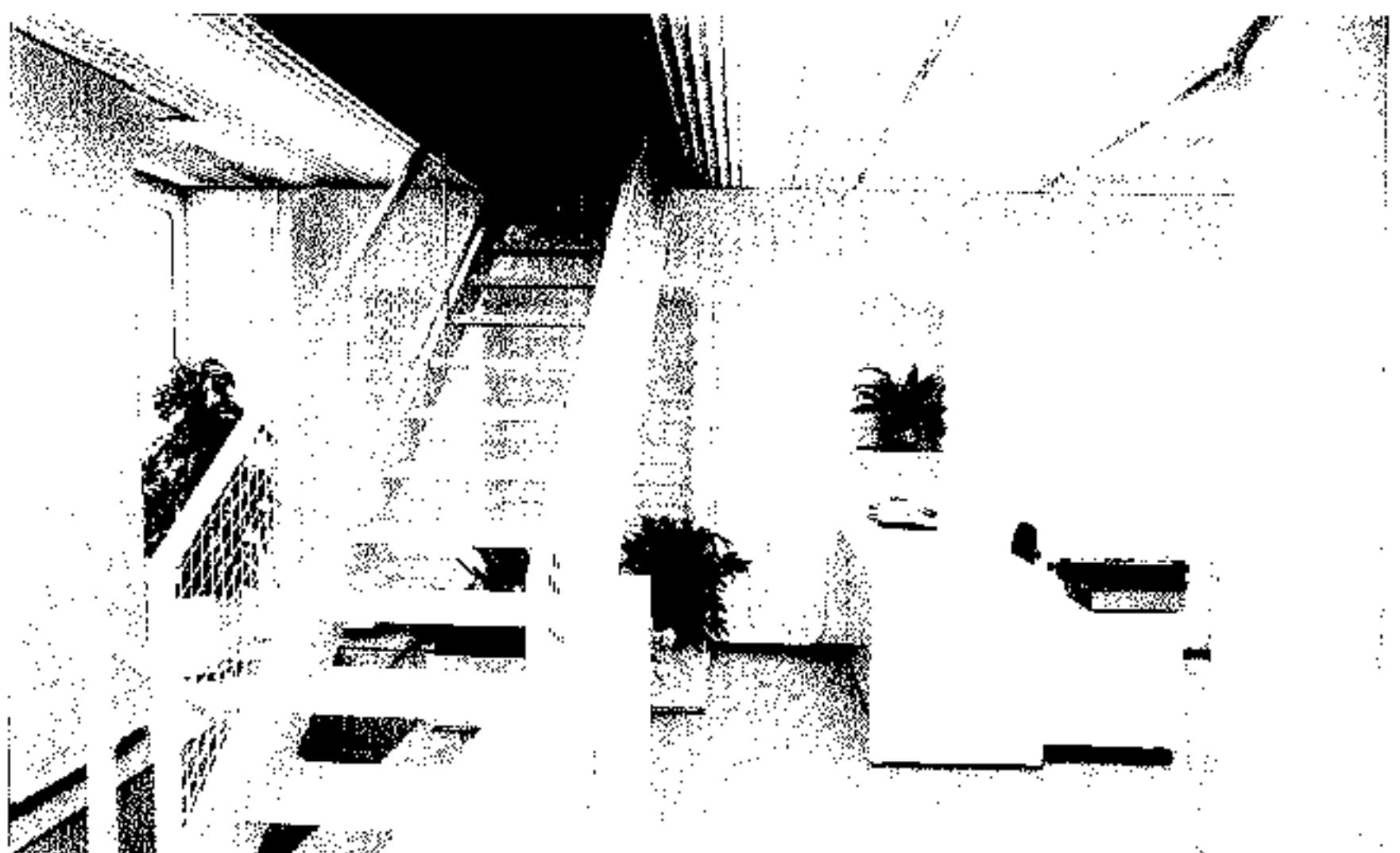
1974

〈BANCA TOSCANA〉

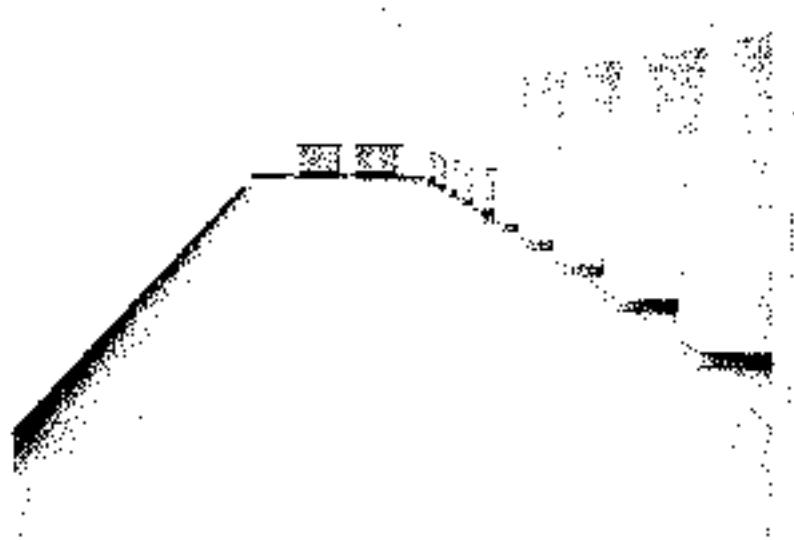
1974



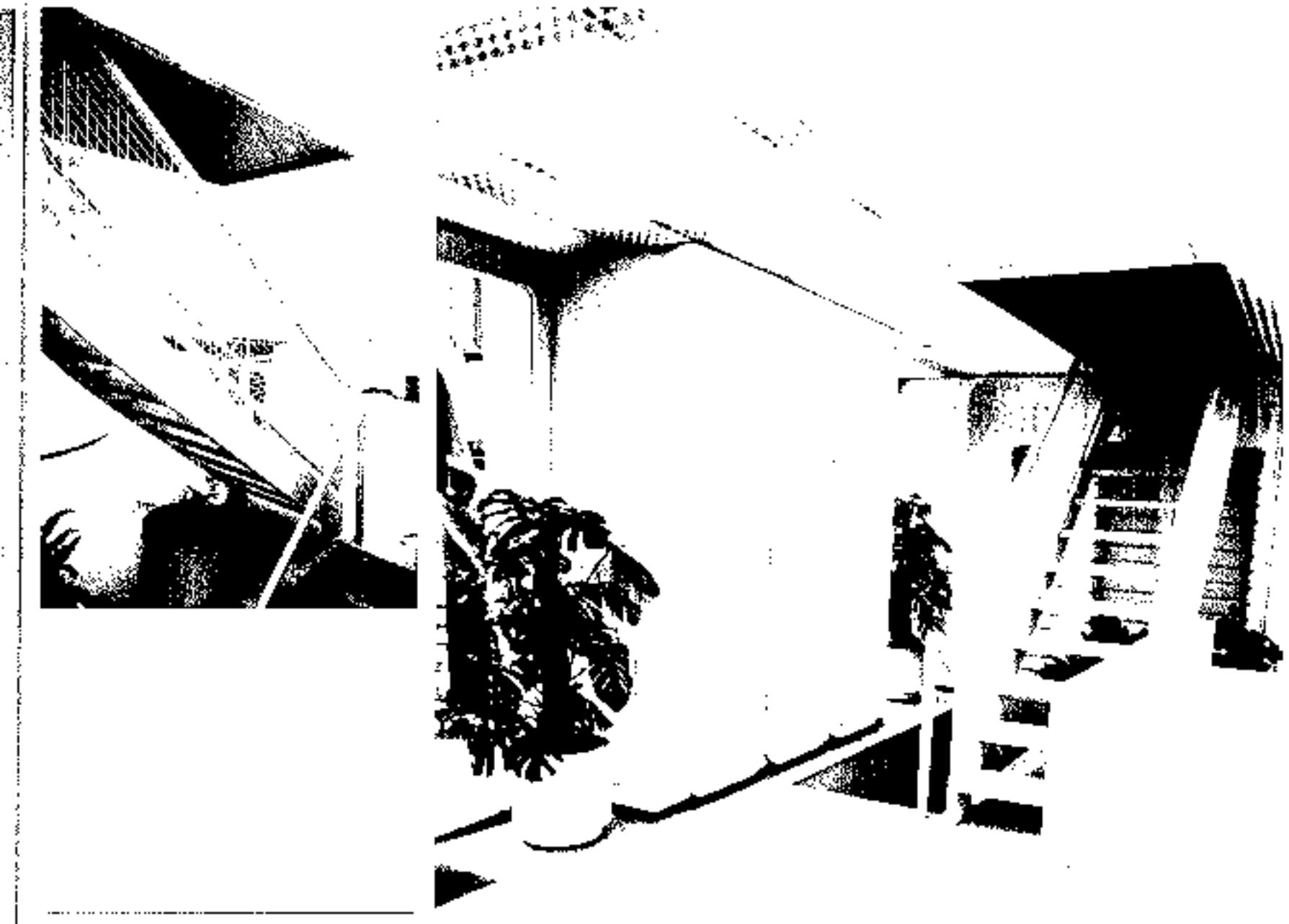
● トスカーナ銀行のロゴマークは、トスカーナ地方の歴史的・文化的要素を象徴するものとして、以下の3つの要素から構成されています。
1. 古代ローマ時代の柱頭
2. ティベリウス橋
3. フラミニアーノの城壁



1990.0.0000.0000



1990.0.0000.0000



現在のスーパースタジオ

荒 知幾

1964年、東京の「スカイツリーランド」にて、アーティストとしてデビュー。その後、音楽活動を経て、1970年に「アーティスト・アソシエイション」を設立。1972年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。1974年、音楽活動を再開。1976年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。1978年、音楽活動を再開。1980年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。

1982年、音楽活動を再開。1984年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。1986年、音楽活動を再開。1988年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。1990年、音楽活動を再開。1992年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。

1994年、音楽活動を再開。1996年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。1998年、音楽活動を再開。2000年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。

2002年、音楽活動を再開。2004年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。2006年、音楽活動を再開。2008年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。2010年、音楽活動を再開。2012年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。

2014年、音楽活動を再開。2016年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。2018年、音楽活動を再開。2020年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。

2022年、音楽活動を再開。2024年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。2026年、音楽活動を再開。2028年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。



クラシックコンサート「スカイツリーランド」

1964年、音楽活動を再開。
1966年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。
1968年、音楽活動を再開。
1970年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。



荒 知幾



1964年、音楽活動を再開。
1966年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。
1968年、音楽活動を再開。
1970年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。

アーティスト・アソシエイション

1964年、音楽活動を再開。
1966年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。
1968年、音楽活動を再開。
1970年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。

音楽活動

1964年、音楽活動を再開。
1966年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。
1968年、音楽活動を再開。
1970年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。

アーティスト・アソシエイション

1964年、音楽活動を再開。
1966年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。

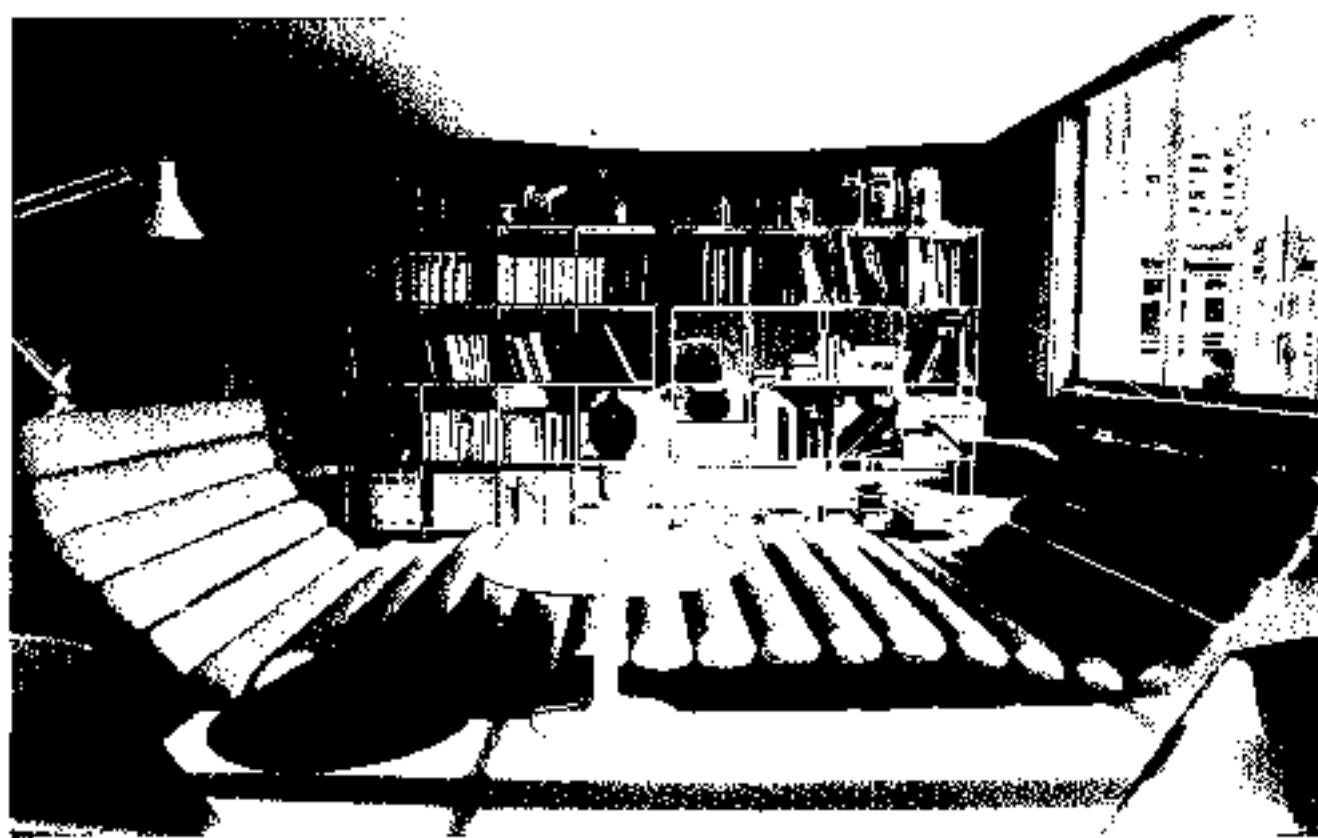
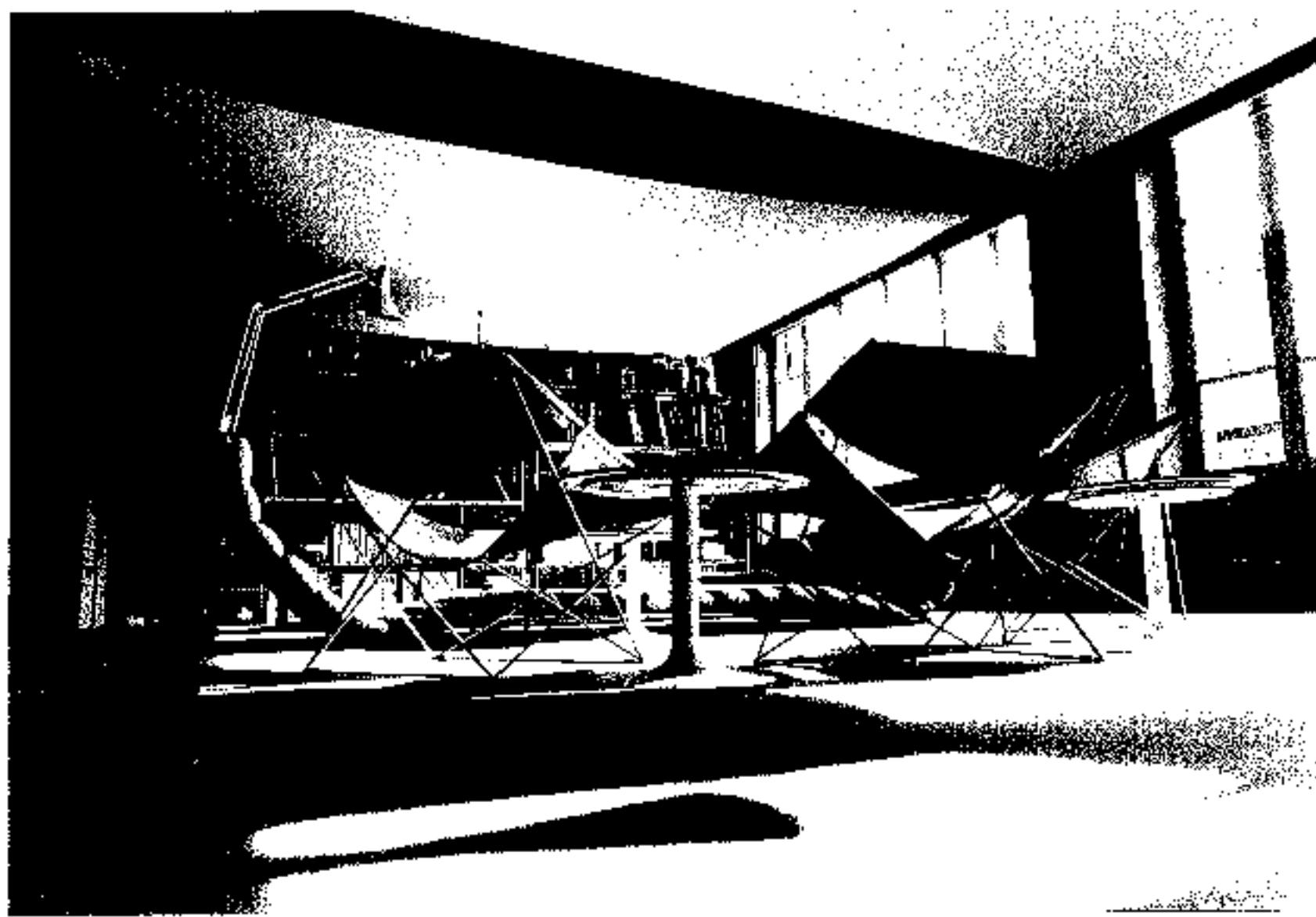
音楽活動

1964年、音楽活動を再開。
1966年、音楽活動を終え、アーティストとして活動する。

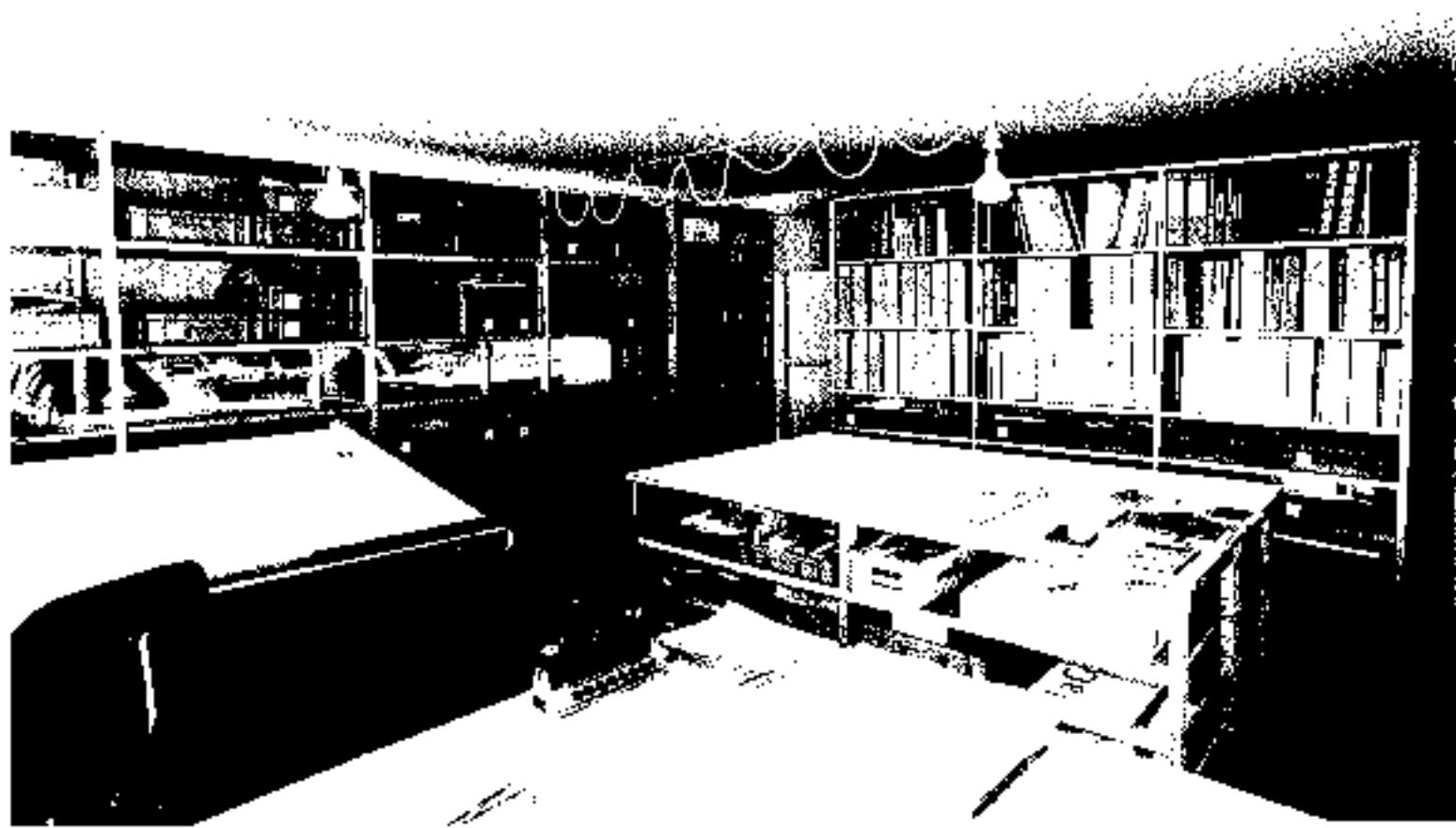
ピエール・ポーランの近作

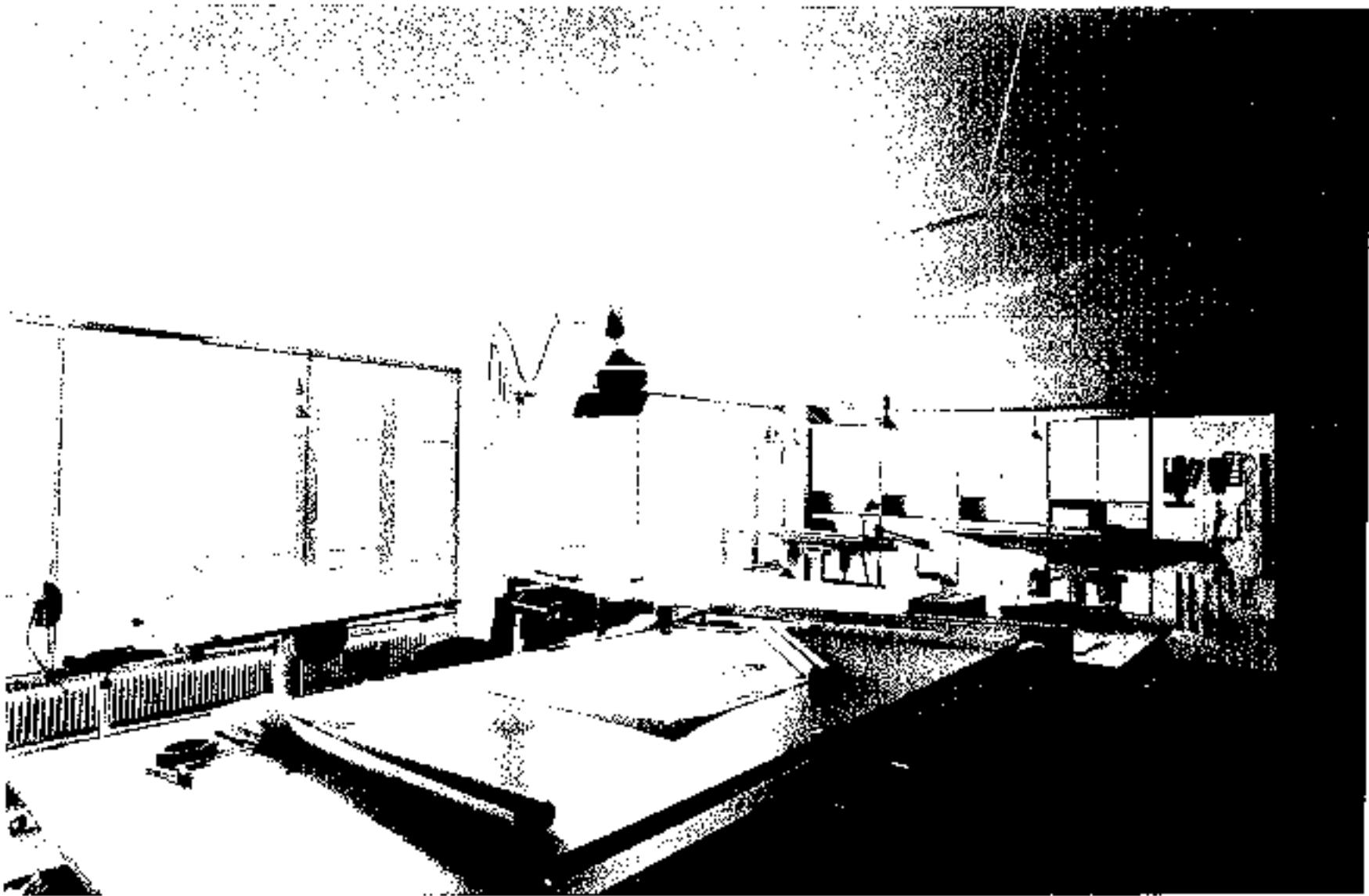
RECENTLY WORKS BY PIERRE PAULIN

1 ピエール・ポーラン事務所
フランス、パリ

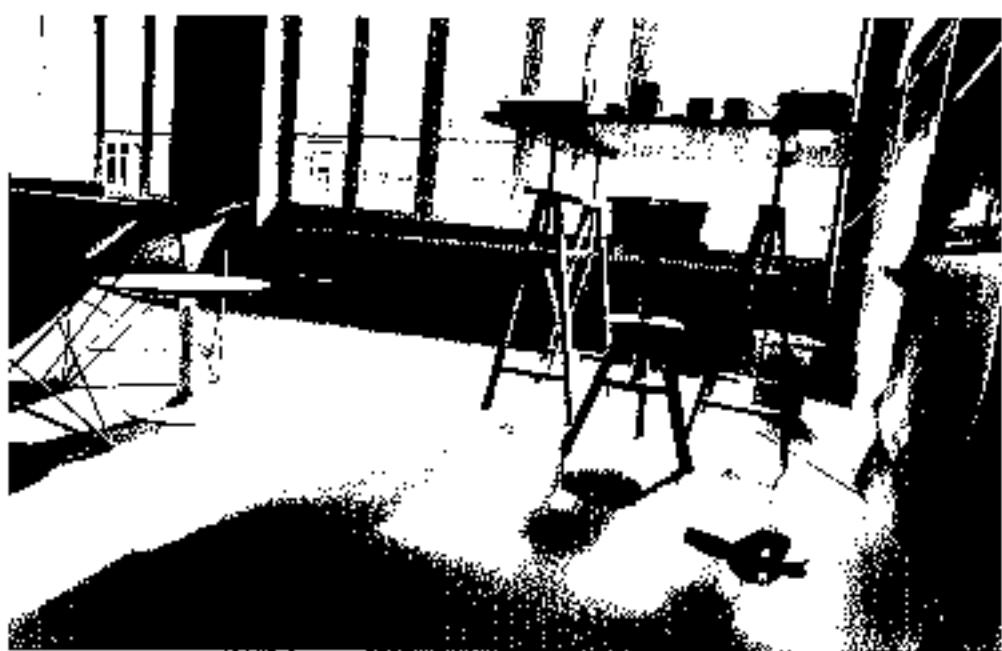








WILLIAMSON



2 訓吉の改善



◆改修前　JR東日本新潟支社が在来車両改修工事の一環として、駅構内に設置する情報表示装置を統一化するため、各駅に新規設置する。着脱式で構成される。

今後は、駅構内に設置する情報表示装置を統一化する方針で、JR東日本の新潟支社が在来車両改修工事の一環として、駅構内に設置する情報表示装置を統一化するため、各駅に新規設置する。着脱式で構成される。

車両は既存車両の車内装飾などに大きな変更が行われるが、車両内装の変更を決定した。

車両は既存車両の車内装飾などに大きな変更が行われるが、車両内装の変更を決定した。

4 プラマ <PACHA>
ル・ビ・ヒル・インターナショナル



URBANE PUBLICITY

スチール・ライフ・フォトグラファーのスタジオ

販売、発送新規

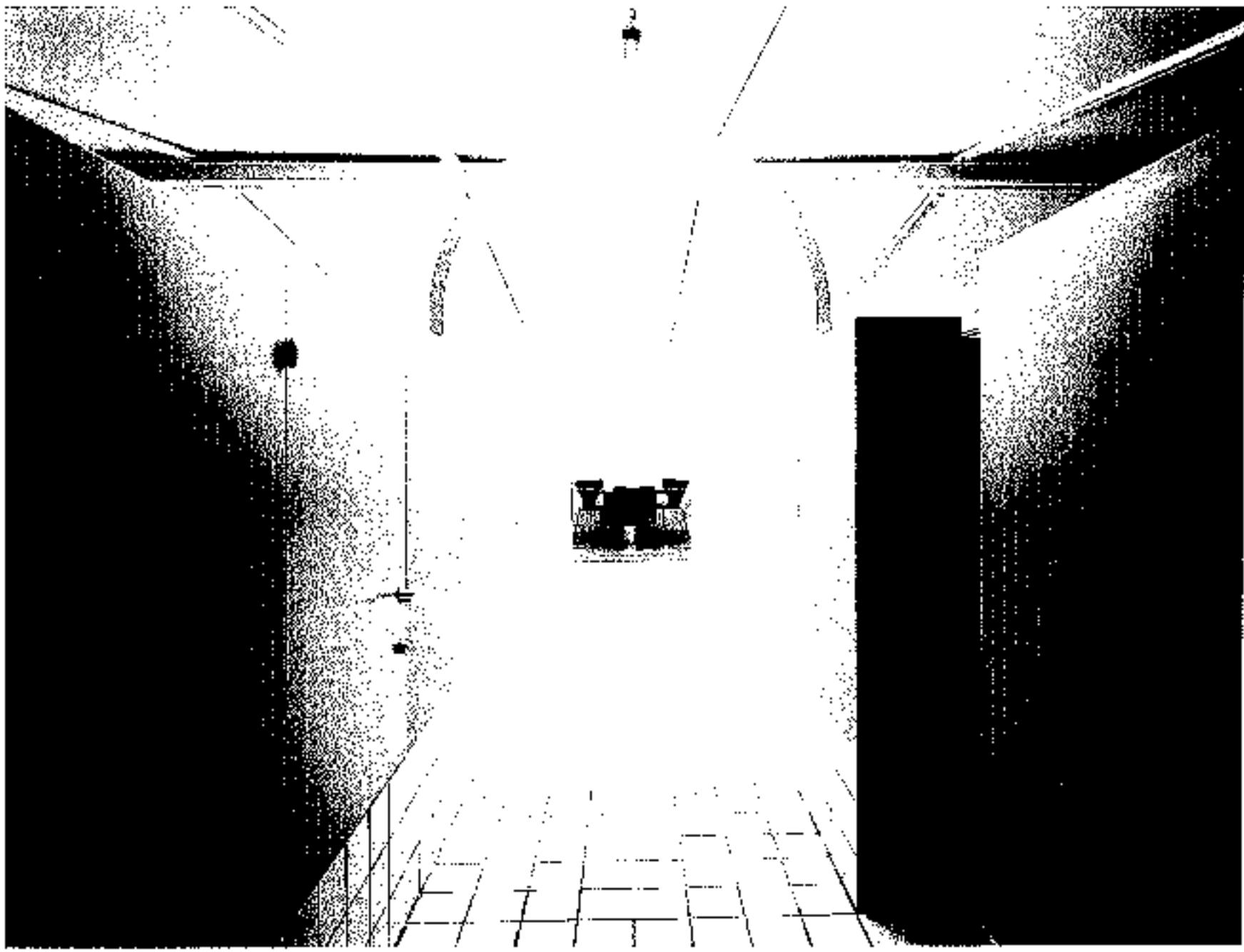
アセイド・ジ・イン・ト・ヤンクー 沢 真実
写真 宮元

監工・企画小川

STUDIO<STILL LIFE PHOTOGRAPHER>

Ed. 10 No. 42/2001 Printed in Tokyo

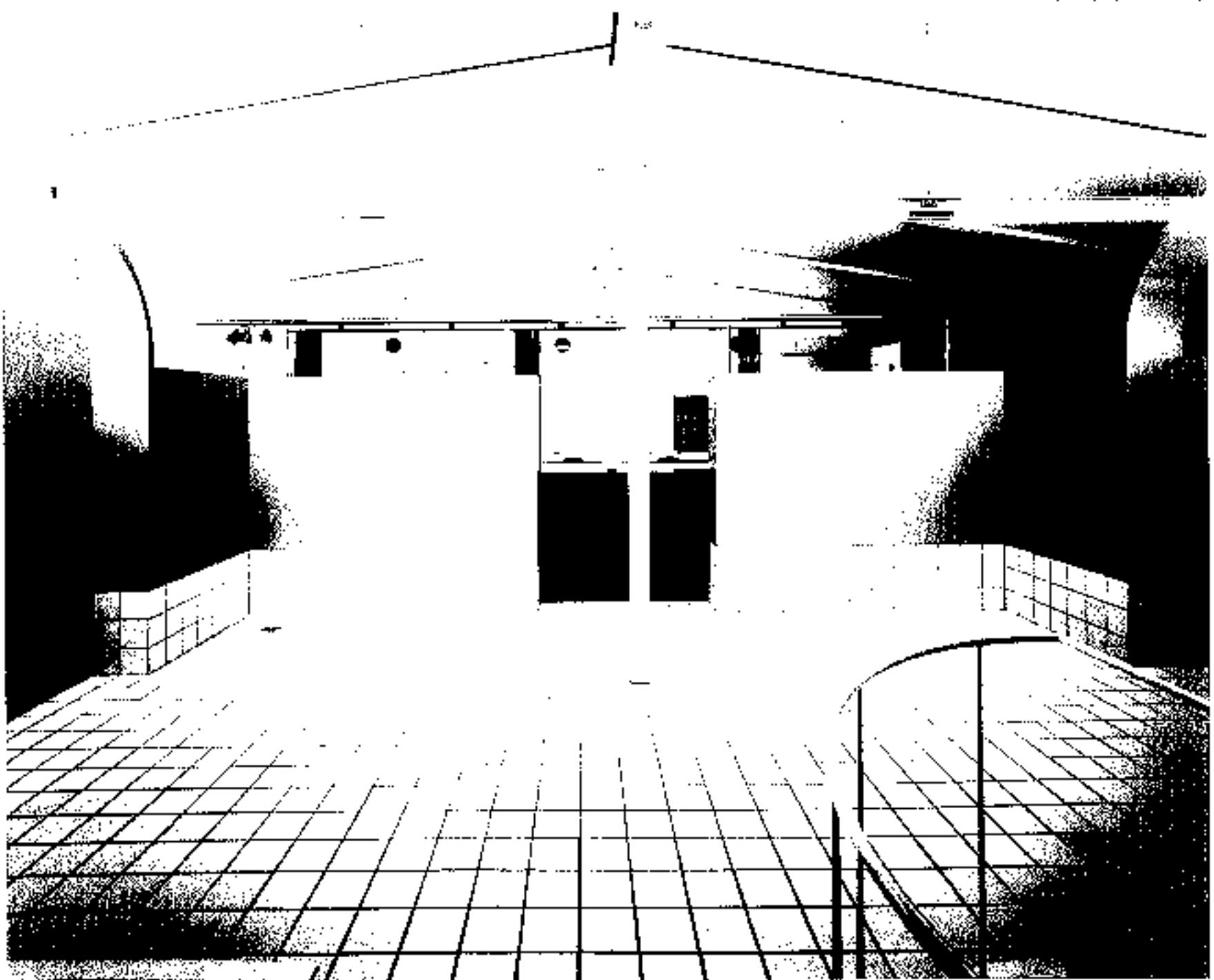
design: Jean Gauthier, Chosei Furukawa, Shigenobu Hara
photographer: Tomoko Miyake



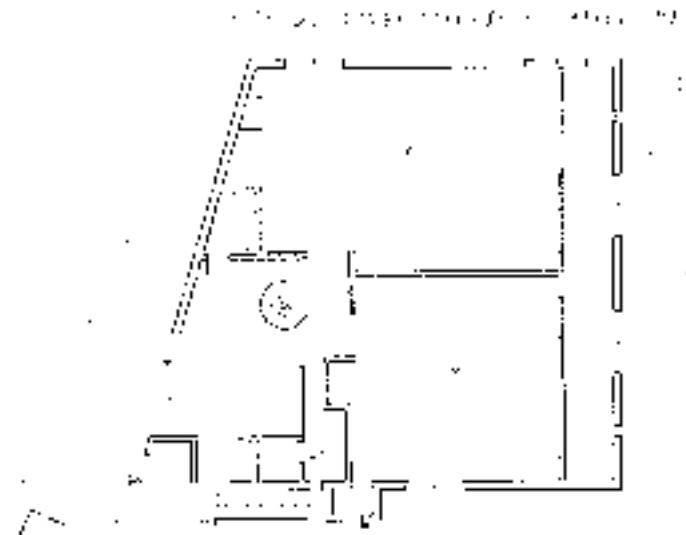
ENTERTAINMENT PUBLICITY



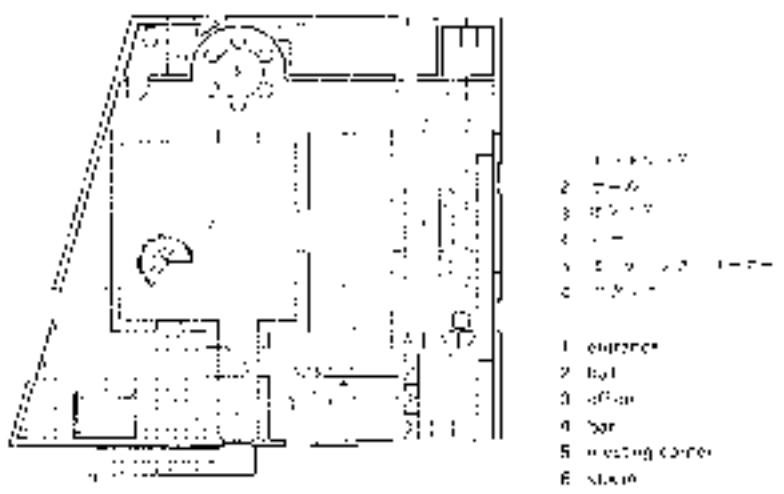




1st floor plan



2nd floor plan



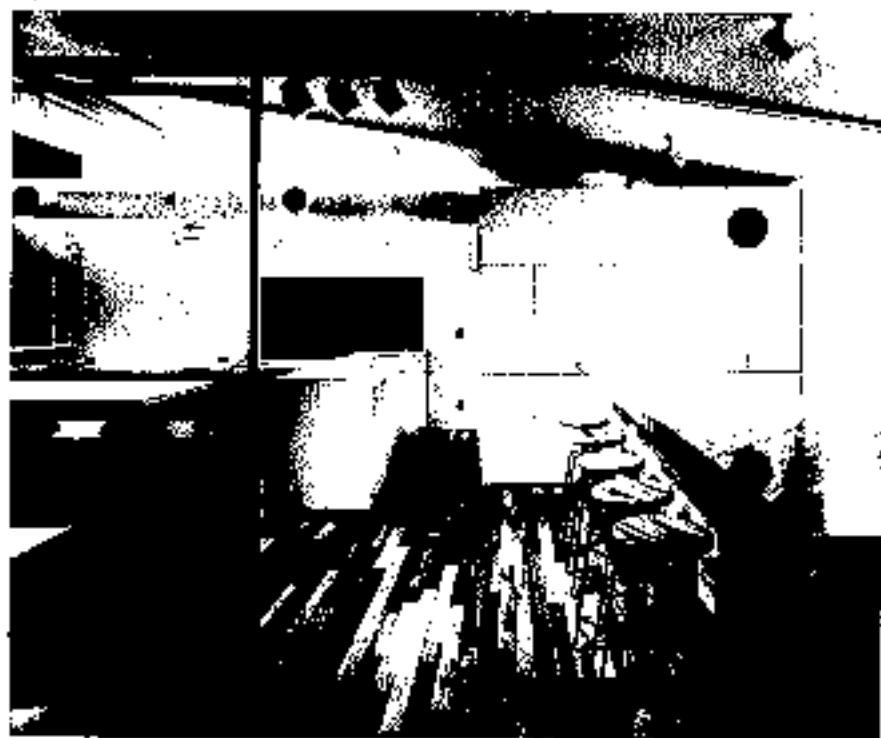




图 2-1-1

●日本大阪市立大学研究团队设计的“光之森林”，在白天是公园，到了晚上，“森林”变成了一个巨大的发光装置，吸引人们驻足，同时，它还能够通过灯光的变化来表达对自然的敬畏之情。

该项目，将光融入到了公园的每一个角落，通过光与空间的结合，让公园变得更加有趣。项目在设计上，利用了LED灯、雾气、喷泉、树木、植物等元素，通过光与植物、水、雾气的结合，打造出一个全新的公园。项目中，设计师们利用光的反射原理，将光投射到水面上，形成倒影，从而使得公园看起来更加美丽。同时，公园中还融入了大量的植物，如樱花、红枫等，让公园充满了生机与活力。此外，公园中还设置了一些互动设施，如音乐喷泉、灯光秀等，让人们在享受美景的同时，也能感受到科技带来的乐趣。

▲日本大阪市立大学研究团队设计的“光之森林”。

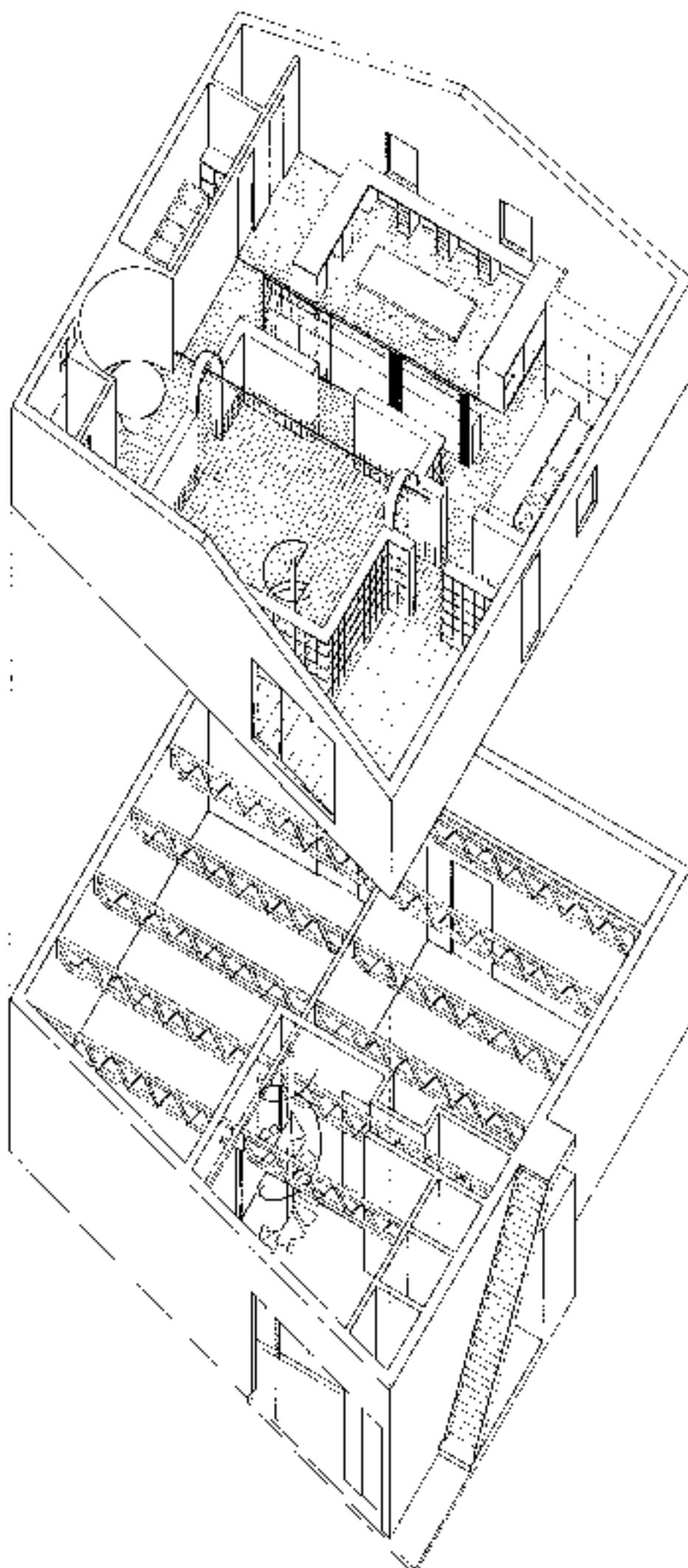


图 2-1-2 日本大阪市立大学研究团队设计的“光之森林”。





Photo: N. Fukuda

レストラン〈ロッキー〉

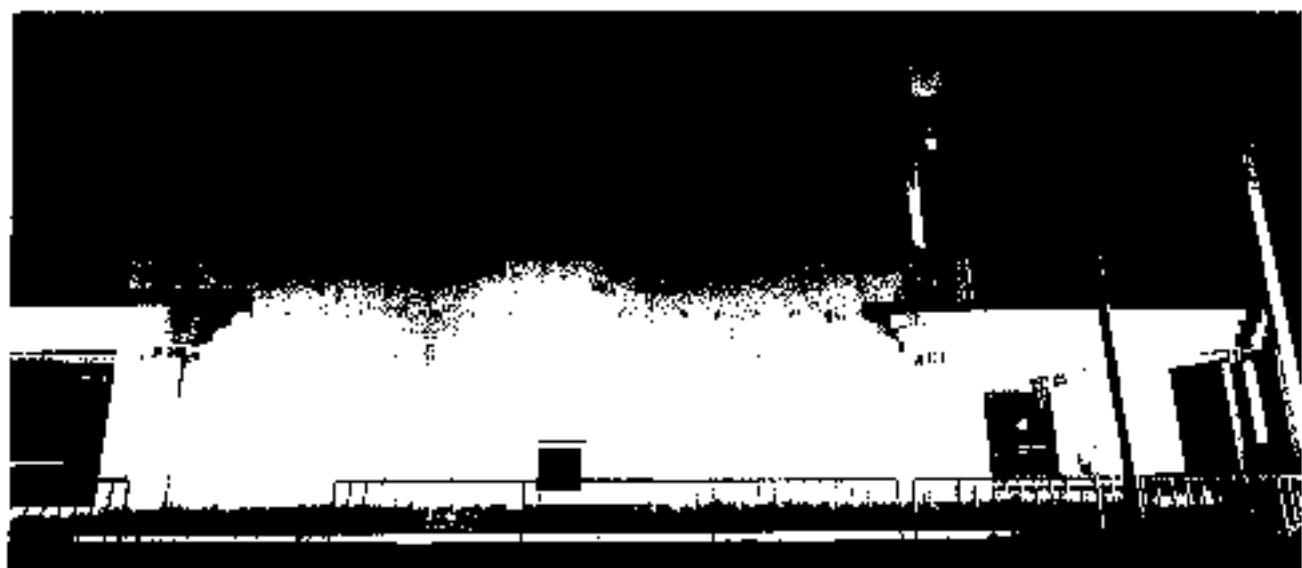
大阪府東大阪市

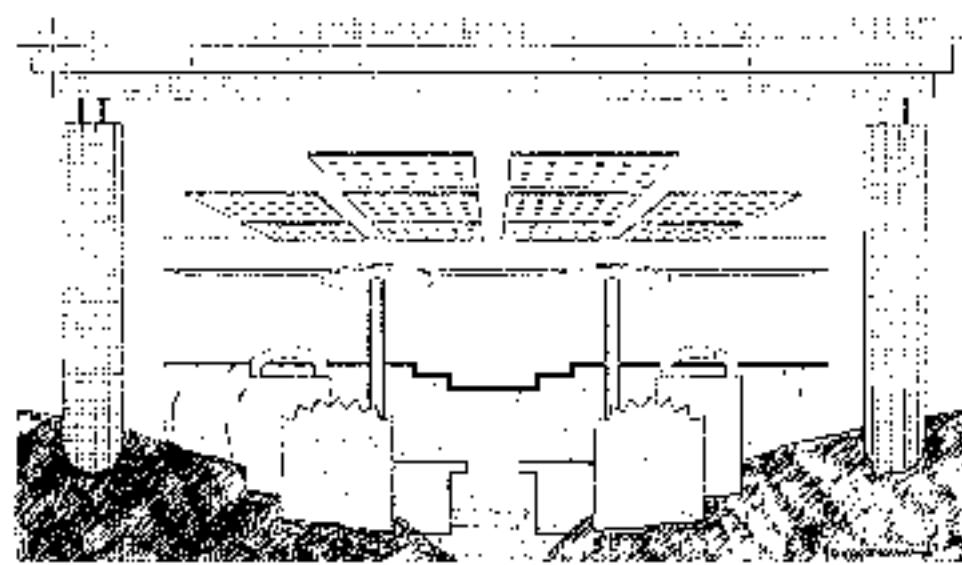
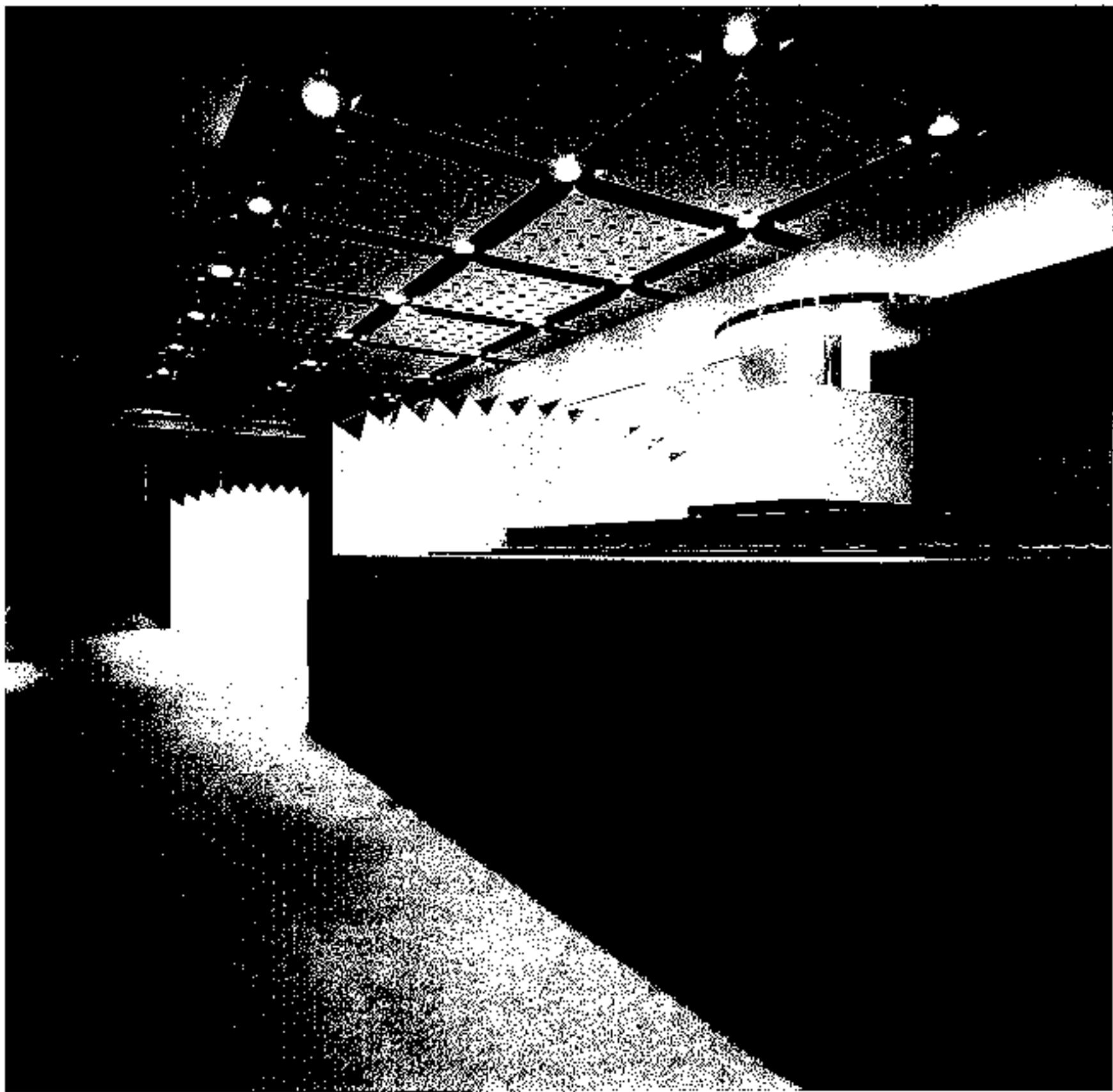
デザイン：片山知也
施工：開拓社、三和工務、三宅工業

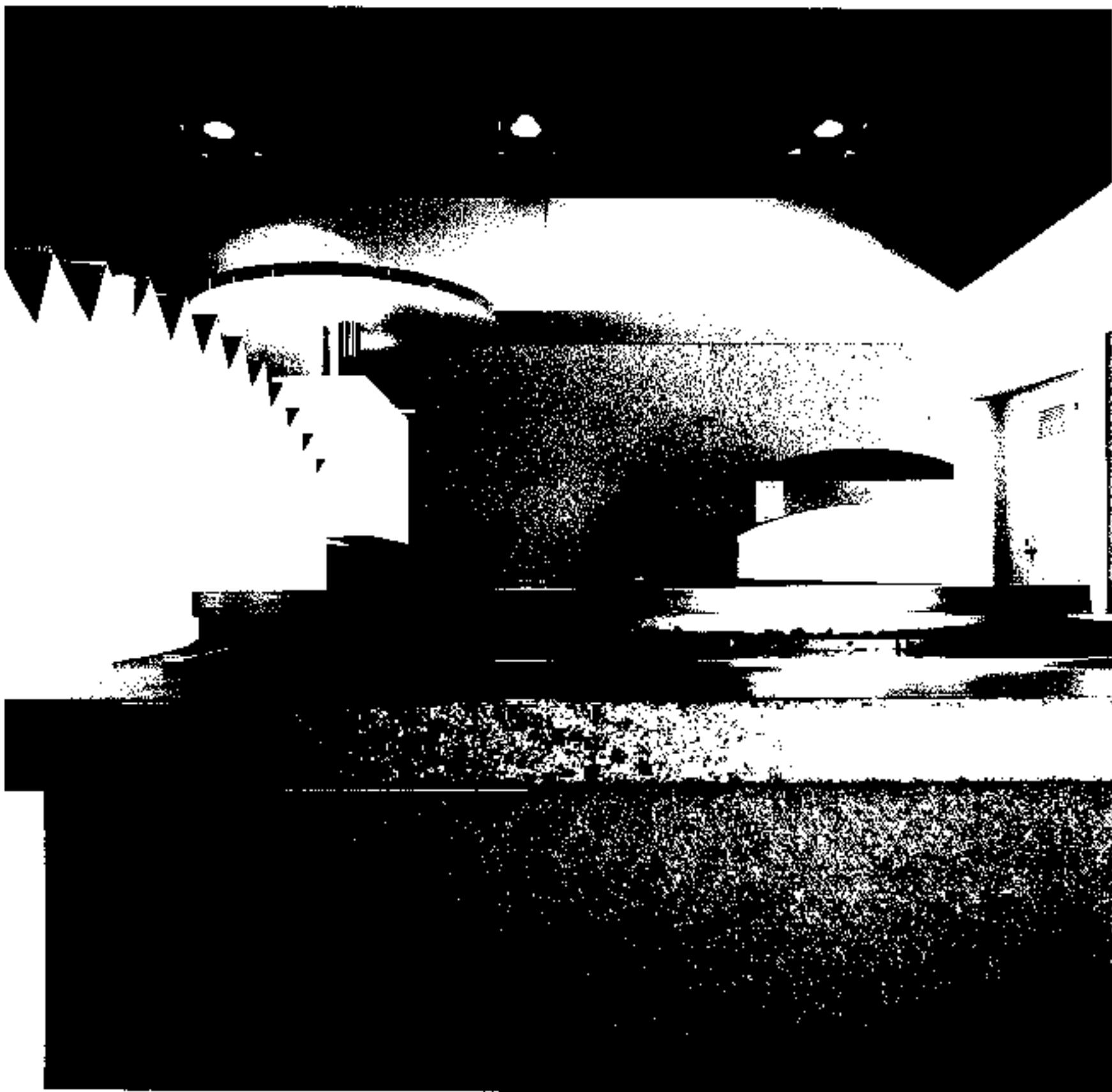
RESTAURANT〈ROCKY〉

Higashisaka city, Osaka

Design: Shirya Okayama
construction: Keiseisha, Sanwa Kobo, Miyata Kogyo







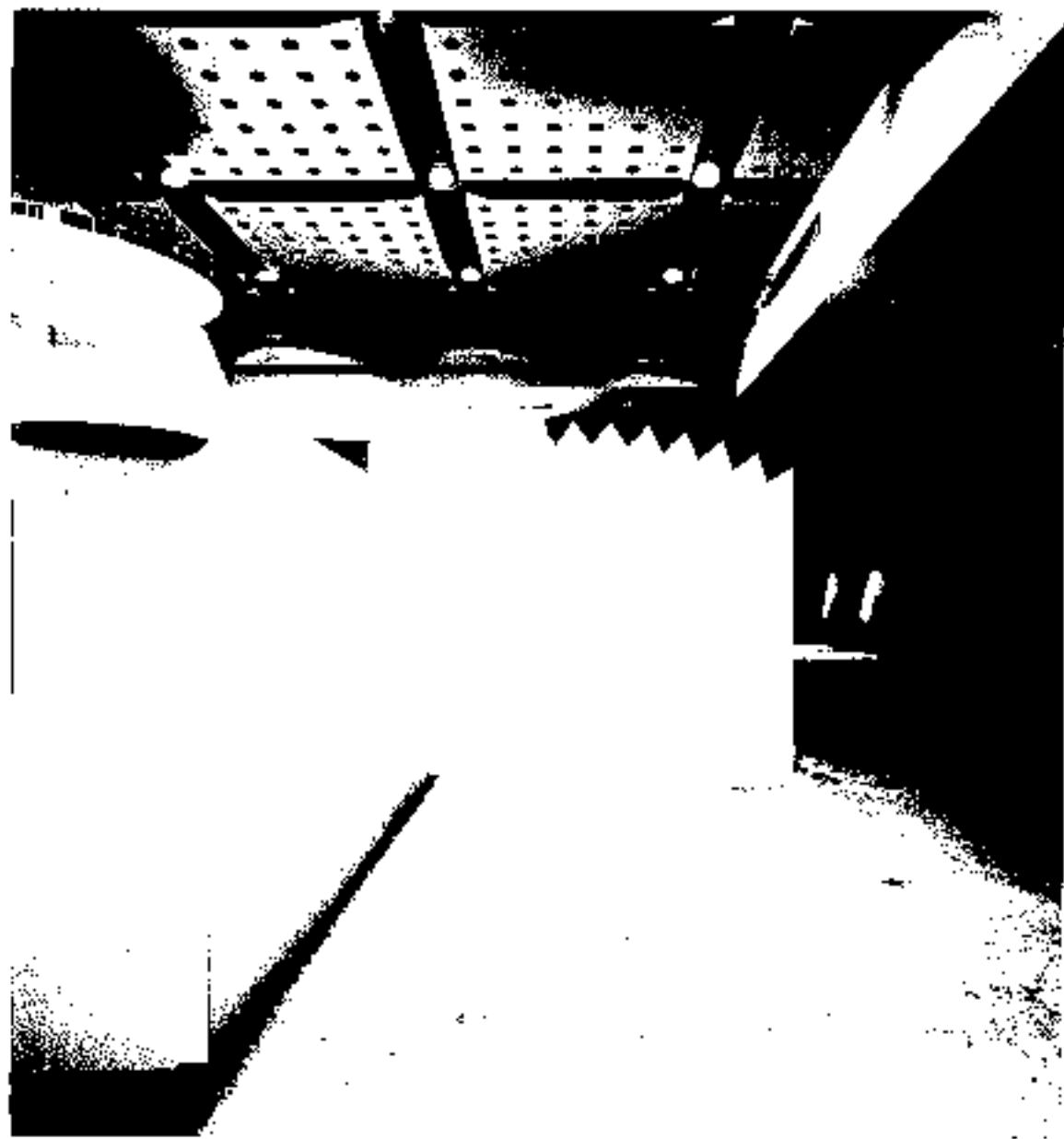
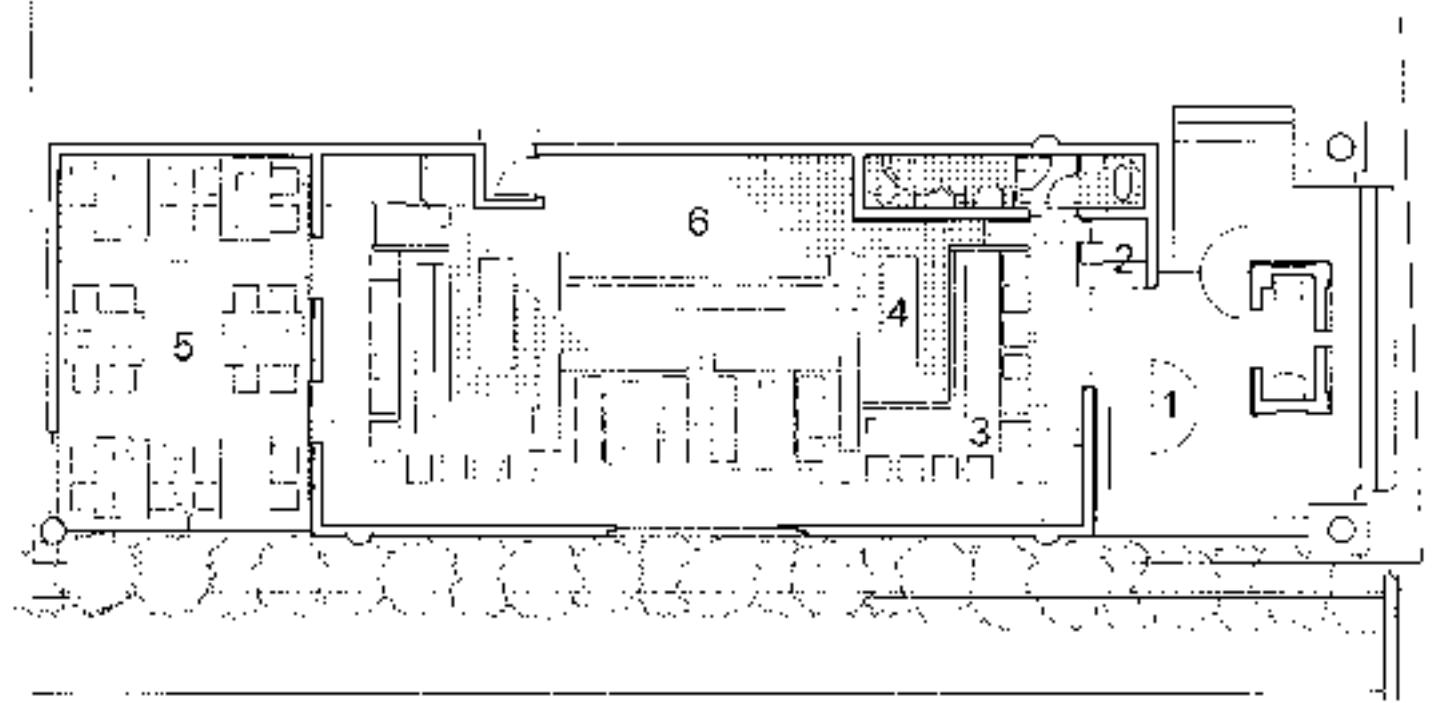


图 1-2 早期的计算机系统（图中所示为 IBM 1620）

第一台个人电脑



● 第一台个人电脑：苹果公司从史蒂夫·乔布斯和斯蒂夫·沃兹尼亚克手中拿到了他们的设计草图，他们希望得到一些资金来完成他们的产品。他们向乔布斯的家人展示了他们的设计，并且在他们的车库中开始生产。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。苹果公司最初是由 Steve Jobs 和 Steve Wozniak 两人共同创立的，他们都是斯坦福大学的毕业生。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。苹果公司最初是由 Steve Jobs 和 Steve Wozniak 两人共同创立的，他们都是斯坦福大学的毕业生。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。苹果公司最初是由 Steve Jobs 和 Steve Wozniak 两人共同创立的，他们都是斯坦福大学的毕业生。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。

● 第一台个人电脑：苹果公司从史蒂夫·乔布斯和斯蒂夫·沃兹尼亚克手中拿到了他们的设计草图，他们希望得到一些资金来完成他们的产品。他们向乔布斯的家人展示了他们的设计，并且在他们的车库中开始生产。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。苹果公司最初是由 Steve Jobs 和 Steve Wozniak 两人共同创立的，他们都是斯坦福大学的毕业生。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。苹果公司最初是由 Steve Jobs 和 Steve Wozniak 两人共同创立的，他们都是斯坦福大学的毕业生。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。苹果公司最初是由 Steve Jobs 和 Steve Wozniak 两人共同创立的，他们都是斯坦福大学的毕业生。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。

● 第一台个人电脑：苹果公司从史蒂夫·乔布斯和斯蒂夫·沃兹尼亚克手中拿到了他们的设计草图，他们希望得到一些资金来完成他们的产品。他们向乔布斯的家人展示了他们的设计，并且在他们的车库中开始生产。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。苹果公司最初是由 Steve Jobs 和 Steve Wozniak 两人共同创立的，他们都是斯坦福大学的毕业生。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。苹果公司最初是由 Steve Jobs 和 Steve Wozniak 两人共同创立的，他们都是斯坦福大学的毕业生。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。

● 第一台个人电脑：苹果公司从史蒂夫·乔布斯和斯蒂夫·沃兹尼亚克手中拿到了他们的设计草图，他们希望得到一些资金来完成他们的产品。他们向乔布斯的家人展示了他们的设计，并且在他们的车库中开始生产。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。苹果公司最初是由 Steve Jobs 和 Steve Wozniak 两人共同创立的，他们都是斯坦福大学的毕业生。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。苹果公司最初是由 Steve Jobs 和 Steve Wozniak 两人共同创立的，他们都是斯坦福大学的毕业生。他们最初的产品是名为“Apple I”的单板电脑，售价为 666 美元。他们最初的目标客户是游戏玩家，但很快发现他们的产品受到了许多爱好者的欢迎。随着时间的推移，他们的产品逐渐得到了改进，最终成为了一款成功的个人电脑。



レストラン<リトルノ・バロッコ>

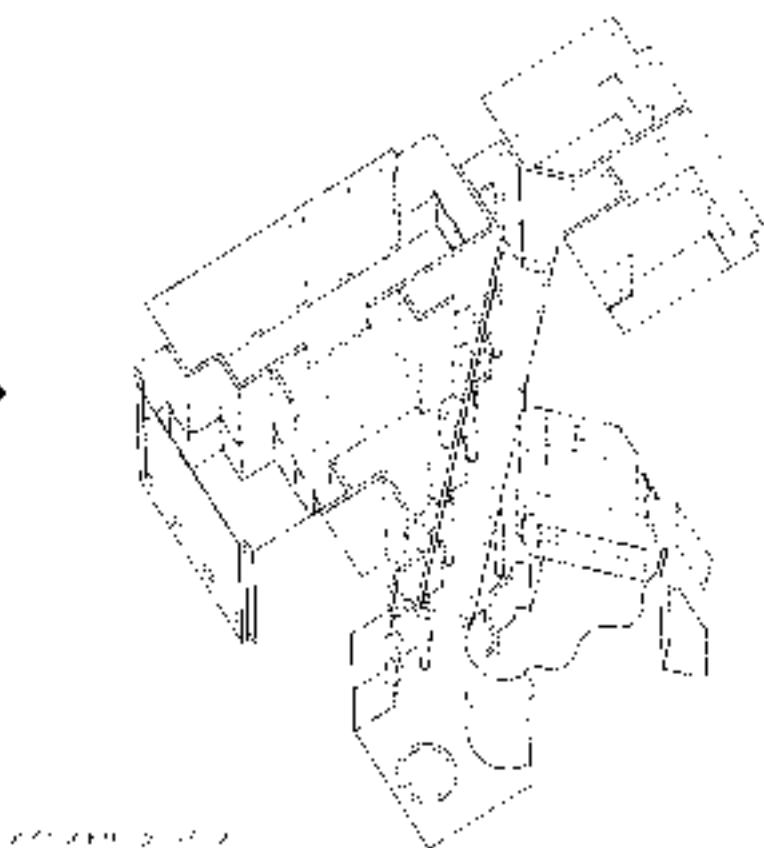
名古屋・豊栄

設計・Studio Tomio Ara, Tomoniku Ara
施工・ソーゴハウジング

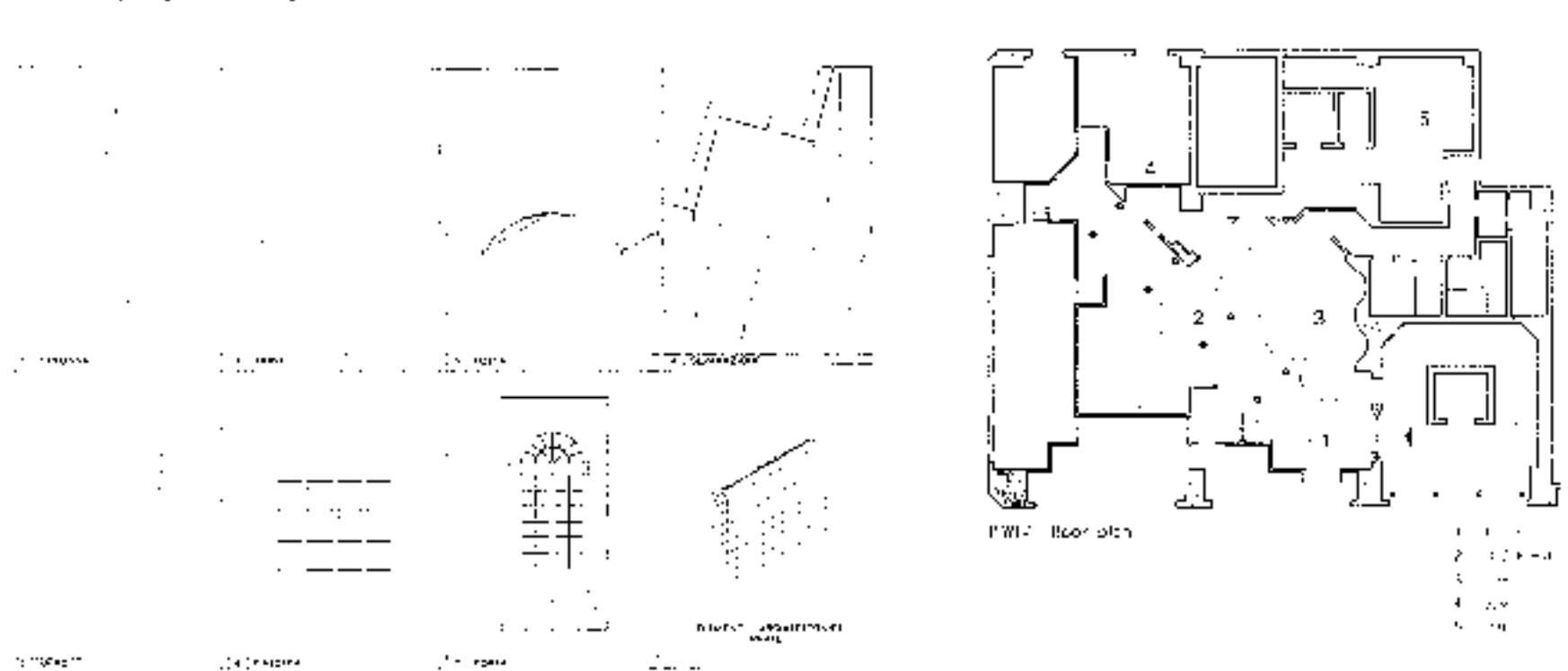
RESTAURANT<RITORNO BAROCCO>

Ginza, Tokyo

design: Studio Tomio Ara, Tomoniku Ara
construction: Sogo Horang







「基礎的建築」の内部空間化

「基礎的建築」は、基礎をもつて構成される建築物のことを指す。基礎とは、その建築物の構成要素の一つであり、その構成要素としての基礎が、建築物の構成要素としての基礎である。基礎的建築は、基礎をもつて構成される建築物のことを指す。

基礎的建築の特徴は、基礎をもつて構成される建築物の構成要素としての基礎である。基礎的建築の構成要素としての基礎は、基礎をもつて構成される建築物の構成要素としての基礎である。

基礎的建築の特徴は、基礎をもつて構成される建築物の構成要素としての基礎である。

基礎的建築の特徴は、基礎をもつて構成される建築物の構成要素としての基礎である。基礎的建築の構成要素としての基礎は、基礎をもつて構成される建築物の構成要素としての基礎である。

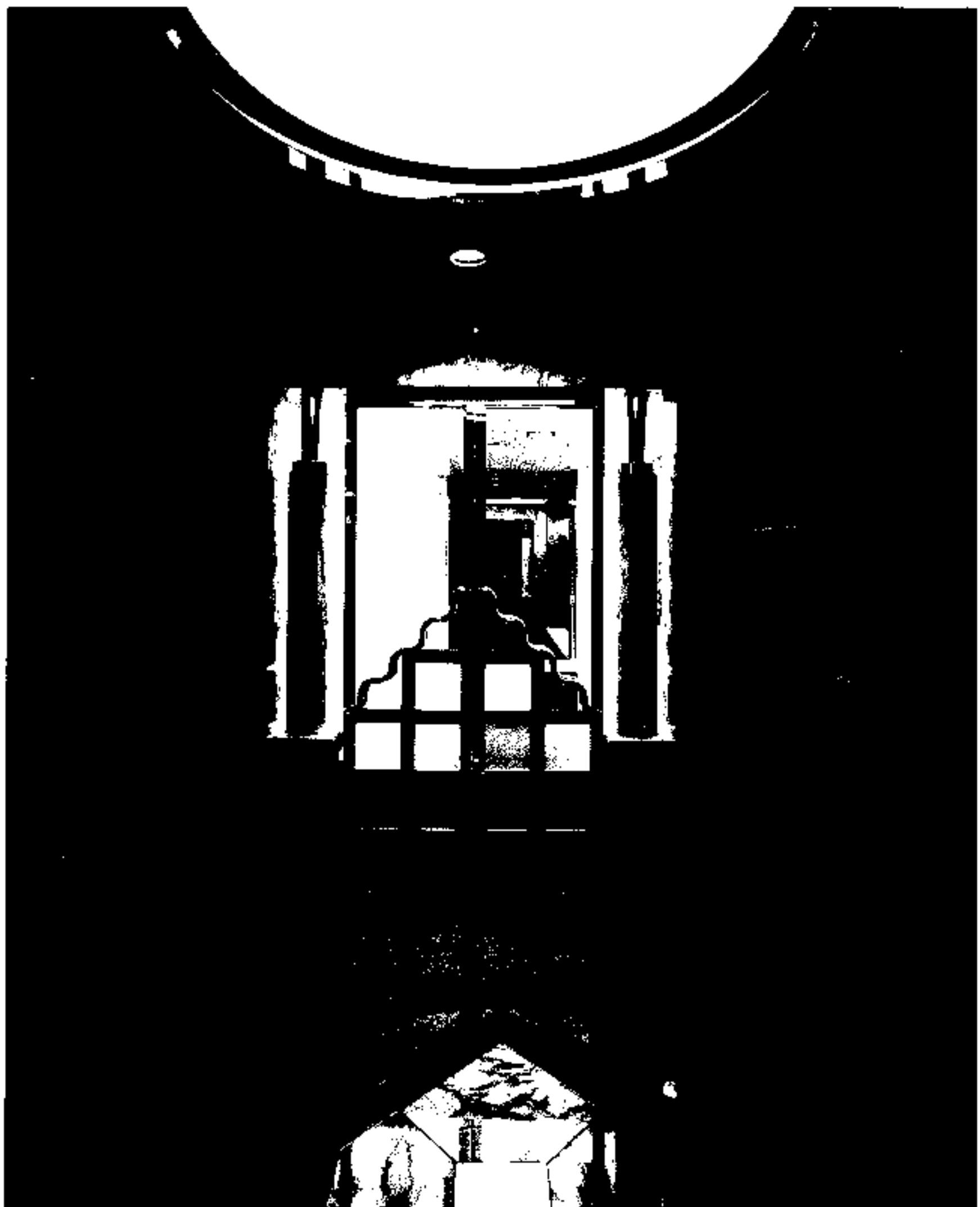
基礎的建築の特徴は、基礎をもつて構成される建築物の構成要素としての基礎である。基礎的建築の構成要素としての基礎は、基礎をもつて構成される建築物の構成要素としての基礎である。

基礎的建築の特徴は、基礎をもつて構成される建築物の構成要素としての基礎である。

基礎的建築の特徴は、基礎をもつて構成される建築物の構成要素としての基礎である。

基礎的建築の特徴は、基礎をもつて構成される建築物の構成要素としての基礎である。





黒川哲郎のガラスブロック

企画・販売：日本電気硝子株式会社

GLASS-BLOCK DESIGNED BY TETSURO KUROKAWA

Manufacture-sale: Nippon Electric Glass Co., Ltd.

株式会社
日本電気硝子
東京都千代田区麹町二丁目四番地
電話：03-521-1111
電報：ニッセキ

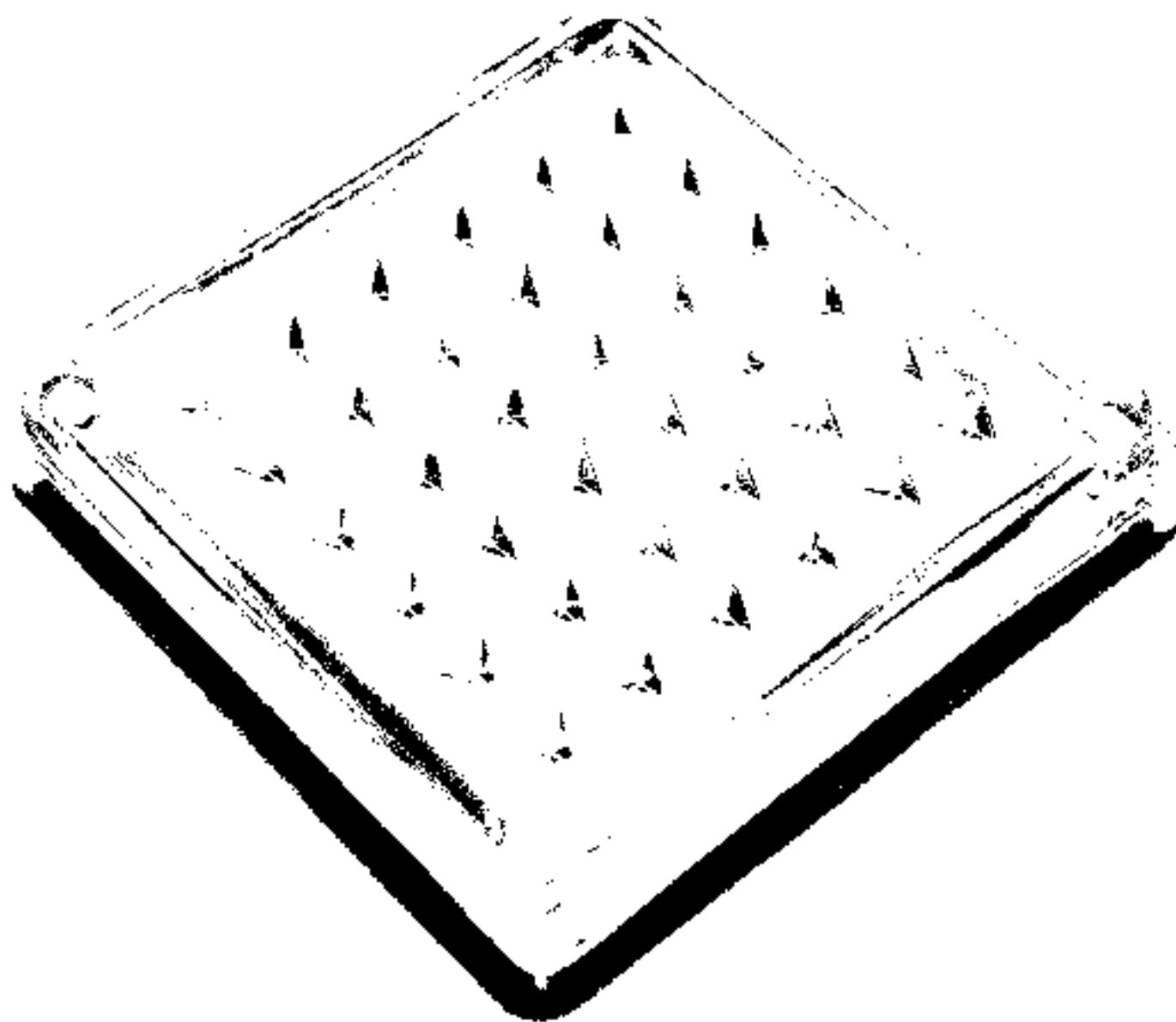


（株）日本電気硝子　販売部



卷数	页数	卷数	页数
A	1~2	B	3~4
C	5~6	D	7~8
E	9~10	F	11~12
G	13~14	H	15~16
I	17~18	J	19~20
K	21~22	L	23~24
M	25~26	N	27~28
O	29~30	P	31~32
Q	33~34	R	35~36
S	37~38	T	39~40
U	41~42	V	43~44
W	45~46	X	47~48
Y	49~50	Z	51~52

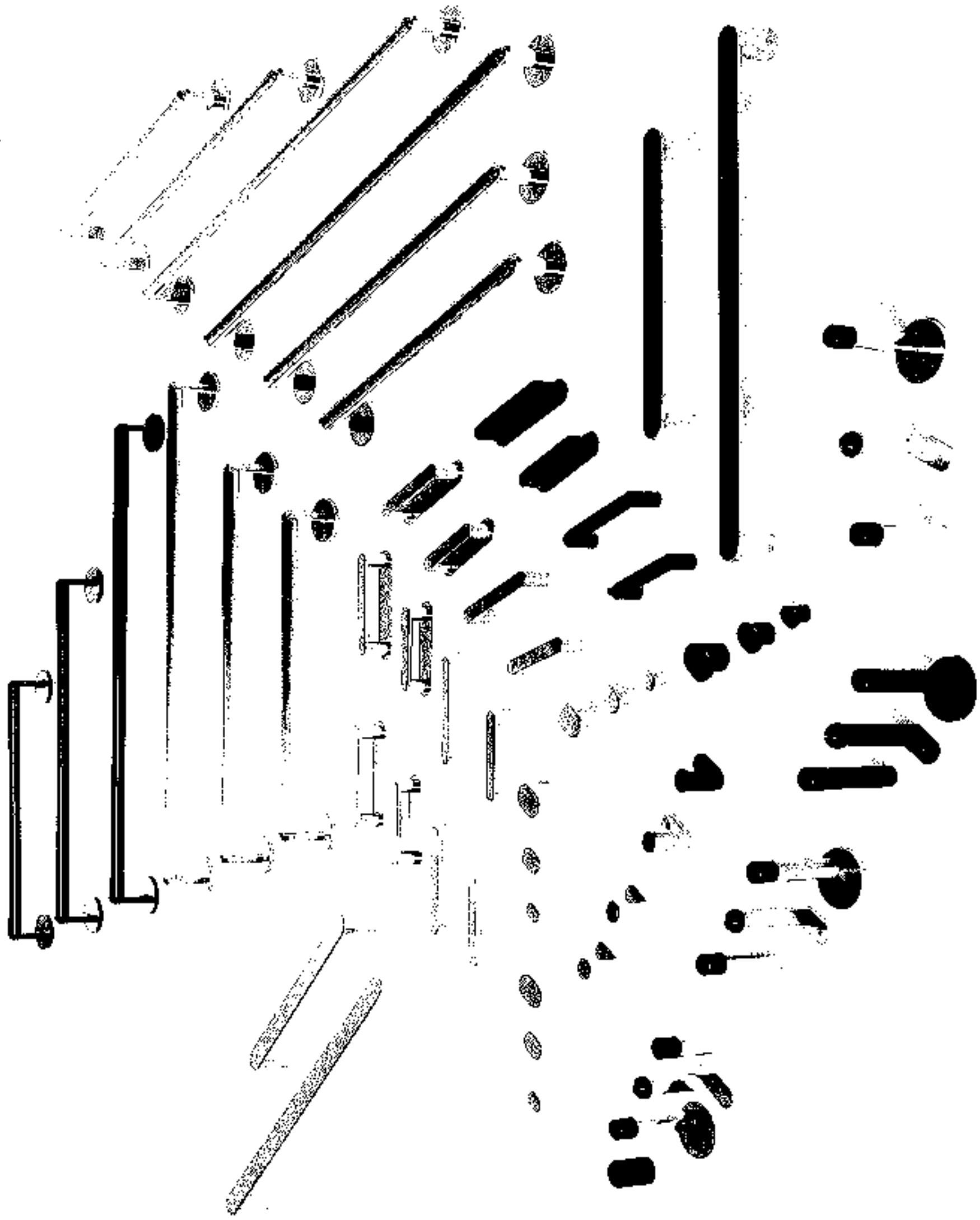
卷数：A~Z，页数：1~52



卷数：A~Z，页数：1~52

●从现在开始，你将不再需要购买任何一本《1000本好书》。因为每一本书，每一页都将在以下的字母中找到。因此，你不必再为一本好书而花费大量的资金，也不必再为一本好书而烦恼。但是，《1000本好书》在你的生活中仍然有它的价值。它可以帮助你更好地理解世界，帮助你更好地理解自己，帮助你更好地理解他人。它可以帮助你更好地理解生活，帮助你更好地理解人生。它可以帮助你更好地理解世界，帮助你更好地理解自己，帮助你更好地理解他人。它可以帮助你更好地理解生活，帮助你更好地理解人生。

●从现在开始，你将不再需要购买任何一本《1000本好书》。因为每一本书，每一页都将在以下的字母中找到。因此，你不必再为一本好书而花费大量的资金，也不必再为一本好书而烦恼。但是，《1000本好书》在你的生活中仍然有它的价值。它可以帮助你更好地理解世界，帮助你更好地理解自己，帮助你更好地理解他人。它可以帮助你更好地理解生活，帮助你更好地理解人生。它可以帮助你更好地理解世界，帮助你更好地理解自己，帮助你更好地理解他人。它可以帮助你更好地理解生活，帮助你更好地理解人生。

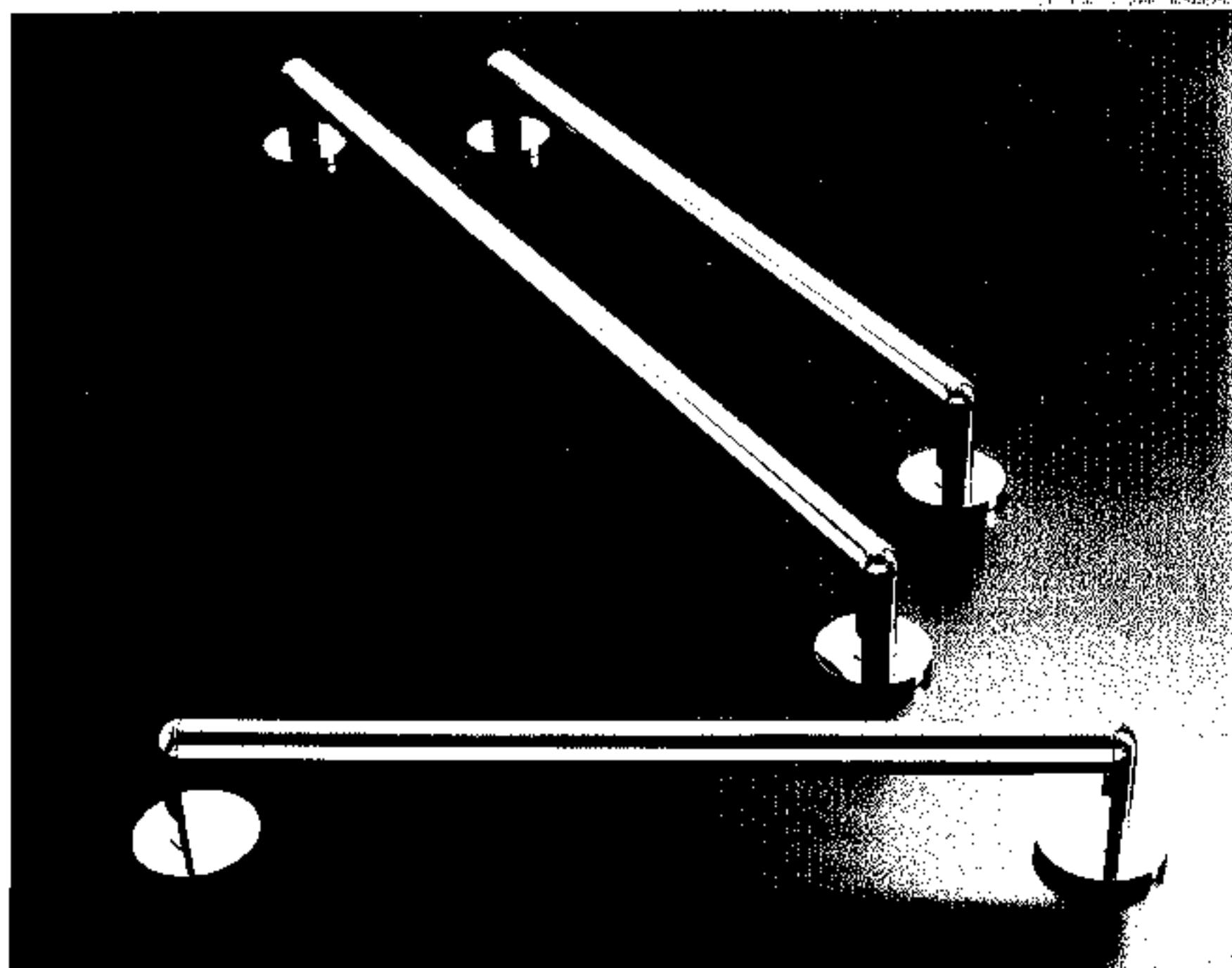


ハードウェア<キールシリーズ>

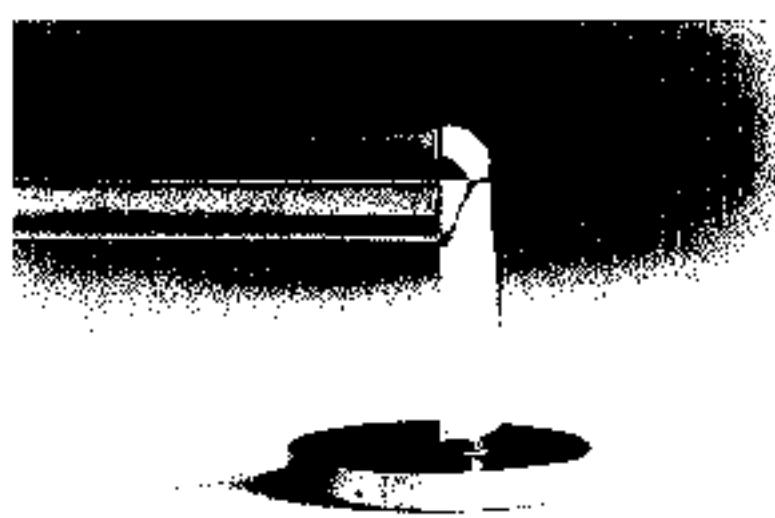
クサイノ・横井見知
製作・販売：株式会社オーラン

HARDWARE<KEEL-SERIES>

design: Kunihiro Oshimori
produzione e vendita: Oharan Company Limited



W: 350 D: 140 H: 1602



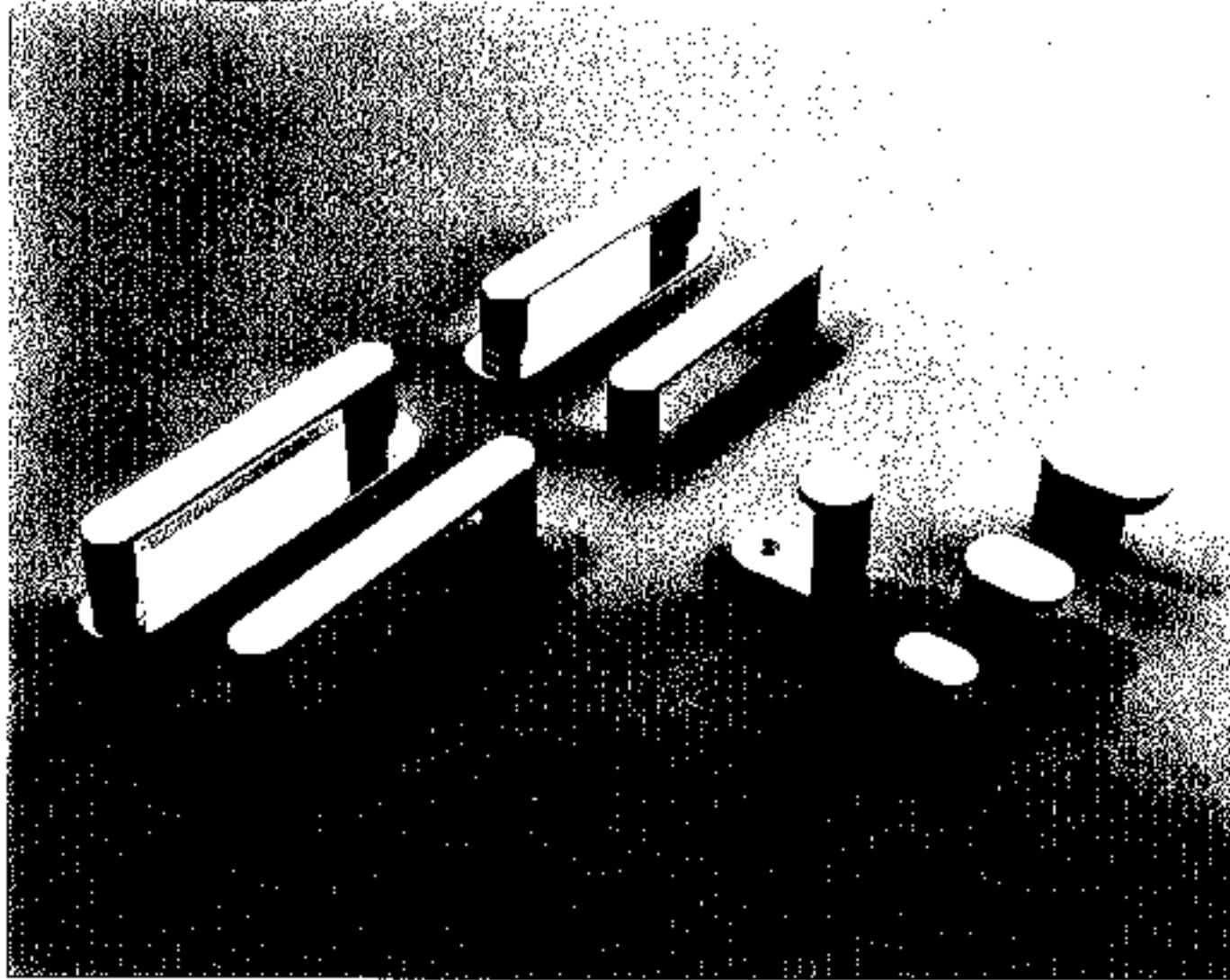


図4
●左側：アドレッサ
●右側：データバス
フニールドットバス
アシッククロームバス
EISAバス

ヒューマン・ハードウェアのかたち

押野見 雄英

現在の世界は、人間の活動が機械化され、その結果として多くの問題が生じる。資源の枯港、環境汚染、エネルギー問題などである。一方で、情報社会が進むにつれて、情報過多による精神的疲労や、情報の偏りによる知識不足などの問題も浮上している。また、情報技術の発展によって、情報の流通がますます便利になっており、これに伴う情報の漏洩や盗難の問題もある。

そこで、これらの問題を解決するためには、人間の活動と機械の活動の両方を統合する必要があります。しかし、そのために必要なのは、人間の活動と機械の活動との間に適切な連携機能を構成するための技術です。そのためには、機械の操作性を高めるための技術や、機械の情報を人間に伝えるための技術などが必要になります。

そこで、本稿では、人間の活動と機械の活動との統合について、その実現方法や、その応用例などを紹介します。

まず、人間の活動と機械の活動との統合には、機械の操作性を高めるための技術や、機械の情報を人間に伝えるための技術などが必要になります。

機械の操作性を高めるための技術としては、人間工学的な観点から、人間の動作特性を考慮した操作界面の設計があります。また、機械の情報を人間に伝えるための技術としては、人間工学的な観点から、人間の感覚特性を考慮した情報表示の設計があります。これらの技術を組み合わせることで、人間の活動と機械の活動との統合が実現されるのです。

また、機械の操作性を高めるための技術としては、AI（人工知能）技術が挙げられます。AI技術は、人間の思考過程を模倣する技術で、機械が人間の思考過程を理解して、人間の意図を正確に捉えられるようになります。これにより、機械が人間の操作をより自然に理解し、操作性を高めることができます。

最後に、機械の操作性を高めるための技術としては、生物学的な観点からの研究があります。生物学的な観点からの研究では、人間の筋肉や神経の働きを模倣する技術が開発されています。これにより、機械が人間の筋肉や神経の働きを正確に理解し、操作性を高めることができます。

<オリベッティ・デザイン・プロセス>展

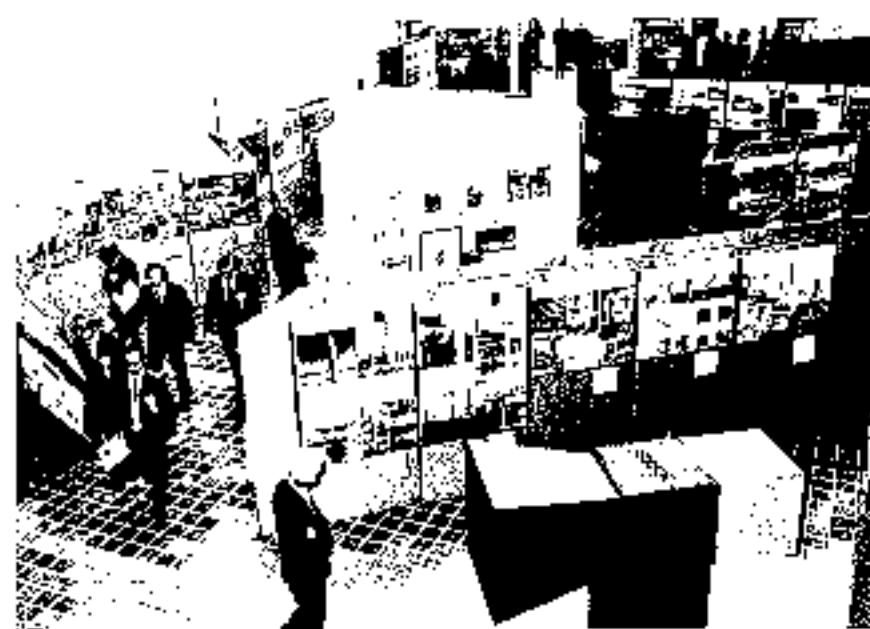
THE EXHIBITION OF <DESIGN PROCESS OLIVETTI 1908-1978>

会期

会期	会場	1981年1月9日～1月14日
会場	アーバン・アートギャラリー	東京都新宿区歌舞伎町1-1-1
会期	会場	1981年1月25日～2月2日
会場	東京芸術劇場	東京都千代田区有楽町1丁目1番地
会場	会場	東京都千代田区有楽町1丁目1番地
会期	会場	1981年2月1日～2月10日
会場	会場	東京都千代田区有楽町1丁目1番地
会場	会場	名古屋市美術館

「この展示会は、世界の歴史的背景と、その時代の産業技術の進歩から生まれた、オーディオ機器、自動車、飛行機、電子機器、通信機器など、あらゆる分野で、技術革新が進むにつれて、企業文化や組織文化、生産方式、企業を支える社会構造などを、どのようにして問題提起するか」など、その一連の完成された展示了で、その時代の技術や生産の歩みが垣根を越えて、世界をつなぐ重要な役割を果たすものである。写真左：「THE DESIGN PROCESS, Olivetti, 1908-1978」

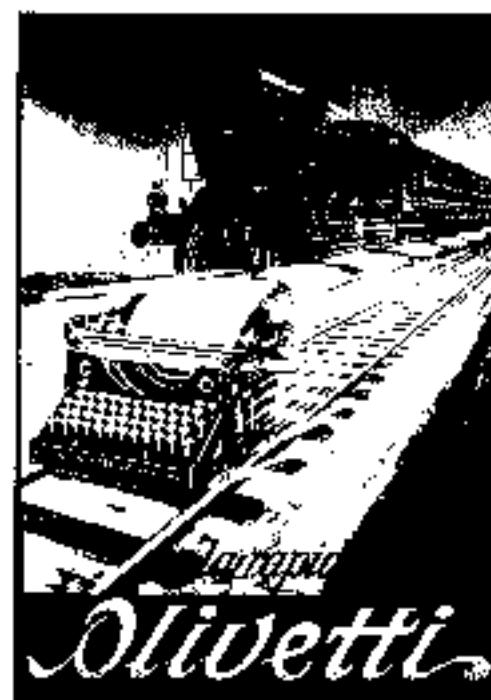
1978年、オーディオ機器や自動車、飛行機などの歴史を踏まえた、100年以上前に技術革新が進むにつれて、企業文化や組織文化、生産方式、企業を支える社会構造などを、どのようにして問題提起するかなど、その一連の完成された展示了で、その時代の技術や生産の歩みが垣根を越えて、世界をつなぐ重要な役割を果たすものである。写真右：「THE DESIGN PROCESS, Olivetti, 1908-1978」



1908-1930

創設期における
機械とデザイン

オーランド・セラーニ
アントニオ・カルドナ
アントニオ・モリーニ
マリオ・ガルシア



1930-1945

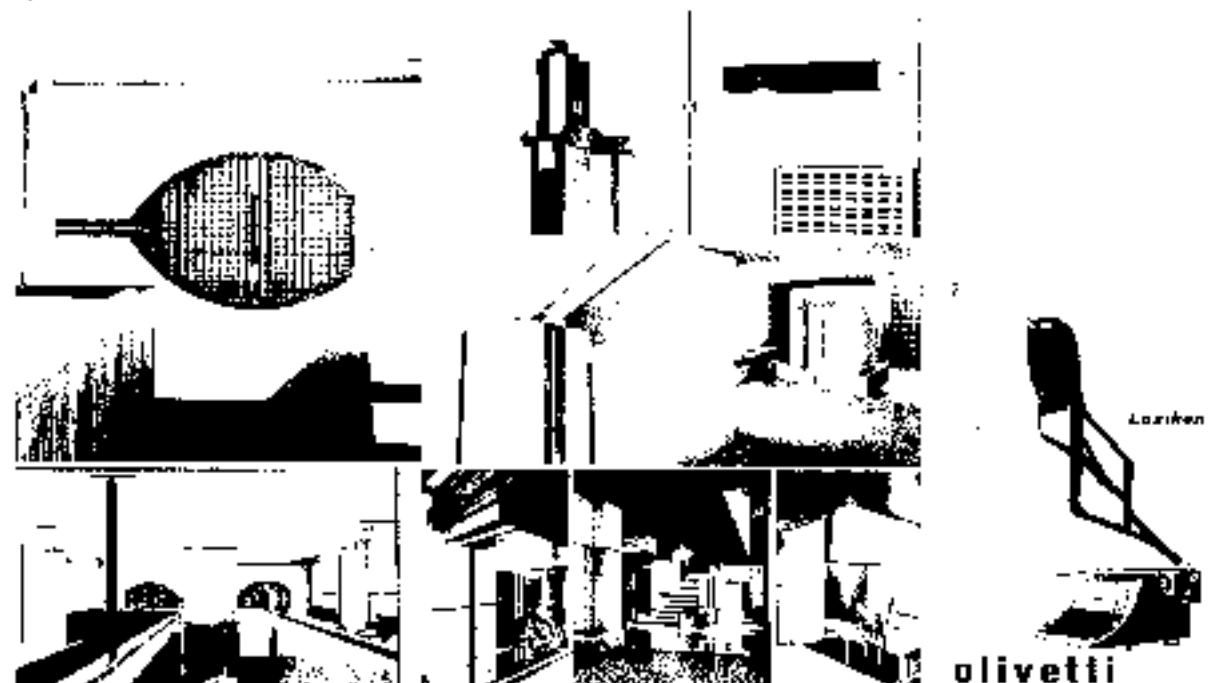
企業と社会的責任



クララ・ルク・アセイア 1935
アリエル・アルティ・シルヴィオ・スル
クリスチーナ・ルイジ・カルストラ
80

1945-1964

世界企業への発展と
そのデザイン・プロセス



・シマノン・カボネル 1952

アバイン・ガルビ・スカルピ

ブリッジストン・ショーナード

ミクマ・ムカ・タザイ 1958

アザン・マニエラ・セッティ・マーキ

カイ・ライター 1960-62 オリベッティ

1964-1978

エレクトロニック時代への対応と新しい
コーポレート・アイデンティティの確立



・ダニエル・リード・アーヴィング

・フレンチカルトナージュ・ヘリテージ・ライアン・ヒルズ

・トニ・ガラセイ 1964, 1965, 1970

・アバイン・エル・トーメ・ソルトマヌ・

・ハンス・ノルト・グリム

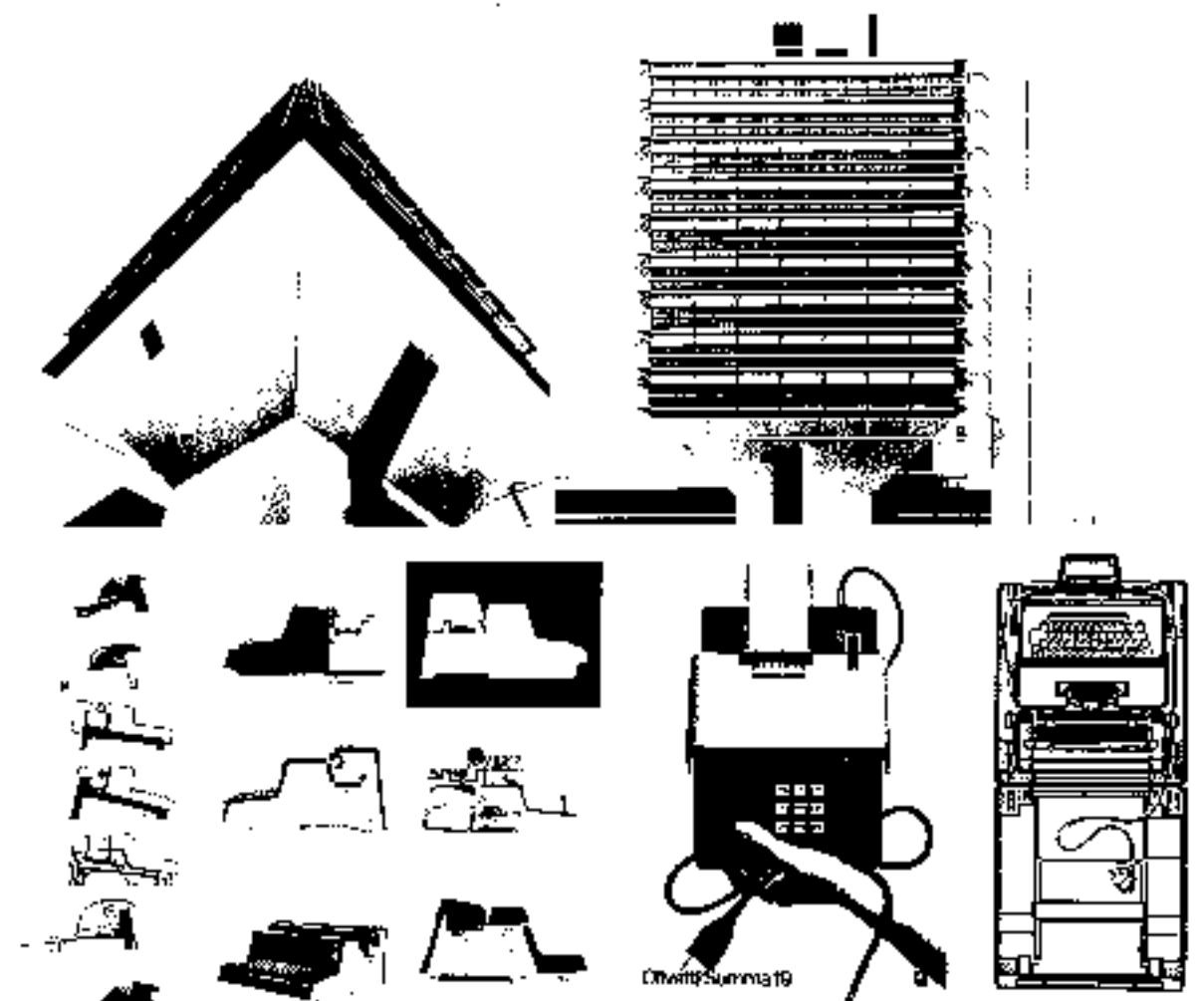
・クライスラー・TE-ONE 3, 1967 35, 36, 37, 38, 39, 40

・オダカ・シカ・アザン 1970

・カーラ・カミラ・カスティロ

・ロベルト・ゼンフラー

・カミーリ・ラモス 1971 クライスラー・オーディオ・システム



車の運転免許を取ったのは、1978年。車の運転免許を取ったのは、1978年。車の運転免許を取ったのは、1978年。車の運転免許を取ったのは、1978年。



オリベッティの文化活動

オリベッティが最初に、世界で初めて開いた「文化・情報・技術」の窓口、「オリベッティ文化情報館」は、現在も世界中の都市で運営されています。この「文化情報館」は、世界中の文化情報を発信するための施設で、主に書籍や音楽、映画、美術などの文化情報を収集・整理・分析する機能を持っています。また、その運営によって、世界中の文化情報を発信するための施設として、世界中の文化情報を収集・整理・分析する機能を持っています。

1974年には、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。

1974年には、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。

1974年には、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。

1974年には、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。その後、世界初の情報センターとして、日本に開設されました。

チサン・日・シャビラ

チサン・日・シャビラは、チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。

チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。

チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。

チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。

チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。

チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。

チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。チサンの音楽活動を主とした音楽活動家。



Photo: Shigeru Nakada

ヒュッテ〈アルト〉

新潟県南魚沼郡

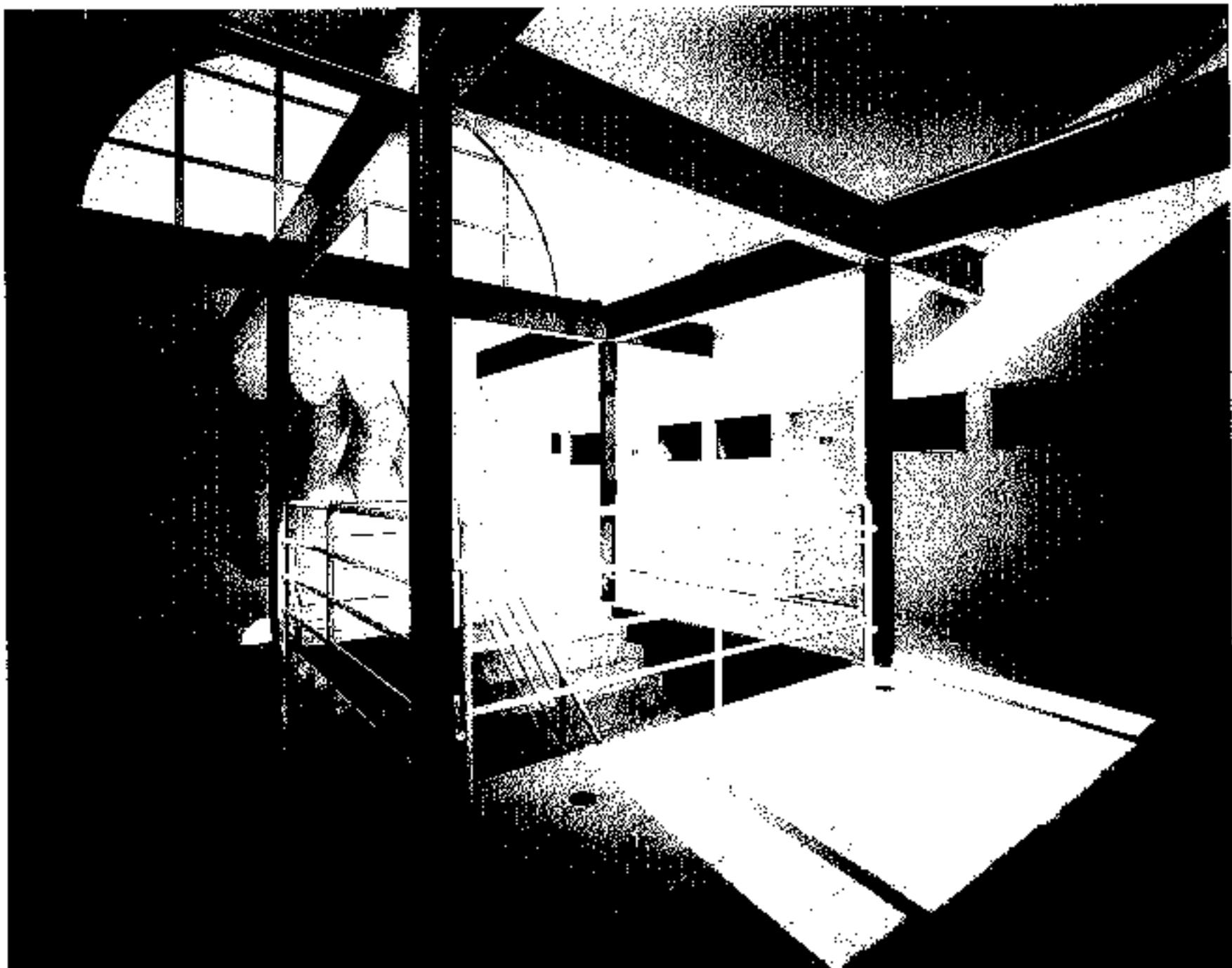
設計 中田重克デザイン研究所
中田重克、田中政明、伊賀栄一、中山原子
協力 日本色彩研究所、リロード
施工 リロード

HÜTTE <ALTO>

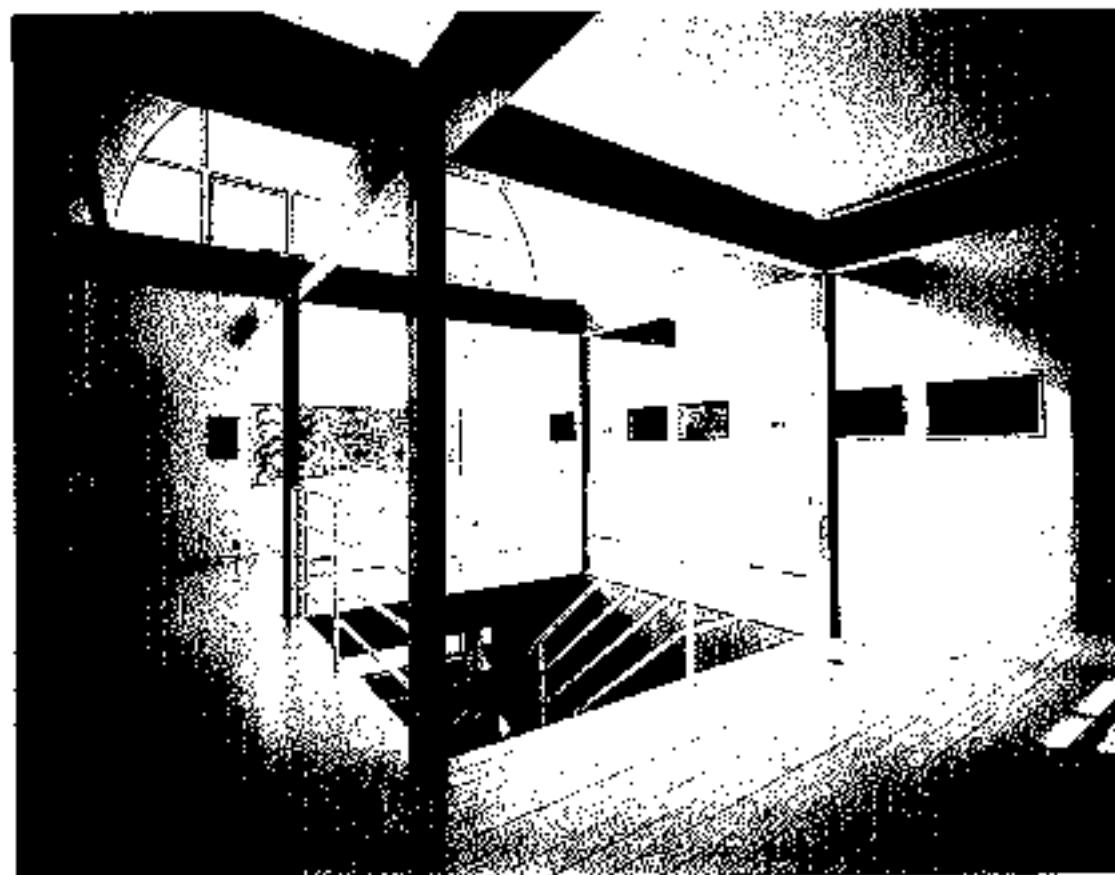
Miyami, Niigata-ken, Niigata-pref

architect: Shigeru Nakada Design Office
Shigeru Nakada, Masao Tanaka
Etsu Imai, Keiji Nakagawa
collaboration: Japan Color Research Institute, Keizutani Iyuchi
construction: Yamagishi・Kornonen

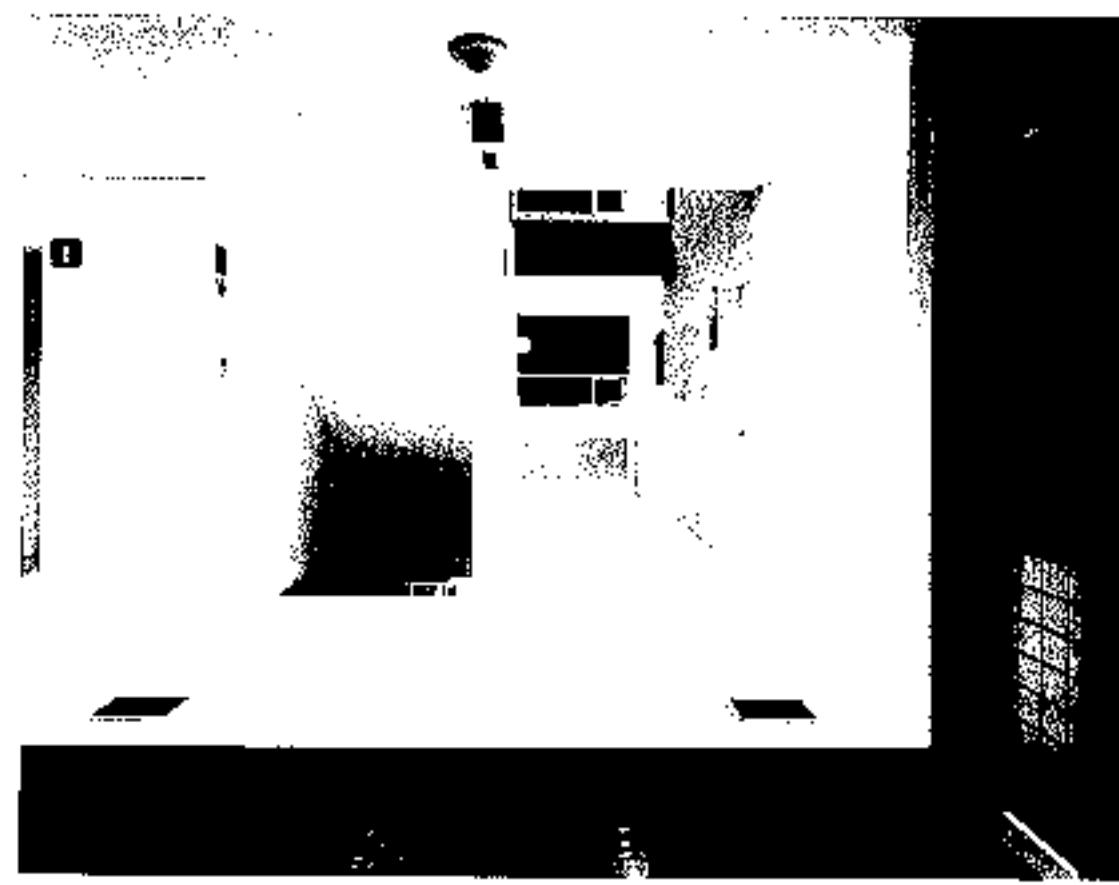
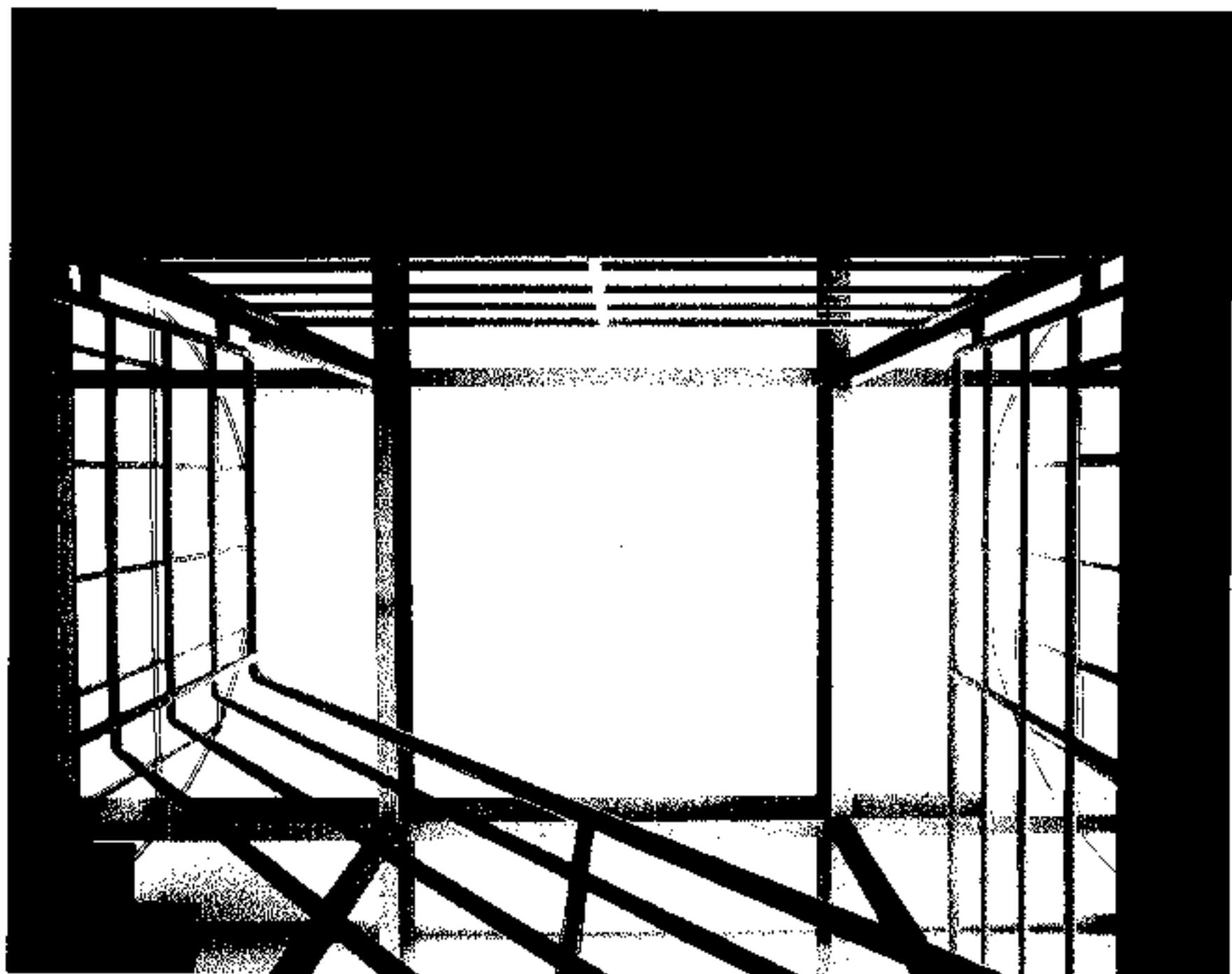


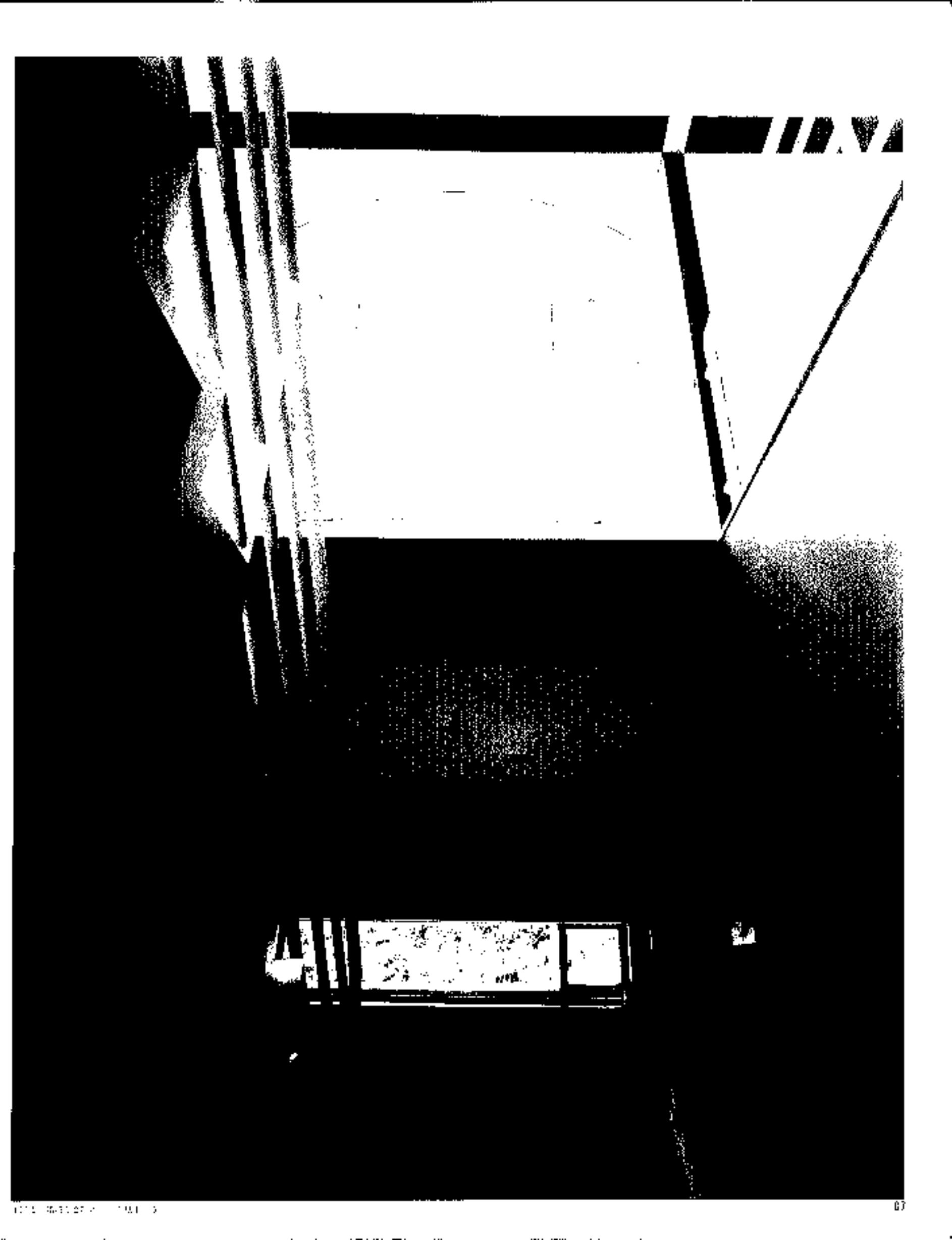


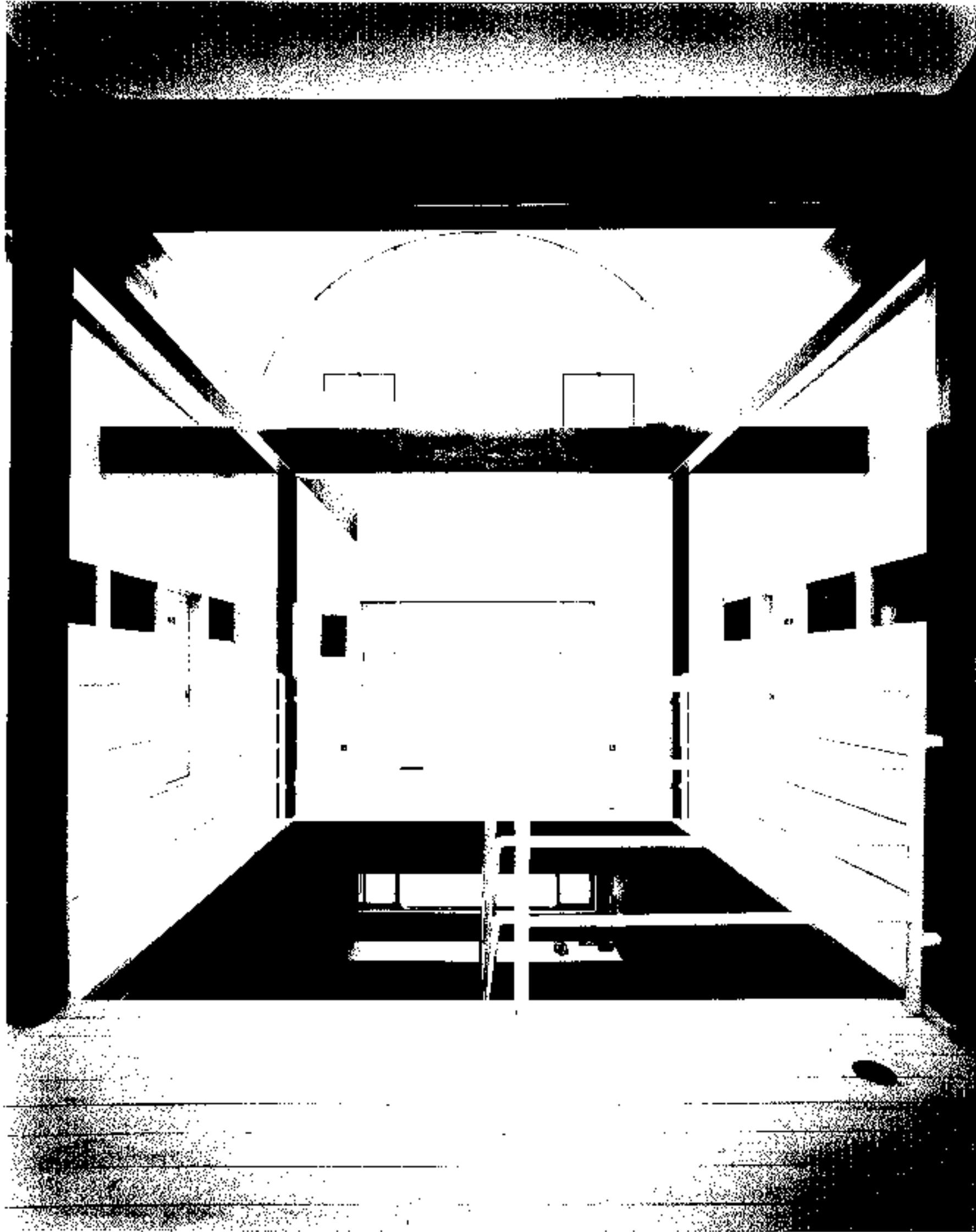
E 1 - 1983-03

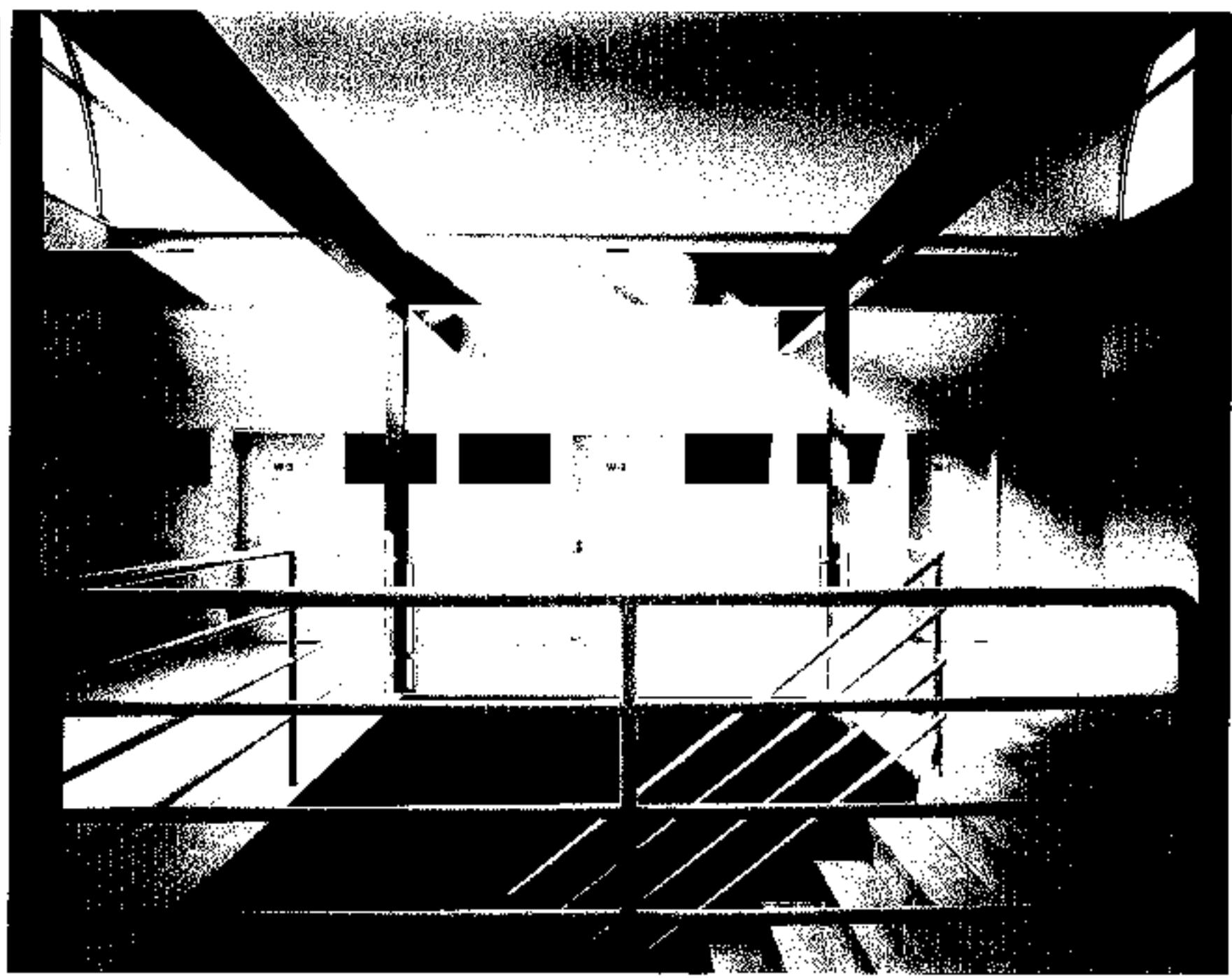


65









2-24 延長床

● 2-24 延長床：外壁は南東北西の面と南北側が、各々別の色の木、白、青、緑に塗装されている。内側は白を用意している。外壁の柱と音響「スリット」の4色の壁と、白色の壁がある。床面を走る色は、木の自然感を強調するのを主とした。また、色彩が内側から外側に向かって順次変化していく。しかし、外側の色彩は、外を見ると、第一回廊に走る色彩が逆方向となる。これは細かい色の組合せが複雑で、外見では、なかなか、外見で見るより、内見の方が、印象的である。

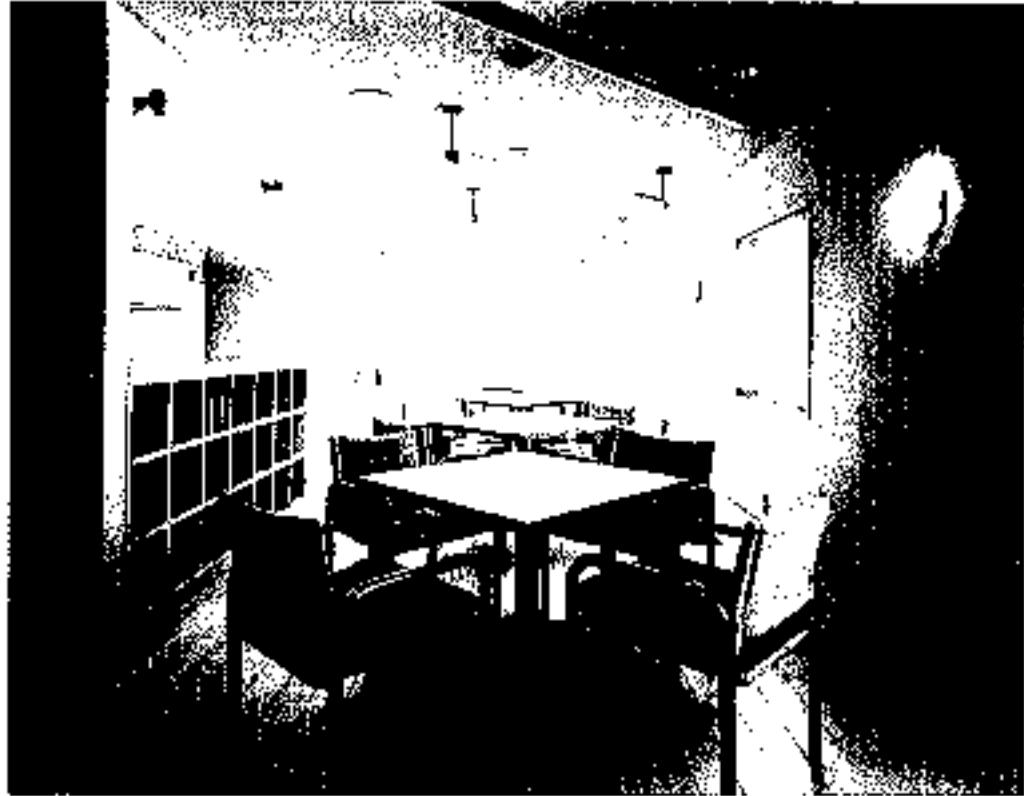
内部の間隔は、天井は外壁よりも低く、南北部は淡青の色の木、東西部は白の木である。床面は木の色を主とした。一方、外壁は、外壁の柱と音響「スリット」の4色の壁と、白色の壁がある。床面を走る色は、木の自然感を強調するのを主とした。また、色彩が内側から外側に向かって順次変化していく。しかし、外側の色彩は、外を見ると、第一回廊に走る色彩が逆方向となる。これは細かい色の組合せが複雑で、外見では、なかなか、外見で見るより、内見の方が、印象的である。

室内を音楽室と音響室と音響研究室、音楽室の外に外壁は青色の木、天井は白の木である。南北部は淡青の色の木、天井は白の木である。床面は木の色を主とした。一方、外壁は、外壁の柱と音響「スリット」の4色の壁と、白色の壁がある。床面を走る色は、木の自然感を強調するのを主とした。また、色彩が内側から外側に向かって順次変化していく。しかし、外側の色彩は、外を見ると、第一回廊に走る色彩が逆方向となる。これは細かい色の組合せが複雑で、外見では、なかなか、外見で見るより、内見の方が、印象的である。

● 2-25 音響室：天井は外壁よりも低く、南北部は

2-25 音響室





●建築空間をめぐる、他の人間との接觸は、最も多く想定される。

かくの如き、建築と人との接觸が、建築外観を人との接觸の対象とするものではなく、人との接觸の対象となるのは外観であり、その建築物が、外観上ある直に見えて触り得る面が、たとえ「見えない」からこそ、それに対する感覚である。そのため前者の感覚と、他の人間との、何らかの接觸の感覚である。

そこで、分離感となり得るための一の理由として、表面の目撃性を重視した方法による在り方。それは、この空間の実際に対する操作を表現する形である。

一方操作の実感となる事は、本質的なものと見られる事である。在り方、即ちそれがいかに操作的であるかの事は、操作の感覚である。その事はさして重要な意味を含まない。石丸も、手触りとした色を、手の感触に感覚されたかと問題にされる所である。

建築を成す色として最も抽象的である平面である。最も具体的なものは、平面である。

平面は「面」に代表される事である。ひとえとの場合、端部に接する事によって、これが、内部は内側であり外側を、極めて明瞭に区別される事である。内側は、アーチ、アーチの壁面は、外側は、外壁の外壁である。また外の内側である事である。

そして、その他の色々な面を目的の一端に以てして、

操作性ある方法を用ひれば手の感覚である。たとえば、一部タッチが可能となる事である。

色相は、赤、青、黄、緑といふ明暗を、色彩の感覚に異なる色を辨分する事が必要である。

ところでも、その4色は、建物の表面の各平面に確実に對応する。そして、その事は、一の建築上での表面が、既存の各種色の基準となる事である。

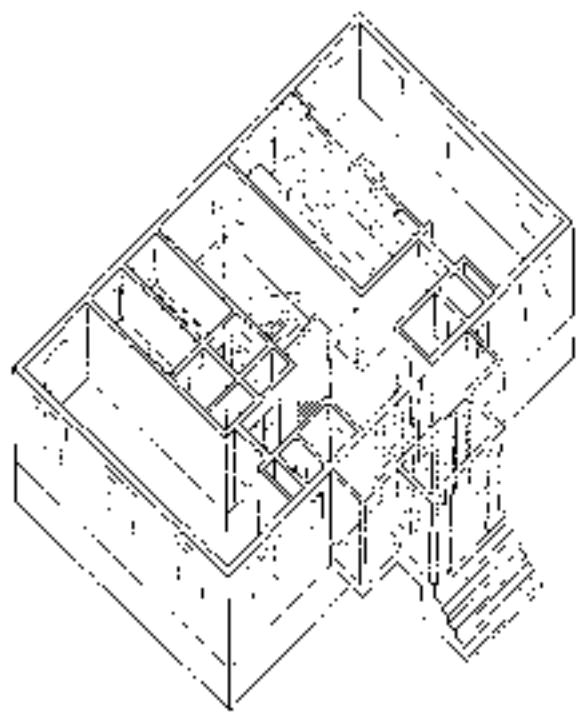
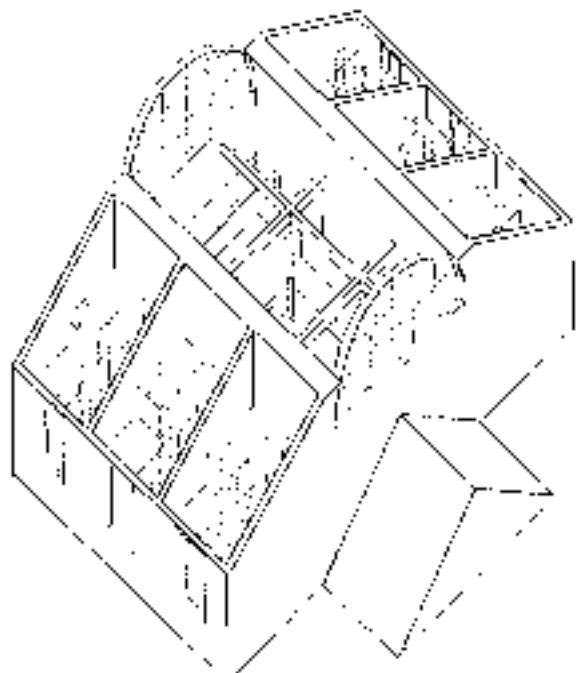
しかしして、この事、内側と外側の上に明確な分り、2ト合計の内面地は、各々4色が並んで存在する。一方外側も持つ、あるいは、している。

→ 逆側の外側、全く操作による立体のタクシタクシを計り、左2下の事、次は、草の花の色のより有りを配がり事。左2下の事、左下を黒くしてある。右の色を前に、手の色を右に、肌の色が左にある。右の中央部だけ、セラミックは立体的感覚を意識した様と交叉する。左2下の底材の正面が、又は裏面、本筋に引かれてある。

その色面に来る地革や、床革の色である。これが化粧の内側の色である。あるいは、外側の場合は、こちらも、確実な事はよく、實に合致する色の底色が簡単に変化しながら、明確に差別される事である。すると、底の色子マーブルをみると、

急劇にそれらの色の組み合間に事ある。建築と色彩が、互に繋がる事である。以前の対比性が見出されるが、

子シテアーチの事、この建築



アーチドームハウス

図14-1断面図 1st floor plan

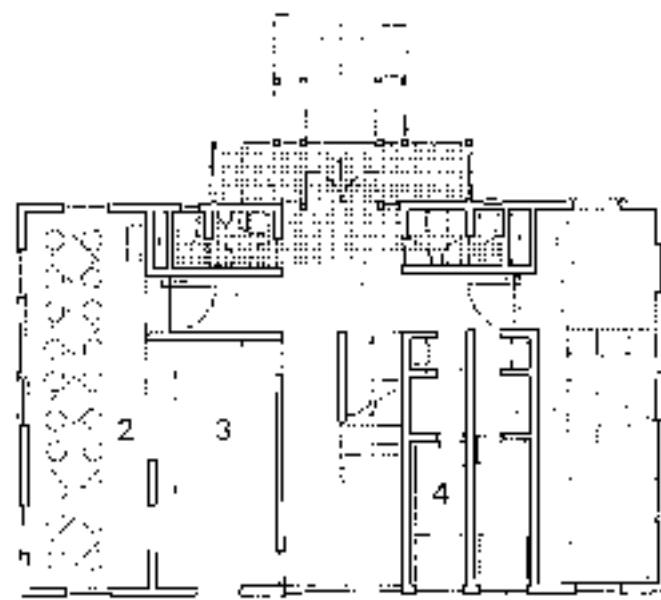
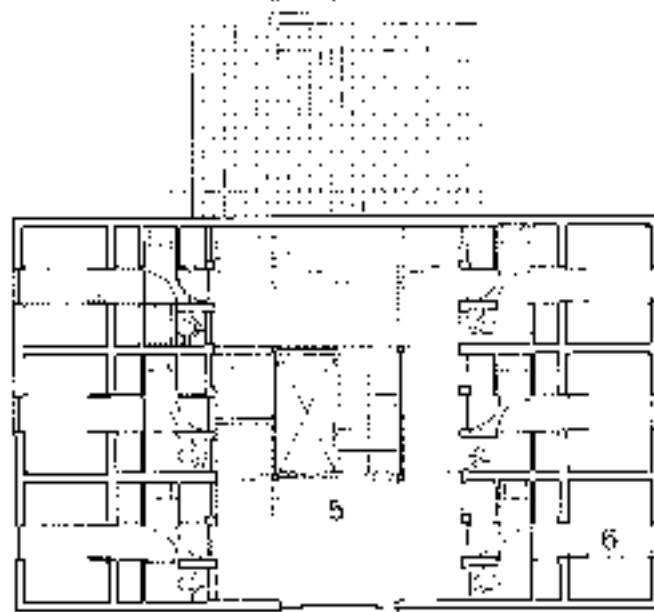


図14-2断面図 2nd floor plan



- | | |
|---|-------------|
| 1 | 1st floor |
| 2 | living room |
| 3 | dining room |
| 4 | kitchen |
| 5 | bath room |
| 6 | bedroom |

ER82

国際シャッター・ブラインド専門見本市
西独・シュツットガルト
1982年3月4日—7日

15年の歴史を持つシルクットガルトの「ER」は、
世界最大のシャッター・ブラインド専門見本市です。
「ER」こそ、豊富なアソートメントを
常に比較出来る絶好の機会です。

会 場：レーベントガルト国際見本市会場

展示面積：26,800m²

出 品 者 数：329社（ヨーロッパ）・南米30年出展

出 品 物：上質な漆喰、金具、以及その他の取扱い物、接着剤、耐候性製造品などを含む、走行装置が充実したシャッターやスクリーン、卷上げ式、ペルト、鏡面、マニュアル、日本仕様、プラスチック等。会場内では、主に開閉装置、木製・プラスチック枠、金属製の格子・格子枠、ペラード、サン・ブロイド、ローレル、木目・プラスチック等の加工機械、取扱いは専用及ブリキ缶、モーター、表裏面材等。オフィス家具、ローブラインナード、ローリングオフィス椅子、組み合て式のエーブランバー・ボックス、ローリング、スイッチ・カバ、泡、エンド・カバ、カード収容机、日付表示台、特殊工具、プロトタイプ用木工機械、精工装置、表紙、リーフ・ブライド加工装置等。

入 場 料：在日ドイツ留学生連合会員：400円、一般：500円
駐車券：2,000円、一日券：1,200円

主 催 者：
ドイツ連邦シャッター工業協会

Gesamtverband Deutscher
Fenster- und Türenbau e.V.

運営者：
シュツットガルト国際見本市会社
Eingangsstrasse 10, D-7000 Stuttgart 1
Am Kochen 10, 7000 Stuttgart 1
Tel. (0711) 23651 Fax. (0711) 23684

在 日 代 表 部：
在 日 ド イ ツ 商 工 会 議 所 見 本 市 部
〒100 東京都千代田区永田町2-14-3 大手町ビル
☎ (03) 533-7641 ■ 通話：電話・報道



世界の家具、モビリアであなたのセンスを發揮してみませんか。

求人材

- デザイナーコンサルタント
- デザイナー
- 40歳未満のデザイナー、技術者、技術者
- 小売、空港、卸業者、小売店、百貨店、専門店
- お茶の間の会員の皆様、今までお世話を頂いた方々
- お問い合わせ事務局
- 取扱い会社
- 東京営業本部 03-555-2100
TEL. 03-5822341 釜石営業本部 0160-871566

セビラ・日本営業本部 ショールーム 大阪支社 〒556-0032 大阪市北区天王寺中村町2-3-3 TEL. 06-262-3341
大坂 大阪市北区天王寺中村町2-3-3 大阪支社 TEL. 06-262-3341 各店舗：名古屋市中区丸の内5-20-19 名古屋営業本部 TEL. 052-221-6393

design & furniture
mobilia

information

NEW YORK



ラインハルト・ヴァルフの写真展 「ニューヨーク 超実の肖像」

会場：アートギャラリー・東京内ルーム
料金：大人1000円、中学生500円
TEL: 03-3236-6701・6702
会期：開幕式（午後2時）～3月2日
※毎日午前10時～午後5時

● ラインハルト・ヴァルフは、1940年オーストリア生まれの写真家。1960年から70年代にかけて、主にヨーロッパで活動し、その写真は「超実の肖像」として高く評価された。その後、1980年から90年代初頭まで、主に米国で活動。現在は、ヨーロッパを中心に活動している。写真集には、「超実の肖像」(1970)、「超実の肖像2」(1972)、「超実の肖像3」(1974)、「超実の肖像4」(1976)、「超実の肖像5」(1978)、「超実の肖像6」(1980)、「超実の肖像7」(1982)、「超実の肖像8」(1984)、「超実の肖像9」(1986)、「超実の肖像10」(1988)、「超実の肖像11」(1990)、「超実の肖像12」(1992)、「超実の肖像13」(1994)などがある。

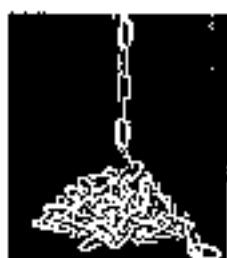
TEL: 03-3236-6701・6702・6703・6704



現代スウェーデン銀器展

会場：会員登録
会員登録料：大人1000円
電話03-3242-0689
会期：3月1日～14日
3月15日～3月31日
4月1日～4月22日～27日

● 本展は、スウェーデンの現代銀器を紹介するもの。スウェーデンの銀器は、その洗練されたデザインと技術で世界中のコレクターから高い評価を得ている。本展では、スウェーデンの現代銀器の最新動向や、その歴史的背景などを詳しく紹介する。また、スウェーデンの文化や社会についても、多角的に解説される。



光の造形展 LIGHTING GRAFFITI '82

会場：会員登録
会員登録料：大人1000円
料金：大人1000円
会期：3月1日～3月31日

● 本展は、世界中の照明デザイナーによる、最新の照明器具を展示するもの。照明器具は、その機能性だけでなく、アートとしての表現力も重要な要素である。本展では、照明器具の最新動向や、その歴史的背景などを詳しく紹介する。また、照明器具の文化や社会についても、多角的に解説される。



II2ヤマギフ新製品発表会

会場：会員登録
会員登録料：大人1000円
料金：大人1000円
会期：3月1日～3月31日

● 本展は、II2ヤマギフ新製品発表会の開催である。II2ヤマギフは、電子部品や半導体などの販売を行う企業。本展では、II2ヤマギフの新製品や、その歴史的背景などを詳しく紹介する。また、II2ヤマギフの文化や社会についても、多角的に解説される。

新製品



チーク（やすらぎ）

会場：会員登録
会員登録料：大人1000円
料金：大人1000円
会期：3月1日～3月31日

● 本展は、チーク（やすらぎ）新製品発表会の開催である。チーク（やすらぎ）は、電子部品や半導体などの販売を行う企業。本展では、チーク（やすらぎ）の新製品や、その歴史的背景などを詳しく紹介する。また、チーク（やすらぎ）の文化や社会についても、多角的に解説される。



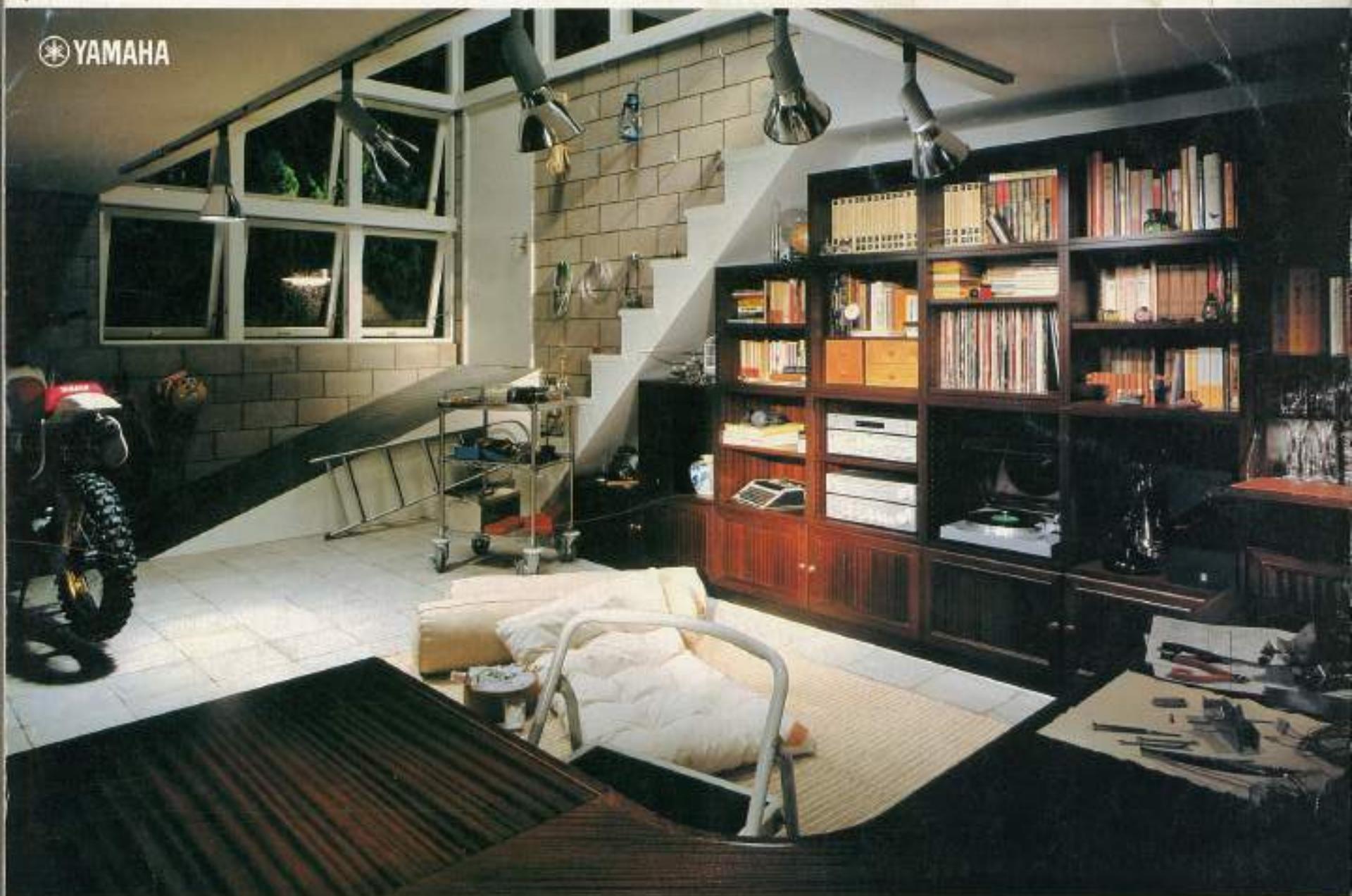
清新家具 「ライフワークシリーズ」

会場：会員登録
会員登録料：大人1000円
料金：大人1000円
会期：3月1日～3月31日

● 本展は、清新家具「ライフワークシリーズ」新製品発表会の開催である。清新家具は、木工や家具の販売を行う企業。本展では、清新家具「ライフワークシリーズ」の新製品や、その歴史的背景などを詳しく紹介する。また、清新家具の文化や社会についても、多角的に解説される。

インテリア出版

* YAMAHA



自由の木。

ふたりの生き方の数だけ

組合せがあります。システムファニチャーD-5。

いま、ヤマハから新発売。

ウェストコースト風の部屋も気分がいいですね。ヨーロッパ調に徹底するのもいいですね。ふたりの人生の主張をインテリアに。ヤマハシステムファニチャーD-5。472種類もあるボックスから自由にピックアップして、どんな空間にもぴったりレイアウト。3年、5年先でも同じ素材とデザインのボックスを追加して収納スペースをふやすことができる、という現代生活にふさわしい家具です。扉の内側まですべて天然木仕上げ。心と技で彫りあげた軽仕上げ。自由な生き方をめざすふたりへ。たまご、新発売ご予約受付中。

●お問い合わせは、お近くのヤマハ家具センターへ。北海道011-912-6111・福島022-93-7411・新潟0252-43-4311・滋賀03-574-1141・群馬03-671-3600・吉井寺0429-21-7133-44・佐世03-425-9311・栃木0429-33-9600・大宮048-43-9611・千葉0472-47-9651・千葉市0472-34-9885・船橋0474-35-2275・桜木町045-212-4854・日吉044-411-6395・横浜046-27-1238・静岡0542-63-5533・函館0304-73-4403・豊橋0532-32-4310・東山052-782-8711・ハイカ052-582-8737・新潟南025-832-6421・西日本093-66-2831・宮崎093-45-8291・京都077-301-5291・熊本075-583-1561・なんば05-847-1111・梅田06-345-6553・伊0722-22-1400・千里06-931-4776・奈良0734-26-2555・茨城02-94-8111・神戸078-238-1113・甲子園078-49-2931・三宮078-382-3681・都03-0708-41-2511・昭和078-503-0128・新潟030882-22-3313・群08882-2-5164・高0808-51-7788・福0884-43-6211・広島082-227-5586・西082-241-3624・小093-592-3233・博多082-472-3415・福0963-24-2111・宮09985-24-8141・カタログをご希望の方は、システムオフィス・システム家具問い合わせの要資料をご明記のうえ、ハガキにて郵便番号134 東京都中央区銀座7-3-18 日本楽器製造株式会社、広告課 F-0M様までお申込みください。

SYSTEM FURNITURE & SYSTEM KITCHEN